

添付資料

調査団員名簿

<第一次現地調査>

氏名	担当	所属	期間
吉田 克人	総括	独立行政法人国際協力機構、国際協力専門員	2011年8月14日 ～8月25日
高嶋 清史	協力内容合意形成	独立行政法人国際協力機構、地球環境部、水資源・防災グループ、水資源第二課	2011年8月14日 ～8月25日
由本 聡一郎	業務主任/給水計画	(株)東京設計事務所、海外事業部、技術第3チーム、チームリーダー	2011年8月11日 ～9月12日
伊関 伸一	副業務主任/水理地質	OYO インターナショナル(株)、技術部、マネージャー	2011年8月11日 ～9月12日
河内 政廣	給水施設設計	(株)東京設計事務所、海外事業部	2011年8月11日 ～9月12日

<第二次現地調査>

氏名	担当	所属	期間
佐藤 公平	総括	独立行政法人国際協力機構、資金協力支援部、実施監理第三課、課長	2011年10月12日 ～10月21日
吉田 克人	地下水開発	独立行政法人国際協力機構、国際協力専門員	2011年10月12日 ～10月21日
渡邊 利一	協力企画	独立行政法人国際協力機構、地球環境部、水資源・防災グループ、水資源第二課	2011年10月12日 ～10月21日
由本 聡一郎	業務主任/給水計画	(株)東京設計事務所、海外事業部、技術第3チーム、チームリーダー	2011年10月8日 ～12月9日
伊関 伸一	副業務主任/水理地質	OYO インターナショナル(株)、技術部、マネージャー	2011年10月8日 ～12月9日
濱田 巖	物理探査/試掘管理	(株)東京設計事務所、海外事業部、技術第2チーム	2011年10月8日 ～12月9日
河内 政廣	給水施設設計	(株)東京設計事務所、海外事業部	2011年10月8日 ～12月9日
田中 一郎	環境社会配慮/維持管理計画	OYO インターナショナル(株)、技術部長	2011年10月8日 ～12月9日
佃 又三郎	施工・資機材調達計画/積算	(株)東京設計事務所、海外事業部、技術第3チーム	2011年10月19日 ～12月17日

<概要説明調査>

氏名	担当	所属	期間
村上 敏雄	総括	独立行政法人国際協力機構、国際協力専門員	2012年9月2日 ～9月8日
渡邊 利一	協力計画	独立行政法人国際協力機構、地球環境部、水資源・防災グループ、水資源第二課	2012年9月2日 ～9月8日
由本 聡一郎	業務主任/給水計画	(株)東京設計事務所、海外事業部、技術第3チーム、チームリーダー	2012年9月2日 ～9月16日
佃 又三郎	施工・資機材調達計画/積算	(株)東京設計事務所、海外事業部、技術第3チーム	2012年9月2日 ～9月16日

調査日程

〈第一次現地調査〉

日時	曜	官ミッション	由本	伊関	河内	
8月11日	(木)		成田→バンコク		成田→バンコク	
8月12日	(金)		バンコク→エンテベ、 JICA 事務所挨拶		→エンテベ、 JICA 事務所挨拶	
8月13日	(土)		資料収集・再委託準備		資料収集・ 再委託準備	
8月14日	(日)	成田→ドバイ	再委託準備			
8月15日	(月)	ドバイ→エンテベ	水・環境省 IC/R 説明			
8月16日	(火)		水・環境省 IC/R 協議、カンバラ→グル			
8月17日	(水)		ワークショップ (対象7県)、USAID との協議			
8月18日	(木)		現地視察 (ラムウオ県、キトゥグム県)			
8月19日	(金)		現地視察 (アガゴ県、パデール県)			
8月20日	(土)		現地視察 (アムル県、ヌウォヤ県)、グル→カンバラ			
8月21日	(日)		ミニッツ案作成、団内協議			カンバラ→グル
8月22日	(月)		水・環境省とのミニッツ案協議			現地調査 (社会状況調査)
8月23日	(火)		首相府表敬訪問、ユニセフ協議、ミニッツ案協議・署名			
8月24日	(水)	日本大使館、JICA 事務所報告、エン テベ→成田	JICA 事務所報告			
8月25日	(木)	成田到着	カンバラ→グル			
8月26日	(金)		現地調査 (RGC、県地方政府、 水事務所)	現地調査 (RGC 既存給水施設調 査)	現地調査 (RGC 既存給水施 設調査)	
8月27日	(土)					
8月28日	(日)					
8月29日	(月)					
8月30日	(火)					
8月31日	(水)					
9月1日	(木)					
9月2日	(金)					
9月3日	(土)					
9月4日	(日)					
9月5日	(月)					
9月6日	(火)					
9月7日	(水)		Gulu F0 報告、グル→カンバラ		Gulu F0 報告、グル→カン バラ	
9月8日	(木)		水・環境省との協議		水・環境省との協議	
9月9日	(金)		JICA 事務所報告		JICA 事務所報告	
9月10日	(土)		エンテベ→アデスアベバ		エンテベ→アデスアベバ	
9月11日	(日)		アデスアベバ→バンコク		アデスアベバ→バンコク	
9月12日	(月)		バンコク→成田		バンコク→成田	

〈第二回現地調査〉

日時	曜	官ミッション	由本	伊関	濱田	河内	田中	佃
10月8日	(土)		成田→バンコク					
10月9日	(日)		バンコク→エンテベ					
10月10日	(月)		JICA 事務所挨拶・協議、水・環境省協議					
10月11日	(火)		再委託準備					
10月12日	(水)	成田→ドバイ	水・環境省 IC/R 説明					
10月13日	(木)	ドバイ→エンテ	再委託準備					

日時	曜	官ミッション	由本	伊関	濱田	河内	田中	佃		
		べ到着、JICA 事務所協議								
10月14日	(金)	水・環境省協議、カンパラ→グル、Gulu FO 協議			水・環境省協議、再委託準備					
10月15日	(土)	現地視察 (調査対象 RGC、村落)		カンパラ→グル	再委託準備	再委託準備				
10月16日	(日)	現地視察 (調査対象 RGC、村落)				カンパラ→グル				
10月16日	(日)	現地視察 (調査対象 RGC、村落)								
10月17日	(月)	7 県ワークショップ(選定結果説明)、カンパラへ移動								
10月18日	(火)	ミニッツ協議(水・環境省)								
10月19日	(水)	ミニッツ協議・署名(水・環境省)						成田→バンコク		
10月20日	(木)	日本大使館報告、JICA 事務所報告、エンテベ→	再委託準備			再委託準備		バンコク→エンテベ		
10月21日	(金)	成田到着								
10月22日	(土)									
10月23日	(日)									
10月24日	(月)		再委託準備	カンパラ→グル			資料収集(積算・資材調達等)			
10月25日	(火)		カンパラ→グル	Gulu FO 挨拶	カンパラ→グル			カンパラ→グル		
10月26日	(水)		現地調査 (RGC 調査)	現地調査 (試掘監理・揚水試験監理)	再委託準備	現地調査 (RGC 調査、ステークホルダー会議準備)		現地調査 (RGC 測量等調査)		
10月27日	(木)									
10月28日	(金)									
10月29日	(土)									
10月30日	(日)									
10月31日	(月)									
11月1日	(火)									
11月2日	(水)									
11月3日	(木)					Gulu FO 協議、グル→カンパラ				
11月4日	(金)					JICA 事務所報告	村落物理探査、試掘サイト調査、物理検層指導		現地調査 (RGC 測量等調査)	
11月5日	(土)		カンパラ→グル							
11月6日	(日)									
11月7日	(月)									
11月8日	(火)									
11月9日	(水)									
11月10日	(木)		現地調査 (RGC 調査)							
11月11日	(金)									
11月12日	(土)									
11月13日	(日)									
11月14日	(月)									
11月15日	(火)									
11月16日	(水)		ステークホルダー会議		ステークホルダー会議準備					
11月17日	(木)		(C. Kilak,		ステークホルダー会議					

日時	曜	官ミッション	由本	伊関	濱田	河内	田中	佃
			Adilang, Kitgum Matidi, Awere, Unyama, Koch Goma)			(C. Kilak)		
11月18日	(金)					ステークホルダー会議 (Adilang)		
11月19日	(土)					ステークホルダー会議準備		
11月20日	(日)							
11月21日	(月)							
11月22日	(火)					ステークホルダー会議 (Kitgum Matidi)		
11月23日	(水)					ステークホルダー会議 (Awere)		
11月24日	(木)					ステークホルダー会議 (Unyama)		
11月25日	(金)					現地説明会 (Koch Goma)		
11月26日	(土)					現地調査 (RGC 測量 等調査)	現地調査 (RGC 調査、 ステークホル ダー会議)	
11月27日	(日)	グル→カン バラ、JICA 事務所報告			グル→カン バラ			
11月28日	(月)	カンバラ→ グル	グル→カン バラ					
11月29日	(火)		現地調査 取りまとめ					
11月30日	(水)							
12月1日	(木)		グル→カン バラ、JICA 事務所協議	水・環境省協 議、資料収集		グル→カ ンバラ、 JICA 事務 所協議	水・環境省協 議、資料収集	
12月2日	(金)		水・環境省テクニカル・ノー ト説明・協議			水・環境省テクニカル・ノ ート説明・協議		
12月3日	(土)							
12月4日	(日)		現地調査取りまとめ			現地調査取りまとめ		グル→カン バラ
12月5日	(月)				グル→カン バラ			
12月6日	(火)				JICA 事務所挨拶・報告			
12月7日	(水)				エンテベ→ナイロビ			
12月8日	(木)				ナイロビ→バンコク			資料収集(積 算・資材調達 等)
12月9日	(金)				バンコク→成田			
12月10日	(土)							
12月11日	(日)							
12月12日	(月)							
12月13日	(火)							
12月14日	(水)							
12月15日	(木)							エンテベ→ ナイロビ
12月16日	(金)							ナイロビ→ バンコク
12月17日	(土)							バンコク→ 成田

<概要説明調査>

日時	曜	官ミッション	由本	佃
9月2日	(日)	成田→ドバイ		成田→バンコク

日時	曜	官ミッション	由本	佃
9月3日	(月)	ドバイ→エンテベ		バンコク→エンテベ
9月4日	(火)		JICA 事務所挨拶・打合せ 水・環境省、水開発総局協議 首相府表敬・報告書説明・協議	
9月5日	(水)		水・環境省、水開発総局ミニッツ協議	
9月6日	(木)		水・環境省、水開発総局ミニッツ署名 JICA 事務所打合せ	
9月7日	(金)		JICA 事務所報告、大使館表敬・報告	
		エンテベ→ドバイ→		資料作成
9月8日	(土)	→東京		水・環境省、水開発総局打合せ
9月9日	(日)			資料作成
9月10日	(月)			水・環境省、水開発総局補足調査
9月11日	(火)			
9月12日	(水)			
9月13日	(木)			
9月14日	(金)			エンテベ→ナイロビ
9月15日	(土)			ナイロビ→バンコク
9月16日	(日)			バンコク→成田

相手国関係者リスト

<u>名 前</u>	<u>所属・役職</u>
<u>1. Ministry of Water and Environment</u>	
Betty Bigombe	Minister of State for Water
Richard Cong	Acting Director, DWD
Sottie M. Bomukama	Former Director, DWD
Aaron M. Kabirizi	Commissioner, Rural Water Supply Department, DWD
Tushabe Aus-Ali	Ass. Commissioner, Planning & Development, DWD
Mukama Daoud	Sanitation Coordinator, DWD
Robert Mutibwa K.	Principal Water Officer, Rural Water Supply Department, DWD
Erisa Kyeyune	Hydrogeologist, DWD
Enangu Moses	Drilling Staff, DWD
Katumba Willy	Borehole Maintenance Supervisor, DWD
Senfuma Samuel	Hydrogeologist, DWD
Aloet Eria	Hydrogeologist, DWD
Bisoborwa Paul	Social Scientist, DWD
Nanjobe Uniah	Social Scientist, DWD
Mugeiga Kato	Social Scientist (Environment), DWD
Leofrida Oyella	Princpal Personal Officer, DWD
Kiryia Richard	Finance, DWD
Robert A. K. Mulema	Water and Sanitation Engineer, Focal Point Officer, TSU-2
Nakalyango Caroline	Senior Water Officer, DWRM
Pule Johnson	Senior Hydrogologist, West Nile Water Management Zone, DWRM
Richard Matua	Manager, Water and Sanitation Development Facility-North (WSDF-N), DWRM
Oketcho Pokomol	Community Mobilization Specialist, Water and Sanitation Development Facility-North (WSDF-N)
Oyo Samuel	Project Engineer, Water and Sanitation Development Facility-North (WSDF-N)
John Semujju	Monitoring & Evaluation Specialist, Water and Sanitation Development Facility-North (WSDF-N)
Michael S. Z. Nkalubo	Commissioner, Meteorological Dept., DEA
Lubega Fortunata	Meteorologist, Data Processing, Meteorological Dept., DEA
<u>2. Office of the Prime Minister</u>	
Pius Bigirimana	Permanent Secretary
Flavia Waduwa	Under Secretary, Pacification and Development
Benon M. Kigenyi	Principal Assistant Secretary
Maxwell Chrysolite	Pregramme Coordinator
Kamanyire	
Mayanja Gonzaga	Ass. Commissioner, Northern Uganda
Kenneth Bagarukayo	Programme Manager, Northern Uganda Data Center
Benard Odur	Monitoring & Evaluation Officer, Northern Uganda Data Center
<u>3. Uganda Bureau of Statistics</u>	
Alfred Musanial	Senior Officer
<u>4. Minidtry of Education and Sports</u>	

<u>名 前</u>	<u>所属・役職</u>
Edison Tusiime	Statisticain
5. <u>Amuru District Local Government</u>	
Martin Kisule	Chief Administrative Officer
Donato Oola Olam	
Raymond Luwnta	District Engineer
Okello Louis P'Abur	Sennior Engineer
Payolem Robinson	Ag. District Water Officer
Oyo Samson Ayonic	District Planning Fiicer
Komakech Simon	Mechanical Section
6. <u>Pader District Local Government</u>	
Omonda Grandfield	Chief Administrative Officer
Oryema Evaristo	Deputy Chief Administrative Officer
Obali Obote Charles	District Water Officer
Oceng David	Ass. District Water Officer
Yuka Helken	Secretary
7. <u>Gulu District Local Government</u>	
Abdallah Kiganda	Chief Administrative Officer
Ogwany Bernard	Deputy Chief Administrative Officer
Olal Obang A.	District Engineer
Nyeko Samuel	Ag. District Water Officer
Mecak S. Patrick	Ass. District Water Officer
Chris Otin	District Planning Officer
8. <u>Agago District Local Government</u>	
Kisembe Grace	Chief Administrative Officer
Olyel Raymond	District Water Officer
Kamay Kenneth	Ass. District Water Officer
9. <u>Kitgum District Local Government</u>	
Charles Otai	Chief Administrative Officer
Oola Eugene	District Planning Officer
Bon Gomes Paatrick	District Engineer
Ortem Peter Olena	District Water Officer
Oryema Charles	Ass. District Water Officer
Picho Omunga Willy	Senior Engineer Roads
Oola Eugene	District Planning Officer
10. <u>Lamwo District Local Government</u>	
Mwayita Bruno	Chief Administrative Officer
Akena Leonard	District Engineer
Ojara John Bosco	Water Technician
Onywaronga Albon	District Planner
Okwera Augustine	Senior Road Inspctor
11. <u>Nwoya District Local Government</u>	
Otto Langoya	Chief Administrative Officer
Nyeko Gedffrey	District Engineer/District Water Officer

<u>名 前</u>	<u>所属・役職</u>
Auna Michael Ogaba	District Health Inspector
12. <u>UNICEF</u>	
Prakash Lamsal	Water, Sanitation & Hygiene Specialist
Samuel Madul	Water & Env. Sanitation Officer
13. <u>UNHCR</u>	
Elena Del Fabbro	Associate Field/Program Officer, Sub-office Gulu
14. <u>US Agency for International Development (Uganda)</u>	
Casey M. Hoins	Special Projects Engineer, USAID (Uganda)
Komakech Gerald	Mission Engineer, USAID (Uganda)
15. <u>Oxfam</u>	
David Bennett	Programme Manager - Kitgum, Kitgum Field Office
16. <u>Enviro-Care & Management Limited</u>	
Arygaruku Martin	Principal Consultant, Certified and Registered Environmental Practitioner
17. <u>Embassy of Japan</u>	
Junji Yamazaki	Counsellor, Deputy Head of Mission
Ryo Tokunaga	Head, Economic Cooperation Section
Shugo Shinohara	Coordinator for Economic Cooperation
Kanoko Nishimitsu	Resercher/Advisor, Economic Cooperation Section
18. <u>Japan International Cooperation Agency (JICA), Uganda Office</u>	
Seki Tetsuo	Former Chief Representative
Hoshi Hirofumi	Chief Representative
Hiroyuki Egashira	Representative
Yutaka Araki	Representative
Yoshiharu Nakamura	Project Formulation Advisor, Gulu Office
Kazumi Nakamura	Project Formulation Advisor, Gulu Office
Emmanuel Pacoto	Field Coordinator, Gulu Office
Kenneth Lukwiya	Field Coordinator, Gulu Office

Minutes of Discussions

on the First Preparatory Survey for

the Project for Provision of Improved Water Source for Returned IDP in Acholi Sub Region in the Republic of Uganda

In response to a request from the Government of the Republic of Uganda (hereinafter referred to as "Uganda"), the Government of Japan decided to conduct the First Preparatory Survey for the Project for Provision of Improved Water Source for Returned IDP in Acholi Sub Region in Uganda (hereinafter referred to as "the Project") and entrusted the survey to the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA").

JICA sent to Uganda the First Preparatory Survey Team (hereinafter referred to as "the Team"), which is headed by Dr. Katsuhito Yoshida, JICA Senior Advisor, and is scheduled to stay in the country from August 15th, 2011 to September 10th, 2011.

The Team held the series of discussions with the officials concerned of the Government of Uganda (the central government and local governments) and conducted a field survey in the Project area.

In the course of discussions and field survey, both sides have confirmed the main items described in the attached sheets. The Team will proceed to further work and prepare the Preparatory Survey Report.

Kampala, August 23rd, 2011


Dr. Katsuhito Yoshida
Leader

First Preparatory Survey Team
Japan International Cooperation Agency


Mr. C. Esimu Okuraja
For Permanent Secretary

Ministry of Water and Environment
Government of the Republic of Uganda

ATTACHMENT

1. Objective of the Project

The objective of the Project is to improve the water supply conditions in Acholi sub-region in Uganda through construction of water supply facilities.

2. Project Area

The project area, according to the current request, is Acholi sub-region which is composed of Agago, Amuru, Gulu, Kitgum, Lamwo, Nwoya, and Pader districts, as shown in Annex-1.

3. Responsible and Implementing Organization

3-1 The Responsible Organization is the Ministry of Water and Environment (hereinafter referred to as "MoWE"), the Government of Uganda, and its focal directorate is the Directorate of Water Development (DWD). The organization chart of the responsible organization is shown in Annex-2.

3-2 The Implementing Organization is the district local governments of the respective seven (7) districts mentioned in "2. Project Area" above. These seven institutions through respective water office are in charge of operation and maintenance of the facilities to be constructed under the Project.

4. Items requested by the Uganda side

After discussions with the Team, the items described in Annex-3 were finally requested by the Government of Uganda.

The team explained that JICA will assess the appropriateness of the request and will recommend to the Government of Japan for approval.

5. Japan's Grant Aid Scheme

5-1 The Uganda side reconfirmed the Japan's Grant Aid Scheme explained by the Team, as described in Annex-4 and 5.

5-2 The Uganda side will take the necessary measures, as described in Annex-6 for smooth implementation of the Project, as the condition of the Japan's Grant Aid to be implemented.

5-3 JICA will report to the Uganda side if there are any other specific undertakings based on the result of this Survey.

6. Schedule of the Study

- 6-1 The Consultant of the Team will proceed to undertake further surveys in Uganda until September 10th, 2011.
- 6-2 JICA will dispatch the Second Preparatory Survey team to Uganda in the middle of October, 2011 for further discussions and field surveys on the details of the Project, including the site screening. The Team will stay in Uganda up to the middle of December 2011 for further survey.
- 6-3 JICA will prepare the draft final report of the Survey in English and dispatch a mission to Uganda in order to explain its contents around the beginning of May, 2012.
- 6-4 In case the contents of the draft final report are accepted in principle by the Uganda, JICA will complete the final report and send it to the Government of Uganda by the end of June, 2012.
- 6-5 The Team explained that implementation of the Preparatory Surveys is not a commitment of the approval of the Project, as the Team explained.

7. Other Relevant Issues

7-1 List of the target villages and RGCs for the Survey

At the beginning of discussion, both sides confirmed that the list of the target villages and RGCs (Rural Growth Centre) (hereinafter referred as to "the site list") submitted to the government of Japan in July 2011, which is composed of two hundred and eighty (280) villages and sixteen (16) RGCs, is considered as the current request of the government of Uganda, instead of the list submitted in August 2010.

The Team proposed to add to several villages related to another Japan's Grant Aid Project "the Project for Rebuilding Community for Promoting Return and Re-settlement of Internally Displaced Persons in Acholi sub region in Northern Uganda" (hereinafter referred to as "REPRES"), which intends to construct facilities such as schools and health posts but not water supply facilities necessary for community development. Since it is expected that construction of water supply facilities in the Project might increase effectiveness of REPRES, as a result of discussions, fourteen (14) villages of which the parishes are not included in the site list for the Project were added.

At last, both sides finalized the site list, which is composed of two hundred ninety four (294) villages for point water sources with hand pump and sixteen (16) RGCs for piped water supply system, as shown in Annex-7A and 7B.

7-2 Site screening procedure

The Team explained that it is very difficult to construct necessary water supply facilities in all villages and RGCs listed, and explained its counterproposal to select a certain number of villages (tentatively 100) and RGCs (tentatively 8) for the project implementation among the requested ones considering the procedure as shown in Annex-8

The Uganda side understood the proposal from the Team and accepted the proposed site screening procedure.

Both sides also confirmed that the final number of the target villages and RGCs, which both sides agreed in this preparatory survey, might be changed, according to discussion between the Government of Japan and JICA.

7-3 Basic framework for design works

Both sides confirmed the basic framework for design works conducted by the Consultant of the Team as followings:

1) Target year

Both sides agreed the target Year of the project as Year 2017.

2) Unit amount of water consumption

Both sides agreed that the unit amount of water supply is 20 liter/person/day both for the piped water supply system and point water source with hand pump.

3) Yield of Borehole

Both sides confirmed the minimum yield of the borehole to be constructed in the Project for point water source is set at 720 liter per hour, considering the designed capacity of the predominant hand pump (U2/3), and it might be reviewed in detail through the Second Preparatory Survey.

The necessary yield of the borehole for piped water supply system depends on the total demand for the beneficiaries in the target RGC and its groundwater potential, and the demand will be confirmed at the end of the second field survey, in which geophysical survey and household survey will be conducted.

Both sides also confirmed that water quality of the borehole should meet the water quality standard of the government of Uganda.

6B

3

6B

3

4) Population served per borehole for point water source with hand pump

Both sides confirmed that one (1) borehole should serve 300 persons, complying with the guideline of the government of Uganda.

7-4 Undertakings by the Uganda Side

The Team requested the Uganda side to timely allocate necessary amount of budget for smooth implementation of the Project, to assign counterpart personnel during the period of the Preparatory Surveys and implementation of the Project, and to abide by the following undertakings in addition to major understandings described in Annex-5.

(1) Proper land preparation for new water supply facilities

Both sides confirmed that the Uganda side will take necessary measures to prepare the land for new facilities to be constructed in the Project, such as elevated tanks and public taps.

(2) Tax exemption and custom clearance

The Team explained that the Uganda side shall take necessary measures to exempt Japanese nationals who will be engaged in the Project from all duties and related fiscal charges which may be imposed in Uganda with respect to the import and local procurement of equipment and services supplied under the verified contract. The Team also explained that the Uganda side shall take necessary measures to implement smooth custom clearance for the materials and equipment for the Project to be imported from Japan or third countries.

The Uganda side noted the provision on tax exemption and custom clearance above and undertook to handle it in consultation with the Ministry of Finance, Planning and Economic Development.

(3) Installation of necessary facilities.

The Team explained that the fence around the hand pump facilities to be constructed in the Project and electric power lines to the main terminal boards of the facilities including down-transformers for pump operation for piped water supply system, if necessary, should be prepared by the Uganda side.

7-5 Environmental and Social Considerations

The Team explained to the Uganda side about the JICA Guidelines for Environmental and Social Considerations (hereinafter referred to as "JICA Guidelines").

The Uganda side understood the contents of JICA Guidelines, and that the Project should comply with JICA Guidelines, as well as laws and regulations applicable in Uganda related to environmental and social considerations. In addition, the Uganda side assured to take necessary measures, if necessary, for environmental impact assessment (EIA) in relation with the Project and to obtain the formal approval from relevant authorities according to the Ugandan laws and regulations.

7-6 Capacity development for operation and maintenance of the facilities

The Team emphasized that it should be confirmed that the stakeholders such as district water officers, hand pump mechanics, etc., have enough capacity for efficient and effective operation and maintenance of the facilities to be constructed in the Project. The Uganda side expressed its recognition that their capacity should be enhanced and requested for capacity development activities of which details are shown in Annex-3. The Team understood it and promise to assess the appropriateness of the request in Japan.

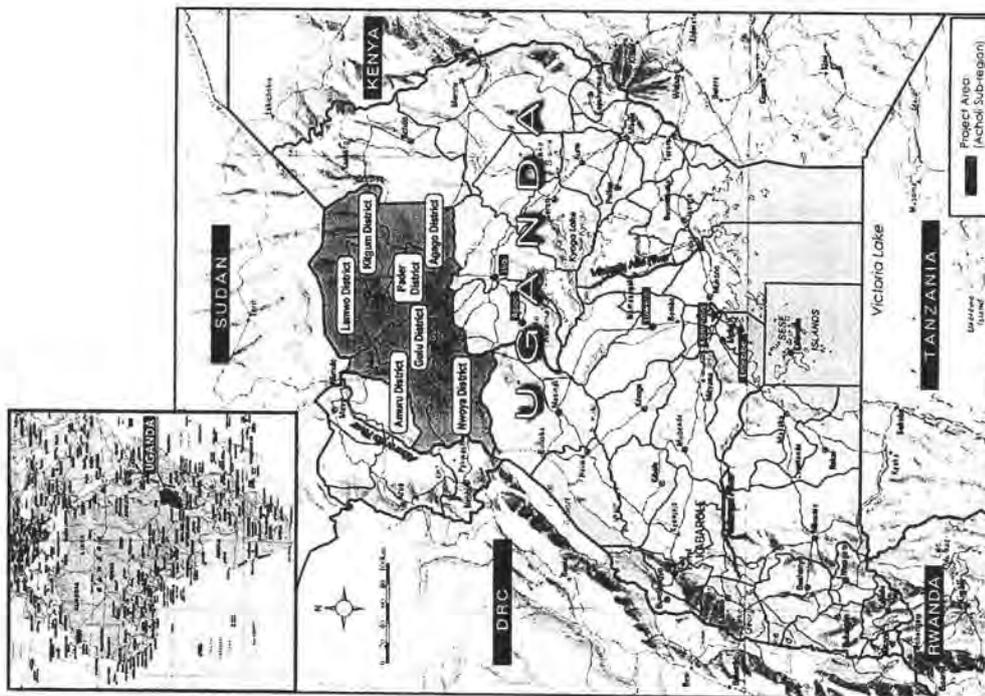
7-7 Arrangement for the Team

The Team requested the Uganda side for the following arrangements necessary for the smooth implementation of the survey;

- (1) To provide the Team with available relevant data, information and materials necessary for the execution of the Survey.
- (2) To prepare the answers of the Questionnaire presented by the Team.
- (3) To assign full-time counterpart to the Team during their stay in Republic of Uganda, to play the following roles as the coordinator to the Team:
 - To make the appointments and to set up the meetings with authorities, departments and all other facilities and firms whatever the Team intends to visit.
 - To attend the site survey and any other visiting place with the Team and to make any convenience on accommodation, working room, adequate transportation, getting the permissions if required, etc., and
 - To assist and advise the Team for the collection of data and information as much as possible.

- (4) The Counterpart Team (hereinafter referred to as "the C/P Team") shall be formed including the members of DWD, DWRM, DEA and TSU as well as DWOs. The C/P Team shall be composed of the members as follows:

Proposed Project Site
(Achofi Sub region)



- Team Leader of the C/P Team
 - Water Supply Planning / Facility Design
 - Hydrogeologist / Geophysical Surveyor
 - Well Drilling Specialist
 - Environmental and Social Consideration
- (5) To secure the permission to photograph and to enter into private properties and restricted areas for the Team for proper execution of the Survey, if necessary.
- (6) To take any measures deemed necessary to secure the safety of the members of the Team.
- (7) To make arrangements to allow the Team to bring back to Japan any necessary data, maps and materials related to the Survey, subject to approval by the Government of Republic of Uganda in order to analyze the Project and prepare the reports.

The Uganda side promised to take necessary measure to meet the requests.

(END)

Annex

- Annex-1 Proposed project site
- Annex-2 Organization chart of the responsible organization
- Annex-3 Items requested by the Uganda side
- Annex-4 Japan's Grant Aid Scheme
- Annex-5 Flow chart of Japan's Grant Aid procedures
- Annex-6 Major undertakings to be taken by each government
- Annex-7 List of the requested villages and RGCs for the facility construction
- Annex-8 Site screening procedure

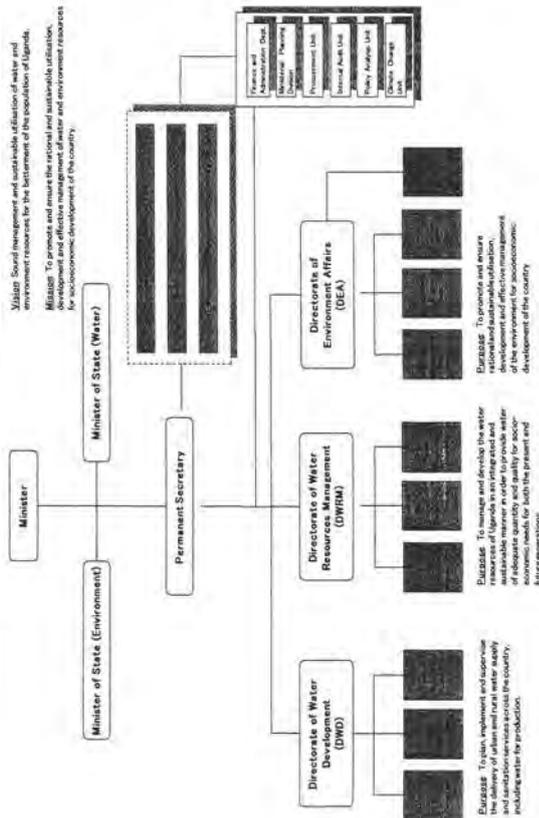
37

3

37

Items requested by the Uganda side

Organization Chart of the Responsible Organization
(Ministry of Water and Environment)



Annex-2

<Group A>
Construction of water supply and sanitation facilities

1. Construction of piped water supply systems for sixteen (16) RGCs listed in Annex-7A
2. Construction of point water sources with hand pump for two hundred and ninety four (294) villages listed in Annex-7B
3. Construction of sanitation facilities such as ECO-SAN toilet with the piped water supply system in the sixteen (16) RGCs

<Group B> (same priority on each item)

Provision of management guidance for operation and maintenance of the water supply facilities

- > Community Mobilization for the establishment of Water and Sanitation Committee for each point water source with hand pump to be constructed in the Project
- > Training for Hand Pump Mechanics
- > Assistance for the establishment of the water board for operation and maintenance of the piped water supply facilities to be constructed in the Project

<Group C>

Provision of necessary equipment for operation and maintenance of the water supply facilities

1. Sets of tools necessary for hand pump maintenance for hand pump mechanics
2. One (1) vehicle necessary for monitoring and guiding water and sanitation committees for district water office which has no monitoring vehicle
3. One (1) service rig vehicle for the MoWE for rehabilitating the point water sources with hand pump to be constructed in the Project

<End>

Handwritten marks: '60' at the top right, '73' and '60' in the middle right, and '73' at the bottom right.

JAPAN'S GRANT AID

The Government of Japan (hereinafter referred to as "the GOJ") is implementing the organizational reforms to improve the quality of Official Development Assistance (ODA) operations, and as a part of this realignment, a new JICA law was entered into effect on October 1, 2008. Based on this law and the decision of the GOJ, JICA has become the executing agency of the Grant Aid for General Projects, for Fisheries and for Cultural Cooperation, etc.

The Grant Aid is non-reimbursable fund provided to a recipient country to procure the facilities, equipment and services (engineering services and transportation of the products, etc.) for its economic and social development in accordance with the relevant laws and regulations of Japan. The Grant Aid is not supplied through the donation of materials as such.

1. Grant Aid Procedures

The Japanese Grant Aid is supplied through following procedures:

- Preparatory Survey
 - The Survey conducted by JICA
 - Appraisal & Approval
 - Appraisal by the GOJ and JICA, and Approval by the Japanese Cabinet
 - Authority for Determining Implementation
 - The Notes exchanged between the GOJ and a recipient country
 - Grant Agreement (hereinafter referred to as "the G/A")
 - Agreement concluded between JICA and a recipient country
 - Implementation
 - Implementation of the Project on the basis of the G/A

2. Preparatory Survey

(1) Contents of the Survey

The aim of the preparatory Survey is to provide a basic document necessary for the appraisal of the Project made by the GOJ and JICA. The contents of the Survey are as follows:

- Confirmation of the background, objectives, and benefits of the Project and also institutional capacity of relevant agencies of the recipient country necessary for the implementation of the Project.
- Evaluation of the appropriateness of the Project to be implemented under the Grant Aid

Scheme from a technical, financial, social and economic point of view.

- Confirmation of items agreed between both parties concerning the basic concept of the Project.

- Preparation of an outline design of the Project.
- Estimation of costs of the Project

The contents of the original request by the recipient country are not necessarily approved in their initial form as the contents of the Grant Aid project. The Outline Design of the Project is confirmed based on the guidelines of the Japan's Grant Aid scheme.

JICA requests the Government of the recipient country to take whatever measures necessary to achieve its self-reliance in the implementation of the Project. Such measures must be guaranteed even though they may fall outside of the jurisdiction of the organization of the recipient country which actually implements the Project. Therefore, the implementation of the Project is confirmed by all relevant organizations of the recipient country based on the Minutes of Discussions.

(2) Selection of Consultants

JICA reviews the Report on the results of the Survey and recommends the GOJ to appraise the implementation of the Project after confirming the appropriateness of the Project.

(3) Result of the Survey

JICA reviews the Report on the results of the Survey and recommends the GOJ to appraise the implementation of the Project after confirming the appropriateness of the Project.

3. Japan's Grant Aid Scheme

(1) The E/N and the G/A

After the Project is approved by the Cabinet of Japan, the Exchange of Notes (hereinafter referred to as "the E/N") will be signed between the GOJ and the Government of the recipient country to make a pledge for assistance, which is followed by the conclusion of the G/A between JICA and the Government of the recipient country to define the necessary articles to implement the Project, such as payment conditions, responsibilities of the Government of the recipient country, and procurement conditions

(2) Selection of Consultants

In order to maintain technical consistency, the consulting firm(s) which conducted the Survey will be recommended by JICA to the recipient country to continue to work on the Project's implementation after the E/N and G/A.

(3) Eligible source country

Under the Japanese Grant Aid, in principle, Japanese products and services including transport or those of the recipient country are to be purchased. When JICA and the Government of the recipient country or its designated authority deem it necessary, the Grant Aid may be used for the purchase of the products or services of a third country. However, the prime contractors, namely, constructing and procurement firms, and the prime consulting firm are limited to "Japanese nationals".

(4) Necessity of "Verification"

The Government of the recipient country or its designated authority will conclude contracts denominated in Japanese yen with Japanese nationals. Those contracts shall be verified by JICA. This "Verification" is deemed necessary to fulfill accountability to Japanese taxpayers.

(5) Major undertakings to be taken by the Government of the Recipient Country

In the implementation of the Grant Aid Project, the recipient country is required to undertake such necessary measures as Annex.

(6) "Proper Use"

The Government of the recipient country is required to maintain and use properly and effectively the facilities constructed and the equipment purchased under the Grant Aid, to assign staff necessary for this operation and maintenance and to bear all the expenses other than those covered by the Grant Aid.

(7) "Export and Re-export"

The products purchased under the Grant Aid should not be exported or re-exported from the recipient country.

(8) Banking Arrangements (B/A)

- a) The Government of the recipient country or its designated authority should open an account under the name of the Government of the recipient country in a bank in Japan (hereinafter referred to as "the Bank"). JICA will execute the Grant Aid by making payments in Japanese yen to cover the obligations incurred by the Government of the recipient country or its designated authority under the Verified Contracts.
- b) The payments will be made when payment requests are presented by the Bank to JICA under an Authorization to Pay (A/P) issued by the Government of the recipient country or its designated authority.

(9) Authorization to Pay (A/P)

The Government of the recipient country should bear an advising commission of an Authorization to Pay and payment commissions paid to the Bank.

(10) Social and Environmental Considerations

A recipient country must carefully consider social and environmental impacts by the Project and must comply with the environmental regulations of the recipient country and JICA socio-environmental guidelines.

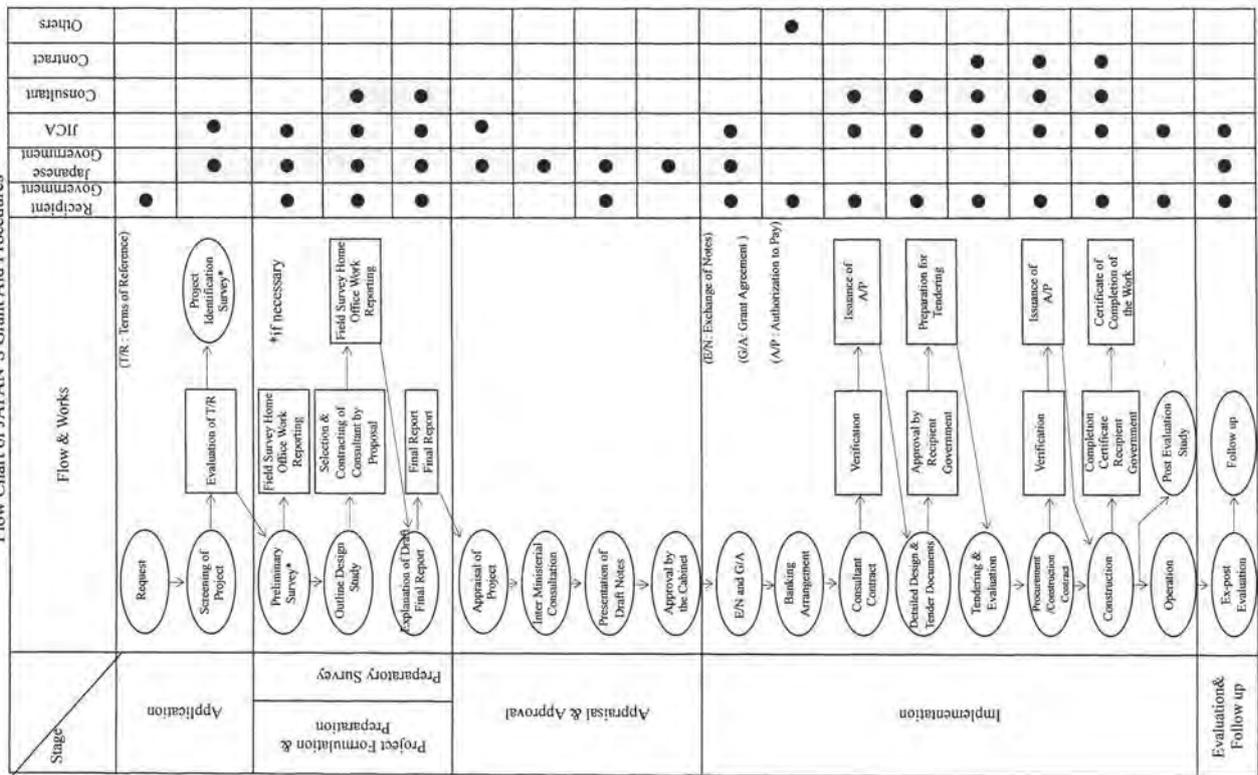
60

3

60

7

Flow Chart of JAPAN'S Grant Aid Procedures



Major Undertakings to be taken by Each Government (Construction)

No.	Items	To be covered by Grant Aid	To be covered by Recipient Side
1	To secure lots of land necessary for the implementation of the Project and to clear the sites;		●
2	To ensure prompt customs clearance of the products and to assist internal transportation of the products in the recipient country		
3	1) Marine (Air) transportation of the Products from Japan to the recipient country	●	
	2) Tax exemption and custom clearance of the Products at the port of disembarkation		●
	3) Internal transportation from the port of disembarkation to the project site	●	●
4	To ensure that customs duties, internal taxes and other fiscal levies which may be imposed in the recipient country with respect to the purchase of the products and the services be exempted		●
5	To accord Japanese nationals whose services may be required in connection with the supply of the products and the services such facilities as may be necessary for their entry into the recipient country and stay therein for the performance of their work		●
6	To ensure that the Facilities be maintained and used properly and effectively for the implementation of the Project		●
7	To bear all the expenses, other than those covered by the Grant, necessary for the implementation of the Project		●
8	To bear the following commissions paid to the Japanese bank for banking services based upon the B/A		●
	1) Advising commission of A/P 2) Payment commission		●
	To give due environmental and social consideration in the implementation of the Project.		●

(B/A: Banking Arrangement, A/P: Authorization to pay)

Major Undertakings to be taken by Each Government (Equipment)

No.	Items	To be covered by Grant Aid	To be covered by Recipient Side
1	To ensure prompt unloading and customs clearance of the products at ports of disembarkation in the recipient country and to assist internal transportation of the products		
2	1) Marine (Air) transportation of the Products from Japan to the recipient country	●	
	2) Tax exemption and custom clearance of the Products at the port of disembarkation		●
	3) Internal transportation from the port of disembarkation to the project site	●	●
3	To ensure that customs duties, internal taxes and other fiscal levies which may be imposed in the recipient country with respect to the purchase of the products and the services be exempted] or [be borne by the Authority without using the Grant]		●

List of RGCs Requested for Piped Water Supply Facilities

District	No	Site (RGC)	Location (Sub-county)
Amuru	1	Pabbo Trading Centre	Pabbo
	2	Elego	Atiak
Nwoya	3	Koch Goma	Koch Goma
	4	Alero	Alero
Gulu	5	Awach	Awach
	6	Unyama	Unyama
	7	Bobi	Bobi
Agago	8	awere	Odek
	9	Lira Paluo	Lira Paluo
Lamwo	10	Adilang	Adilang
	11	Lamwo Town Council (Olebi Trading Center)	Lamwo
Kitgum	12	Agoro	Agoro
	13	Omiya - Anyima	Omiya anyima
Pader	14	Kitgum Matidi	Kitgum Matidi
	15	Corner Kilak	Pader
	16	Pajule	Pajule

3	To accord Japanese nationals whose services may be required in connection with the supply of the products and the services such facilities as may be necessary for their entry into the recipient country and stay therein for the performance of their work	•
4	To ensure that [the Facilities and the products]/[the Facilities]/ [the products] be maintained and used properly and effectively for the implementation of the Project	•
5	To bear all the expenses, other than those covered by the Grant, necessary for the implementation of the Project	•
6	To bear the following commissions paid to the Japanese bank for banking services based upon the B/A	•
	Advising commission of A/P	•
	Payment commission	•
7	To give due environmental and social consideration in the implementation of the Project.	•

B/A : Banking Arrangement, A/P : Authorization to Pay

List of Villages Requested for Point Water Sources with Hand Pump

District	No.	Village	Location	
			Parish	Sub-county
Amuru	1	Bibia East	Bibia	Attiak
	2	Kal east	Attiak Kal	Attiak
	3	Okidi North	okidi	Attiak
	4	Pacilo East	Pacilo	Attiak
	5	Palukere East	Palukere	Attiak
	6	Agoro	Pareacha	Attiak
	7	Pukumu	pawal	Attiak
	8	popwonya East	Popwonya	Attiak
	9	Paomo	Gaya	Pabbo
	10	Kal centre	Pabbo Kal	Pabbo
	11	Andara	Labala	Pabbo
	12	Olinga	Labala	Pabbo
	13	Kati Kati A	Palwong	Pabbo
	14	Abera	Parubanga	Pabbo
	15	Ceri	Pogo	Pabbo
	16	Otorokume	Pogo	Pabbo
	17	Abyee	Agwaryugi	Lamogi
	18	Amora	Guru-Guru	Lamogi
	19	Opok	Gira-Gira	Lamogi
	20	Pukure	Lacor	Lamogi
	21	Coorom	Pagoro	Lamogi
	22	Amilobo	Palema	Lamogi
	23	Odur	Coke	Lamogi
	24	Apotokito	Oboo	Lamogi
	25	Teddi	Aewera	Amuru
	26	Abongo	Okungedi	Amuru
	27	Amoyokuma	Pagak	Amuru
	28	Labongo	Pagak	Amuru
	29	Lujoro	Pailyec	Amuru
	30	Green Reserve	Pailyec	Amuru
	31	Ogeli	Pamuca	Amuru
	32	Reckiteke	Pailyec	Amuru
	33	Lamola Coke	Coke	Lamogi
	34	Apaa	Labala	Pabbo
	35	Palukere West	Palukere	Attiak

District	No.	Village	Location	
			Parish	Sub-county
Nwoya	36	Bwobonam A	Bwobonam	Alero
	37	Bwobonam B	Bwobonam	Alero
	38	Gotringo	Pangur	Alero
	39	Langol	Pangur	Alero
	40	Latekodong	Pacokrac	Alero
	41	Lalar	panyabono	Alero
	42	oyinya	panyabono	Alero
	43	Lulyango	Paibwor	Alero
	44	Amuka	Kutuamuka	Anaka
	45	kweyo	Kutuamuka	Anaka
	46	Akago	Pabali	Anaka
	47	Lapono	Pabali	Anaka
	48	Kal	Paduny	Anaka
	49	Owak	Pangora	Anaka
	50	Pajaa	Pangora	Anaka
	51	Labyei	Todora	Anaka
	52	Okii	Ywaya	Anaka
	53	onyomtil	Ywaya	Anaka
	54	Agonga B	Agonga	Koch Goma
	55	Kalang	Amar	Koch Goma
	56	Lakalac	Amar	Koch Goma
	57	Lapem	Coorom	Koch Goma
	58	Goro	Orum	Koch Goma
	59	Kal B	Goma Kal	Koch Goma
	60	bungu	Lii	Koch Goma
	61	Pakiye	Lii	Koch Goma
	62	Paminolango	Latoto	Purunga
	63	Belkec	Paromo	Purunga
	64	Lodi	Paromo	Purunga
	65	Patira East	Patira	Purunga
	66	Patira West	Patira	Purunga
	67	Pawatomero Central	Pawatomero	Purunga
	68	Pawatomero East	Pawatomero	Purunga
	69	Pawatomero West	Pawatomero	Purunga
	70	Lagazi	Pabit East	Purunga

District	No.	Village	Location	
			Parish	Sub-county
Gulu	71	Burcoro I	Gwengdiya	AWACH
	72	Burcoro II	Gwengdiya	AWACH
	73	Paromo I	Paduny	AWACH
	74	Paromo II	Paduny	AWACH
	75	Ayweri I	Paibona	AWACH
	76	Ayweri II	Paibona	AWACH
	77	Oguru-Lakuny I	Pukony	AWACH
	78	Oguru-Lakuny II	Pukony	AWACH
	79	Twonokun	Agonga	BUNGATIRA
	80	Cetkana	Atiabar	BUNGATIRA
	81	Bwobo I	Laliya	BUNGATIRA
	82	Bwobo II	Laliya	BUNGATIRA
	83	Obiya	Laroo	BUNGATIRA
	84	Paminmel	Pabwo	BUNGATIRA
	85	Lukodi I	Punena	BUNGATIRA
	86	Lukodi II	Punena	BUNGATIRA
	87	Kati-Kati Lacor	Oitino	BUNGATIRA
	88	Lakwela	Kal Alii	BUNGATIRA
	89	Acutomer	Kal Umu	PAICHO
	90	Ome 'A'	Omel	PAICHO
	91	Atupibokeber I	Pagik	PAICHO
	92	Atupibokeber II	Pagik	PAICHO
	93	Ajuku	Pakwelo	PAICHO
	94	Agung B	Angaya	PAICHO
	95	Gulu PTC	Unyama	PAICHO
	96	Agoro I	Labworomor	PALARO
	97	Agoro II	Labworomor	PALARO
	98	Mede Centre I	Mede	PALARO
	99	Mede Centre II	Mede	PALARO
	100	Kiteny I	Owalo	PALARO
	101	Kiteny II	Owalo	PALARO
	102	Anyadwe	Kal	PATIKO
	103	Angany I	Pawel	PATIKO
	104	Angany II	Pawel	PATIKO
	105	Adak I	Pugwenyi	PATIKO

District	No.	Village	Location	
			Parish	Sub-county
Gulu	106	Labworomor	Paidongo	BOBI
	107	Along	Paidwe	BOBI
	108	Ibar	Palenga	BOBI
	109	Aremo	Palwo	BOBI
	110	Adak	Patek	BOBI
	111	Ariya	Acoyo	KORO
	112	Abole	Ibakara	KORO
	113	Abili	Labwoc	KORO
	114	Atede	Lapainat East	KORO
	115	Obwola	Lapainat West	KORO
	116	Kal A and B	Pageya	KORO
	117	Acutyeng	Lanenober	LAKWANA
	118	Labuje	Lujorongole	LAKWANA
	119	Abura	Parak	LAKWANA
	120	Hima	Te-got	LAKWANA
	121	Abuturu I	Gem	LALOGI
	122	Abuturu II	Gem	LALOGI
	123	Otal	Gem	LALOGI
	124	Alwii	Idobo	LALOGI
	125	Latimnyer	Idobo	LALOGI
	126	Aparowiya I	Jaka	LALOGI
	127	Aparowiya II	Jaka	LALOGI
	128	Wanglolo	Jaka	LALOGI
	129	Adak	Lukwir	LALOGI
	130	Idure	Lukwir	LALOGI
	131	Awatlela	Parwech	LALOGI
	132	Laminokure	Parwech	LALOGI
	133	Acet Central	Binya	ODEK
	134	Agangolaro	Lamola	ODEK
	135	Barolam (Corner Oja B, barolam dog odek)	Lukwor	ODEK
	136	Owak	Abwoch	ONGAKO
	137	Bwobo tochi	Alokolum	ONGAKO
	138	Lamin Lawino	Ongako Kal	ONGAKO
	139	Dika	Onyona	ONGAKO
	140	Abuga	Patuda	ONGAKO

District	No.	Village	Location	
			Parish	Sub-county
Agago	141	Lutage	Otumpili	Lokole
	142	Lapiri	Ngwero	Lokole
	143	Lungakagada	kiteny	Lokole
	144	Sub County HQ	omongo	Lira Palwo
	145	Tori East	Lutome	Lira Palwo
	146	Agweng	Lutome	Lira Palwo
	147	Abwee	Ademi	Lira Palwo
	148	Lapyem	Lanyinyi	Lira Palwo
	149	Obokitoo	Agweng	Lira Palwo
	150	Kotomor east	Apobo	Kotomor
	151	Amin Ogwal	Otek	Kotomor
	152	Orringo Ongom	Oyelowidye	Kotomor
	153	Te Vwao	Ogong	Kotomor
	154	opyel Central	Kal	Patongo
	155	apano Central	Kal	Patongo
	156	Opal Oryoneko	odongkiwinyo	Patongo
	157	Gwero	Lakwa	Patongo
	158	Owito	lukwangok	Patongo
	159	Atanga	Kalagum	Wol
	160	Apil West	Pahuti	Wol
	161	Katongotut	Ogok	Wol
	162	Kapir	Mwa	Wol
	163	Abahukwang	Guda	Wol
	164	Aweb	Akla	Arum
	165	Dong Agweng B	Agelech	Arum
	166	Akeb Tong	Kazikazi	Arum
	167	Wii Atup	Kazikazi	Arum
	168	Okwang Central	Acholi Pii	Arum
	169	Acan Dano	Acholi Pii	Arum
	170	Laming Onen	Layita	Omya Pacwa
	171	Lakwa A	Lakwa	Omya Pacwa
	172	Acam Roma	Ladere	Lokole
	173	Lela Kabaka	atit	Wol
	174	Wilo Pary	Ajali	Patongo
	175	Lapiri	Ngwero	Lokole
*	176	Tong Wiri South	Pacabol	Paimol
*	177	Loborom	Pacabol	Paimol
*	178	Labeledongony	Ngora	Paimol
*	179	Te Okiro	Ngora	Paimol

Villages marked * is the requested villages in another Japanese Grant Aid Project named "the Project for Rebuilding Community for Promoting Return and Re-settlement of Internally Displaced Persons in Acholi-sub Region in Northern Uganda"

District	No.	Village	Location	
			Parish	Sub-county
Lamwo	180	Apyeta Central	Apyeta	Palabek Ogili
	181	Padwat Central (Padwat P/S)	Padwat	Palabek Ogili
	182	Padwat West (Laluru Oyika)	Padwat	Palabek Ogili
	183	Mudu East (Mal)	Paracelle	Palabek Ogili
	184	Lia- Tee okworo	Aka	Padibe East
	185	Dech East	Katum	Padibe East
	186	Dog Lokutu East	Kuluyee	Padibe East
	187	Tadi South	Wangrit	Padibe East
	188	Gem (Gem)	Kal	Madi-opei
	189	Popany (Popany)	Kal	Madi-opei
	190	Pobutu	Pobura	Madi-opei
	191	Mekmek	Abakadyak	Padibe West
	192	Kamana Central	Lagwel	Padibe West
	193	Lagwel P/S	Lagwel	Padibe West
*	194	Amica South	Ywaya	Padibe West
*	195	Tumbaifu West	Ywaya	Padibe West
	196	Obere	Ngacino	Agoro
	197	Loromibenge B	Pobar	Agoro
	198	Tunanun A	Pobar	Agoro
*	199	Moroto East	Pawach	Agoro
*	200	Lomwala A	PAwach	Agoro
	201	Lobiluku (obokolot)	Bungu	Paloga
	202	Langole (Keca)	Bungu	Paloga
	203	Biber (liba)	Bungu	Paloga
	204	Agum P/S	Dibolyec	Lokung
	205	Tedo pe	Dibolyec	Lokung
	206	Guria North	Parapono	Lokung
	207	Liri Central	Ayuu Alali	Palabek Kai
	208	Larywang E-walagiri	Labigrwang	Palabek Kai
	209	Ayuu-lupur (Barara)	Anaka	Palabek Gem
	210	Ajaa ogsala (Alere)	Anaka	Palabek Gem
	211	Anaka South (Alwala)	Anaka	Palabek Gem
	212	Pawera central (Tee Kasia)	Cubu	Palabek Gem
	213	Abera (Tee Ogali)	Cubu	Palabek Gem
	214	Anira (Nimo mit)	Gem	Palabek Gem
	215	Dyangbit (Near lutara's home)	Patanga	Palabek Gem
	216	Kafata (Mbuya Parent sch.)	Patanga	Palabek Gem
	217	Ansha (Abyi)	Moroto	Palabek Gem
	218	Kamana central H/C III	Moroto	Palabek Gem

Villages marked * is the requested villages in another Japanese Grant Aid Project named "the Project for Rebuilding Community for Promoting Return and Re-settlement of Internally Displaced Persons in Acholi-sub Region in Northern Uganda"

District	No.	Village	Location	
			Parish	Sub-county
Kigum	219	Lugwar central	Lugwar	Akwang
	220	Lokira S	Lukwor	Amida
	221	Okidi central	Okidi	Amida
	222	Tangi Agoro	Oryang	Amida
	223	Parwech Alango	Ibakara	Kigum Matidi
	224	Boi kol Central	Lumule	Kigum Matidi
	225	Langii	Oryang	Kigum Matidi
	226	Jerusalem	Paibony	Kigum Matidi
	227	Apeca	Laber	Lagoro
	228	Rucuricu	Lakwor	Lagoro
	229	Akino (Dem kulu kwach)	Lalano	Lagoro
	230	Giulu gwen Oma .B.	Pawidi	Lagoro
	231	Ocettokkee Trading centre	Ocettokkee	Layamo
	232	Pagen Central (Corner Padibe)	Pagen	Layamo
	233	Pamolo central	Pamolo	Layamo
	234	Panyum "A"	Bura	Mucwini
	235	Ayom Olola "B"	Okol	Mucwini
	236	Lagot B	Pajong	Mucwini
	237	Daniel Comboni P/S	Pubech	Mucwini
	238	Degvac P/s	Pudo	Mucwini
	239	Yepa A	Yepa	Mucwini
*	240	Juba	Akara	Mucwini
*	241	Lacen Otinga West	Akara	Mucwini
	242	Winyorac-Pawiry	Kalabong	Namokora
	243	Lakokok	Pagwok	Namokora
	244	Nyapea A	Pogoda West	Namokora
	245	Lelapongor	Akobi	Omiya Anyima
	246	Labworomor	Melong	Omiya Anyima
	247	Obwore west	Palwo	Omiya Anyima
	248	Pella wicere	Panyum Pela	Omiya Anyima
	249	Lobale	Akurumo	Orom
	250	Lohako (Turnatoo)	Katwotwo	Orom
	251	Ladot onen central (P/S)	Kiteny	Orom
	252	Otoboi (security site)	Lolla	Orom
	253	Agora	Lolwa	Orom
	254	Lokom (P/S)	Okuti	Orom
	255	Akikok south-kakor (security site)	Okuti	Orom

Villages marked * is the requested villages in another Japanese Grant Aid Project named "the Project for Rebuilding Community for Promoting Return and Re-settlement of Internally Displaced Persons in Acholi-sub Region in Northern Uganda"

District	No.	Village	Location	
			Parish	Sub-county
Pader	256	Lapa mac	Ogole	Lapul
	257	Ogan Gwok Roko	Lukaci	Lapul
	258	Allili	Koyo	Lapul
	259	Nek-Nono	Atoo	Lapul
	260	Te-okuto	Parwech	Puranga
	261	Te tworo	Aringa	Puranga
	262	Lacek Onyeke	Apwor	Puranga
	263	Apwor kla	Lammajiko	Puranga
	264	Aria	Kal	Atanga
	265	Panyakawa	Grojani	Atanga
	266	Lapoyaokwee	Lawiyeatul	Atanga
	267	Oinga	Opatte	Atanga
*	268	Aringo yon	Burlobo	Angagura
*	269	Libii	Burlobo	Angagura
	270	Atup	Rackoko	Awere
	271	Parwech Lukee east	Lagile	Awere
	272	Bobo Inning	Bobo	Awere
	273	Aiede central	Angole	Awere
	274	Tungtown	Paibwor	Laguti
	275	Ongako	Lapyem	Laguti
	276	Lanyalwala	Lapyem	Laguti
	277	Wiko	Pakeyo	Laguti
	278	Lali	Pakeyo	Laguti
	279	Yeebito	Ogago	Acholibir
	280	Onyot Adula West	Giem	Acholibir
	281	Alipan West	Otok	Pajule
	282	Bangakla	Oryang	Pajule
	283	Bunga	Palenga	Pajule
	284	Keko Paadum	Panla	Pajule
	285	Lela awoki	Golo	Latanya
	286	Dure north	Dure	Latanya
	287	Obalo	Latigi	Latanya
*	288	Wang Opok East	Nyekidi	Latanya
*	289	Dagolwato	Nyekidi	Latanya
	290	Pagor	Kalngore	Ogom
	291	Telela west	Ogom	Ogom
	292	Lapeny	Olong	Ogom
	293	Tefito	Kilak	Pader
	294	Ongary Nangulu	Kilak	Pader

Villages marked * is the requested villages in another Japanese Grant Aid Project named "the Project for Rebuilding Community for Promoting Return and Re-settlement of Internally Displaced Persons in Acholi-sub Region in Northern Uganda"

600

37

600

37

Site Screening Procedure

- (1) Intending to understand socio-economic situation, the Team will conduct a baseline survey on the following villages and RGCs in the period of the first field survey (August to September, 2011):
 - Two hundred and eighty (280) villages for point water source with hand pump requested as the target villages for the Project
 - Sixteen (16) RGCs for piped water supply system requested for the Project
 - Fourteen (14) villages for point water source with hand pump requested as the target villages for another Japanese Grant Aid Project named "the Project for Rebuilding Community for Promoting Return and Re-settlement of Internally Displaced Persons in Acholi-sub Region in Northern Uganda".
 - The name of the two hundred ninety four (294) target villages and sixteen (16) RGCs are listed in Annex-7A and 7B.

(2) Based on the result of the baseline survey, one hundred thirty (130) villages and eight (8) RGCs will be selected, referring to the following criteria:

Criteria for Point Water Source Hand Pump and Piped Water Supply System

Parameters	Evaluation
1. Number of existing water sources functioning, especially deep boreholes with hand pump	The less number of existing boreholes in the village means higher urgency in provision of water sources.
2. Population served (number of beneficiaries)	The larger population gives higher impact of the project implementation. < Hand pump > The villages with ground water potential above 720 liter per hour will be prioritized. < Piped system > The villages with higher ground water potential will be given higher priority.
3. Hydrogeological conditions (average expected yield)	The village having the experiences in organizing themselves for any project activity is considered to be organized more easily
4. Possibility to formulate WSC (experiences in any village activities for sanitation, road, bridge, water supply and school constructions)	The better road condition makes it easier to construct water supply facilities.
5. Accessibility and road condition to the villages	

Criteria only for Piped Water Supply System

Parameters	Evaluation
6. Availability of electricity supply	Electricity is considered the best power source of the piped water system in view of the operation and management.
7. Existence of the piped water supply system	Some parts of the existing system may be usable for the new system
8. Operation and maintenance conditions in the existing system	If the existing system is functioning, it suggests that the operation and maintenance of the system has been done and the system is maintained in good condition

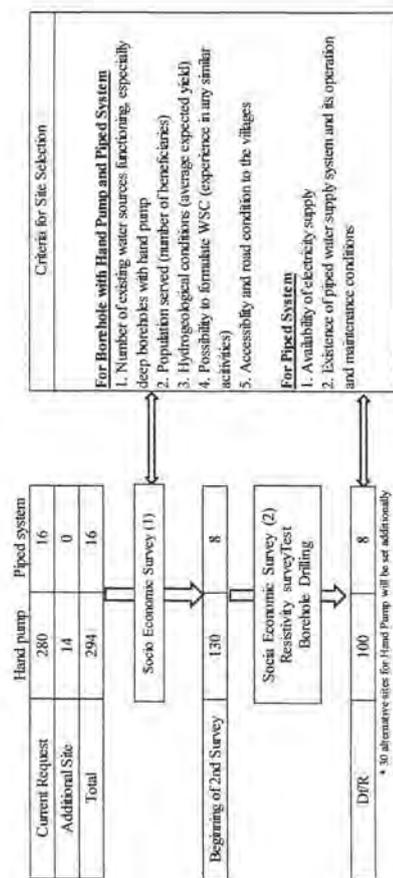
Considering impartiality among seven (7) districts, the number of the villages and RGCs to be selected in each district will be decided by proportion of its population.

(3) In the period of the Second Field Survey (October to December 2011), the Team will conduct a detailed village survey for more information for further site selection.

- Supplemental village survey and household survey will be conducted in the selected one hundred thirty (130) villages.
- Hydrogeological condition survey, including resistivity survey, will be conducted in the selected one hundred thirty (130) villages and eight (8) RGCs to confirm groundwater potential.
- Test borehole drilling (at maximum eleven (11) boreholes) will be conducted for the selected eight RGCs as well as resistivity survey. Two (2) test boreholes drilling at maximum per RGC will be conducted, and the RGC with no successful borehole through two (2) drillings will be abandoned.

(4) At the beginning of May 2012, one hundred villages (100) for point water source with hand pump and eight (8) RGCs for piped water supply system at maximum will be selected as the target sites of the Project, considering the result of the survey described in (3) above. In this selection stage, the emphasis will be put mainly on hydrogeological potential of each village and RGCs. The remaining thirty (30) villages for hand pump scheme will be nominated as alternative villages for the case that water yield is not enough in the borehole drilling in the target villages and the case that the target villages have interventions from other sources.

(5) The number of the sites for screening at each stage is tentative and subject to be changed based on discussion between the Government of Japan and JICA.



TECHNICAL NOTES
ON
THE FIRST PREPARATORY SURVEY

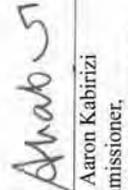
for
THE PROJECT FOR PROVISION OF IMPROVED WATER SOURCE FOR
RETURNED IDP IN ACHOLI SUB-REGION IN THE REPUBLIC OF UGANDA

Based on the Minutes of Discussions (hereinafter referred to as "M/D") on the First Preparatory Survey on the Project for Provision of Improved Water Source for Returned IDP in Acholi Sub-region in the Republic of Uganda (hereinafter referred to as "the Project") signed on August 23, 2011 between the First Preparatory Survey Team (hereinafter referred to as "the Team") of Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") and Ministry of Water and Environment (hereinafter referred to as "MOWE"), of the Government of the Republic of Uganda, the consultant members of the Team (hereinafter referred to as "TEC-OYO") had a series of discussions and conducted field surveys from August 25 to September 7, 2011.

As a result of the discussions and the surveys, both sides confirmed the technical conditions described as per Attachment 1 and Attachment 2.

Kampala, September 8, 2011


Soichiro Yano
Chief Consultant,
JICA First Preparatory Survey Team
for the Project for Provision of
Improved Water Source for IDP in
Acholi Sub-region in the Republic
of Uganda


Eng. Aaron Kabirizi
Commissioner,
Rural Water Department,
Directorate of Water Development,
Ministry of Water and Environment,
Government of the Republic of
Uganda

ATTACHMENT - 1

Both parties agreed upon and confirmed the following items.

1. Assigned Counterpart Personnel

The following staff of Ministry of Water & Environment is assigned for the counterparts for the Team.

- Team Leader of the C/P Team: Mr. Mutibwa Robert K.
- Water Supply Planner / Facility Designer: Eng. Wesigomwe Jamil
- Hydrogeologist: Mr. Kyeyune Erisa
- Well Drilling Specialist: Mr. Enangu Moses
- Geophysical Specialist: Mr. Ssentuma Samuel / Mr. Aloet Eria
- Specialist on Environmental & Social Consideration: Mr. Bisoborwa Paul

2. Tentative Results of First Field Survey

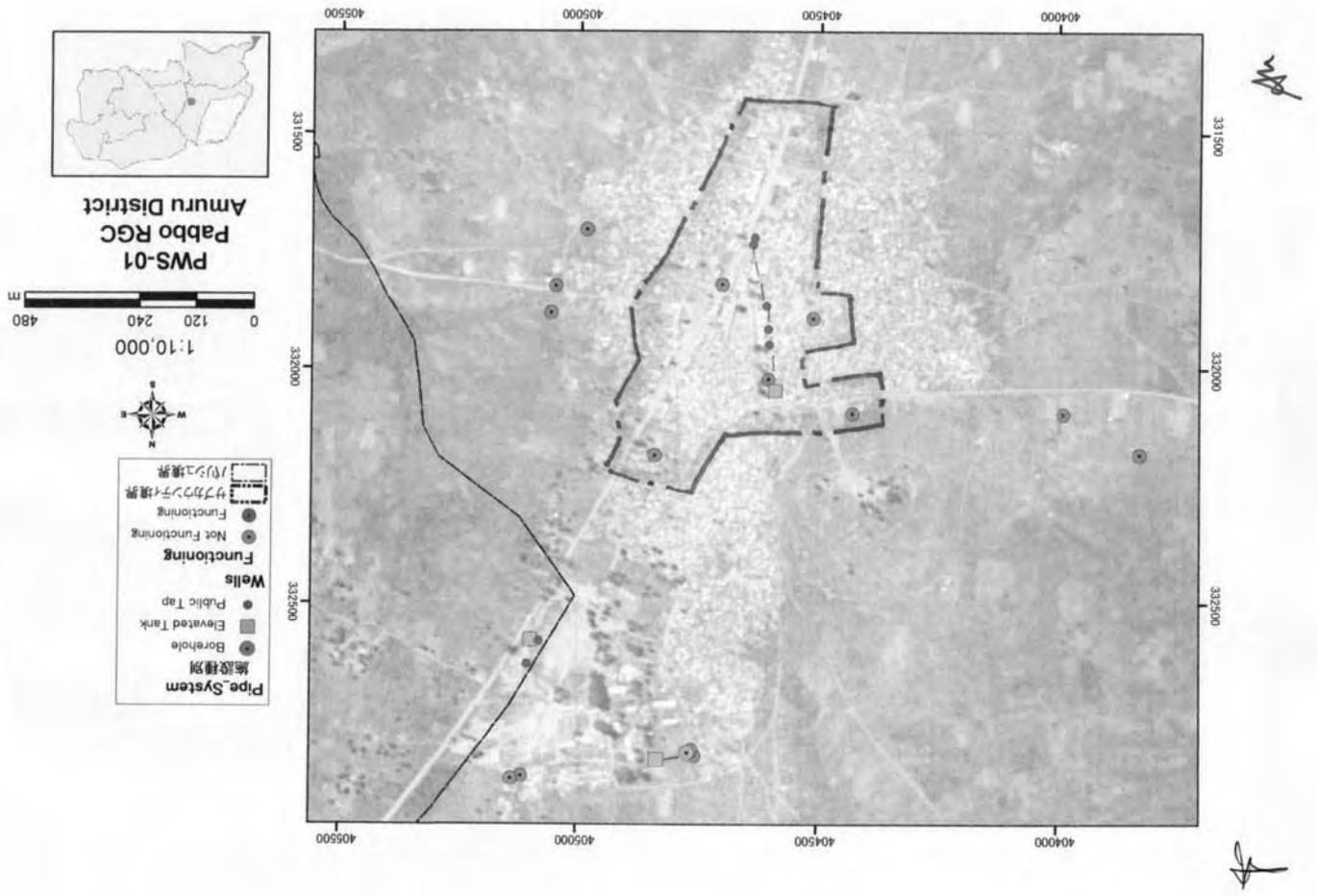
As a result of the first field survey having been conducted, TEC-OYO explained the locations of the existing water supply facilities including boreholes with hand pump in RGCs, and the tentative boundaries of RGCs to be considered as the served area as sketched in the Attachment -2.

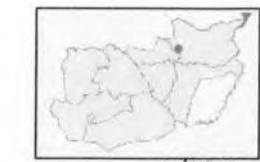
The field data collection for the socio-economic survey has been completed for both of villages and RGCs. A report is to be prepared by the local consultant before the departure of the Team.

These data will be used for the selection of the target villages and RGCs while in Japan.

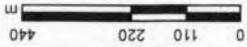
ATTACHMENT - 2

Location of Existing Facilities and Tentative Boundaries of RGCs





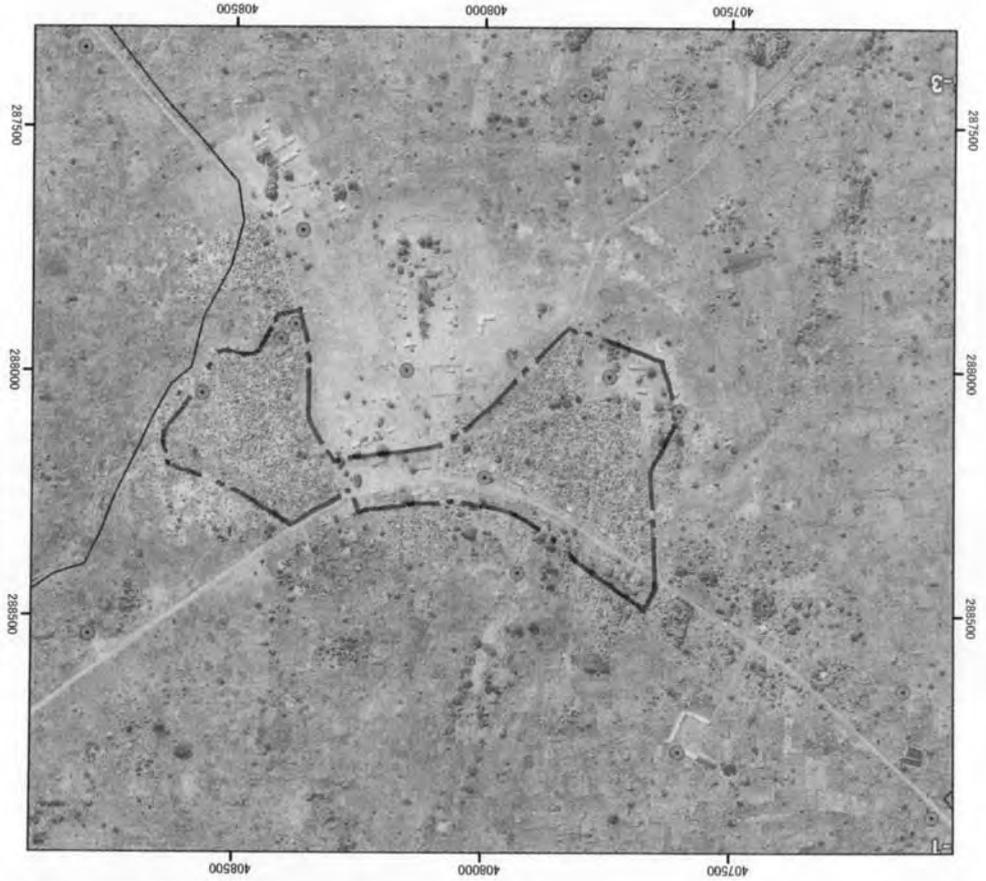
Koch Goma RGC
Gatu District
PWS-03



1:10,000

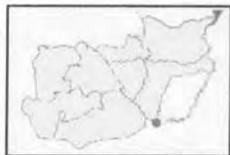


- Pipe System**
施設種別
● Borehole
■ Elevated Tank
● Public Tap
- Wells**
● Not Functioning
● Functioning
- Functioning**
● Not Functioning
- 井戸
● 井戸
● 井戸



Handwritten signature

Handwritten signature



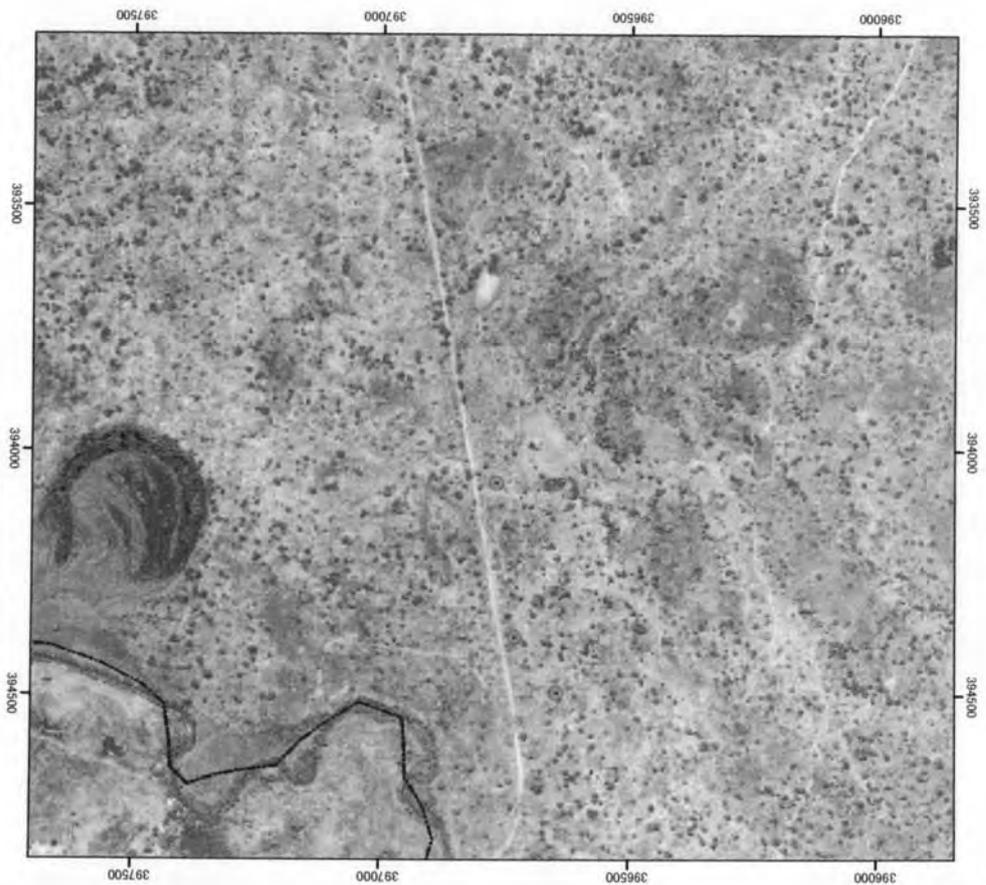
Amuru District
Elegu RGC
PWS-02



1:10,000

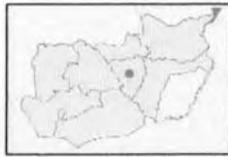


- Pipe System**
施設種別
● Borehole
■ Elevated Tank
● Public Tap
- Wells**
● Not Functioning
● Functioning
- Functioning**
● Not Functioning
- 井戸
● 井戸
● 井戸

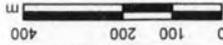


Handwritten signature

Handwritten signature



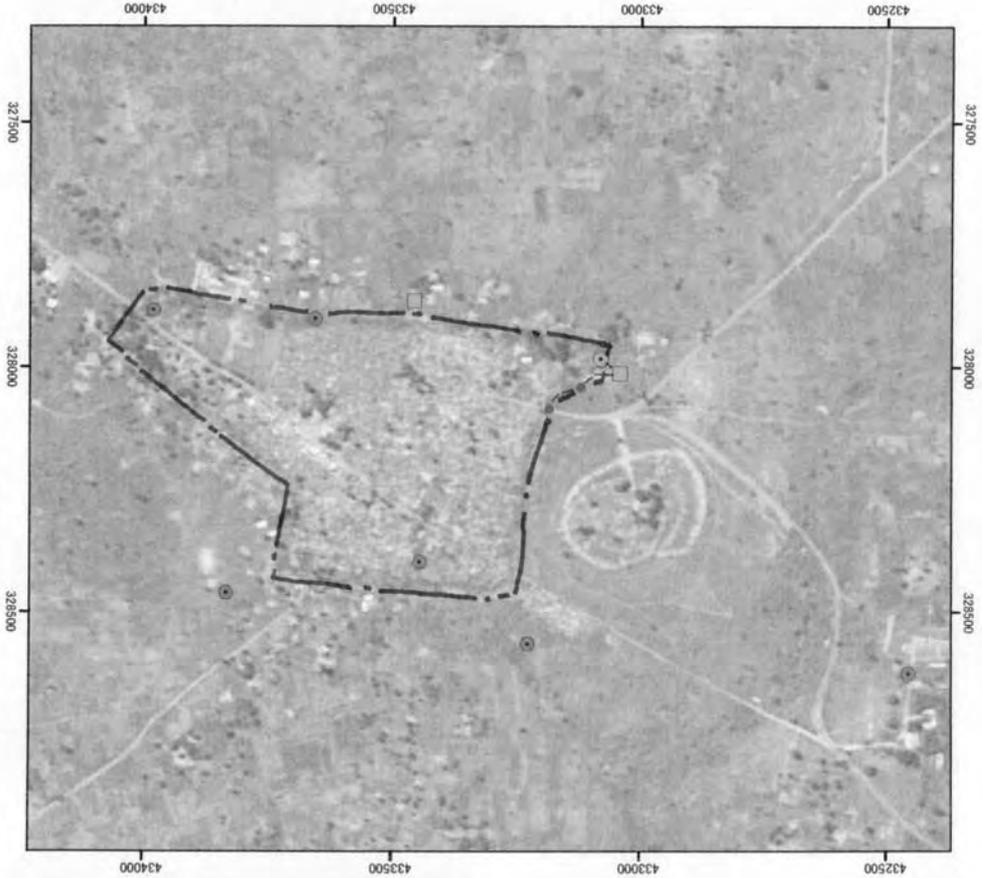
PWS-05
Awach RGC
Gulu District



1:10,000



- Pipe System**
施設種別
- Borehole
 - Elevated Tank
 - Public Tap
- Wells**
- Functioning
 - Not Functioning
- Functioning**
- サカサカシ境界
 - 旧境界

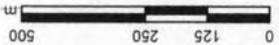


Handwritten signature

Handwritten signature



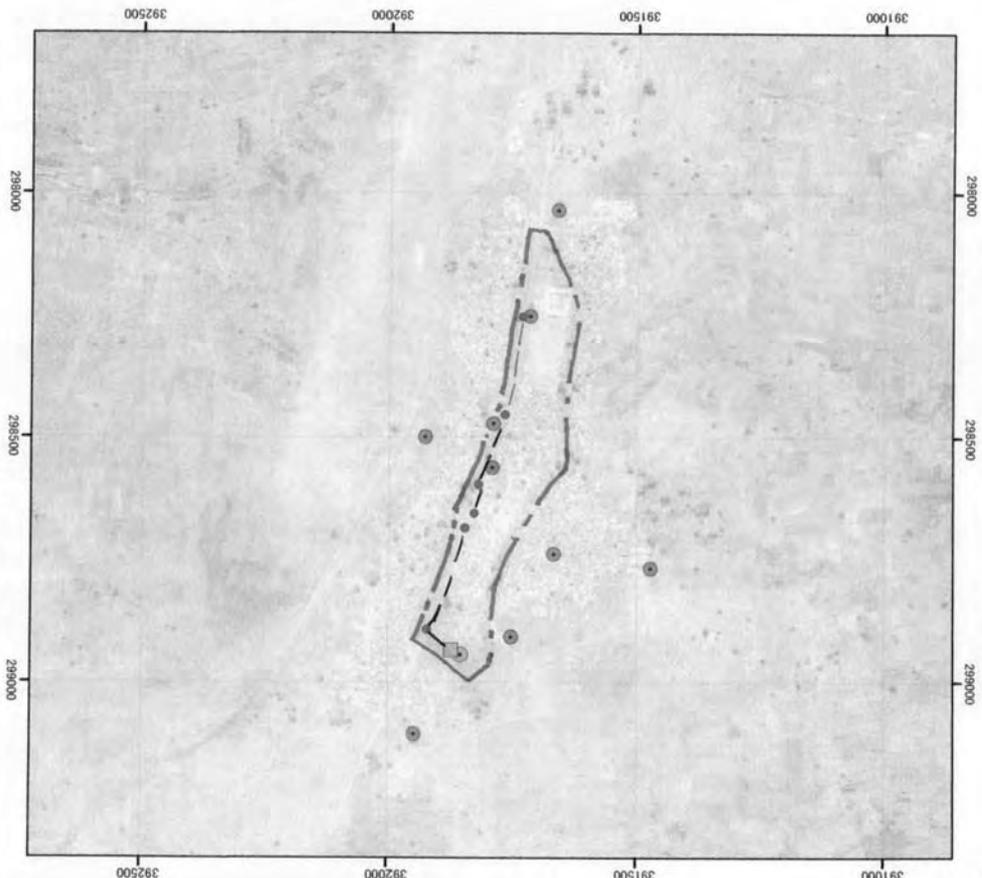
PWS-04
Alero RGC
Nwoya District



1:10,000

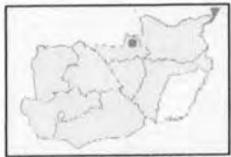


- Pipe System**
施設種別
- Borehole
 - Elevated Tank
 - Public Tap
- Wells**
- Functioning
 - Not Functioning
- Functioning**
- サカサカシ境界
 - 旧境界

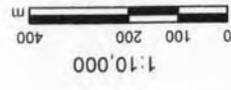


Handwritten signature

Handwritten signature



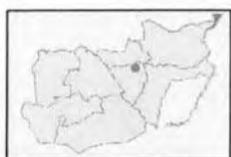
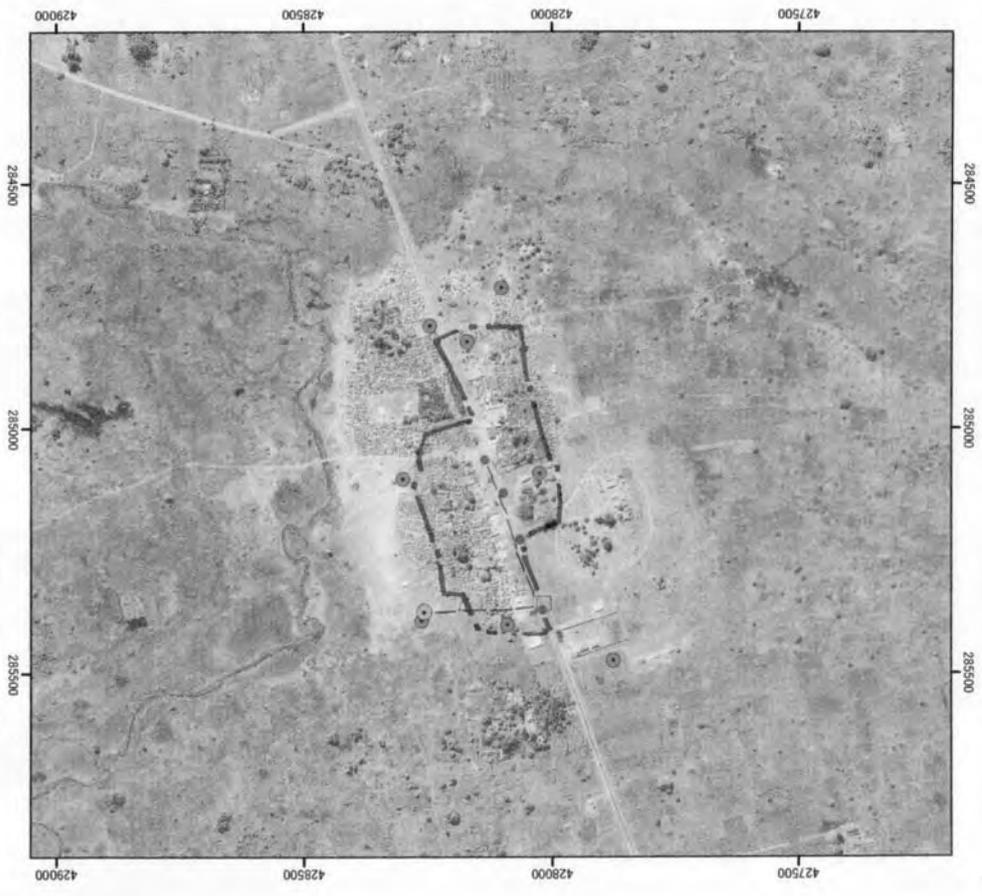
PWS-07
Bobo RGC
Gulu District



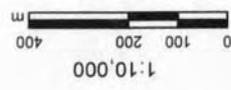
1:10,000



- Pipe System**
施設種別
- Borehole
 - Elevated Tank
 - Public Tap
- Wells**
- Functioning
 - Not Functioning
- Functioning**
- 村境
 - 区境



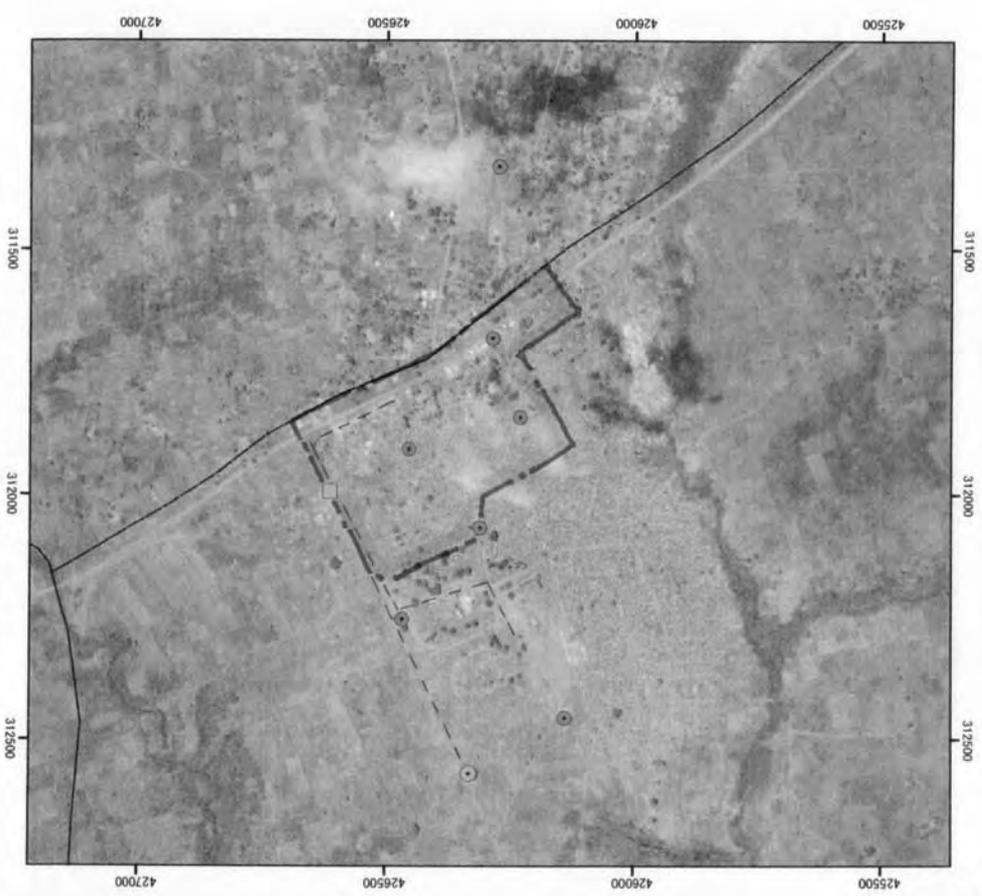
PWS-06
Unyama RGC
Gulu District

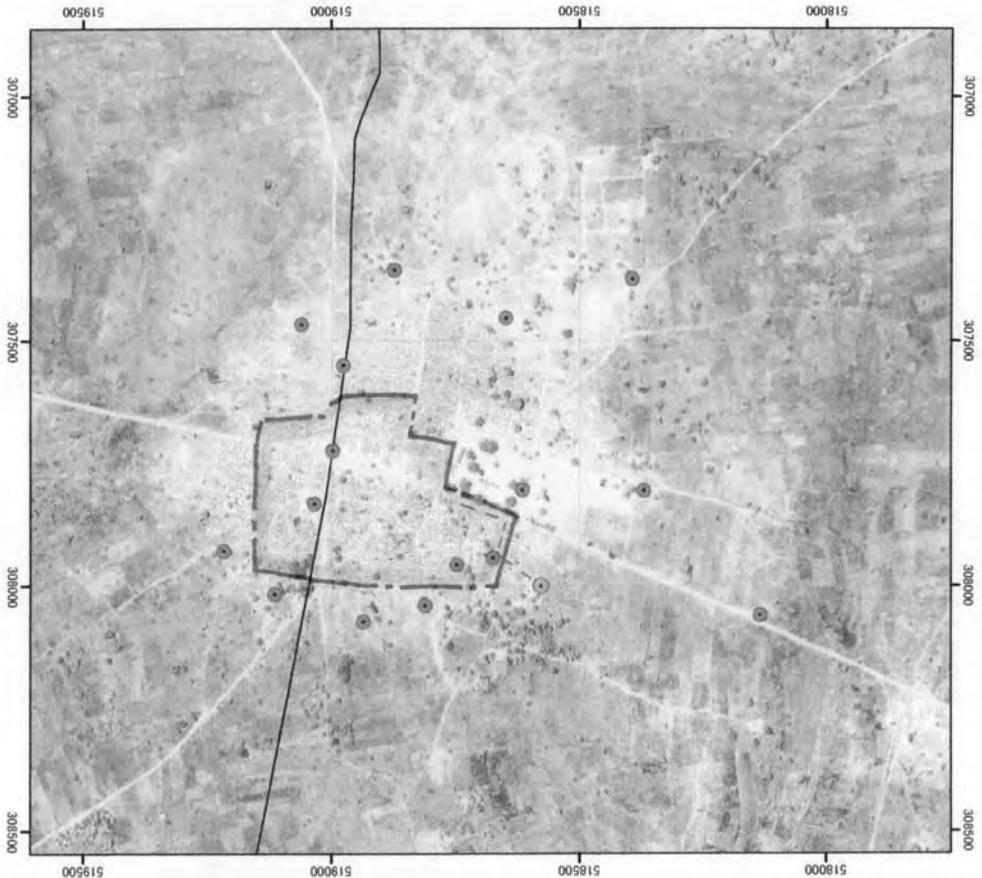
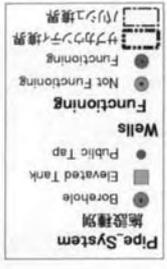


1:10,000



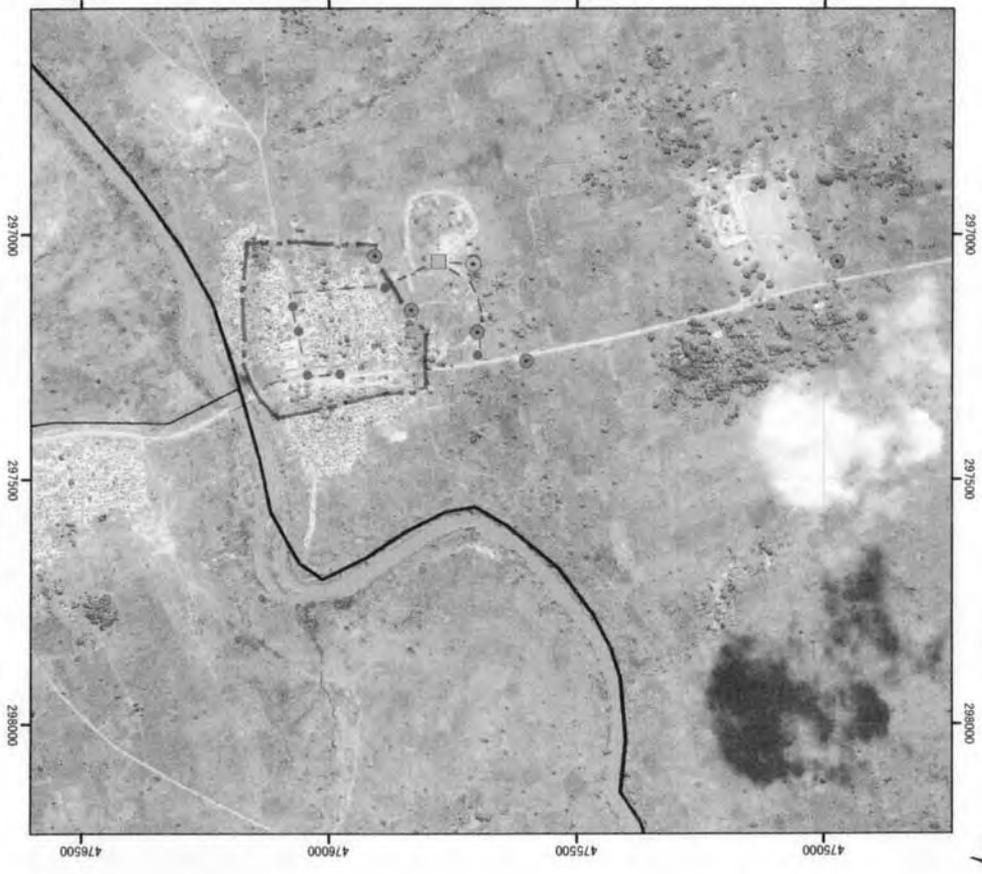
- Pipe System**
施設種別
- Borehole
 - Elevated Tank
 - Public Tap
- Wells**
- Functioning
 - Not Functioning
- Functioning**
- 村境
 - 区境





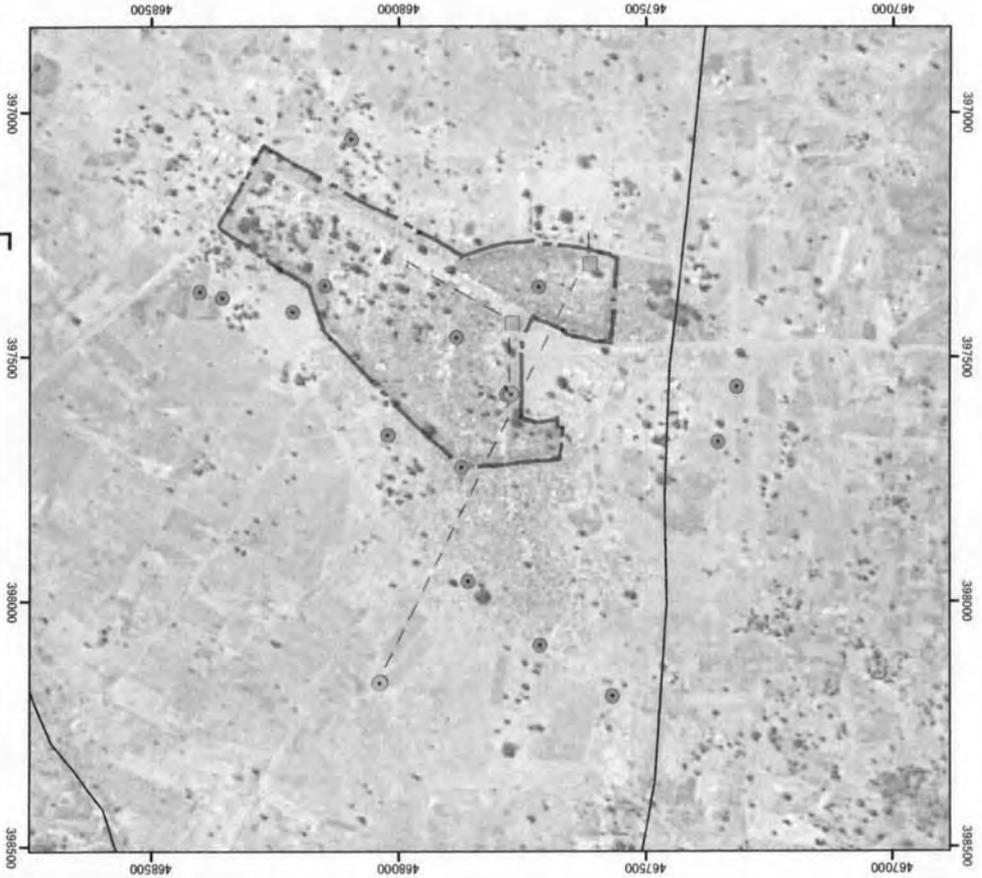
Handwritten signature or mark.

Handwritten signature or mark.



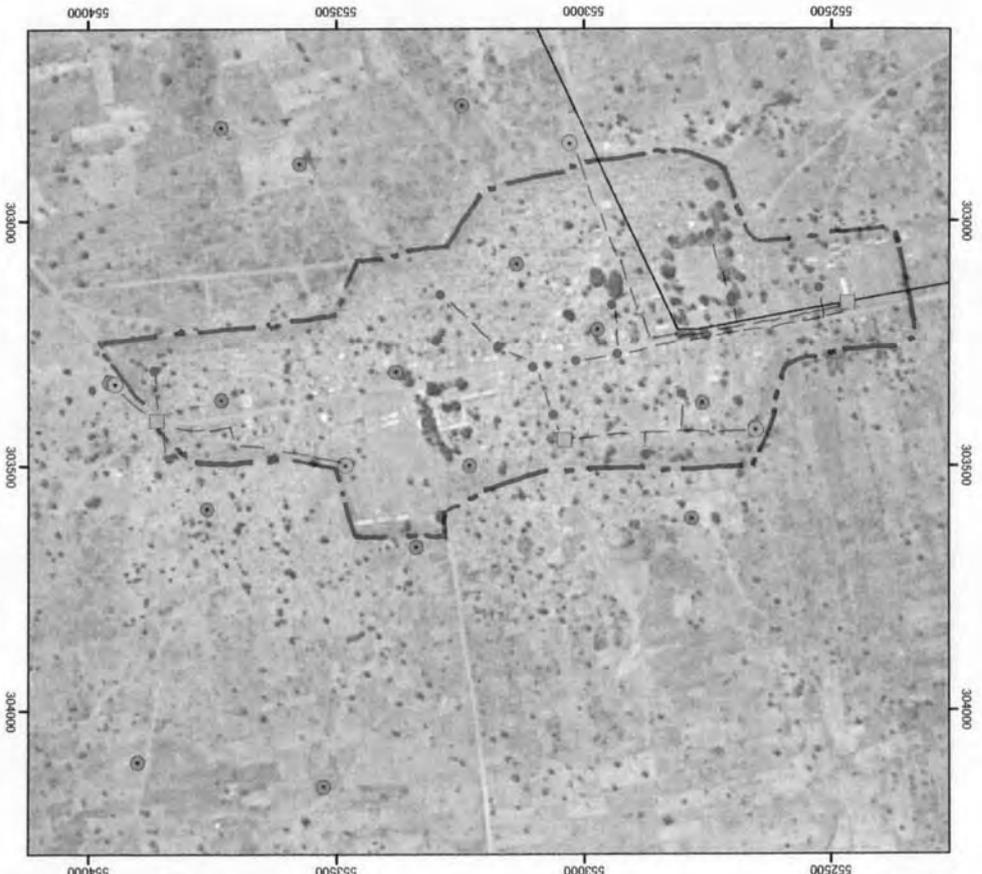
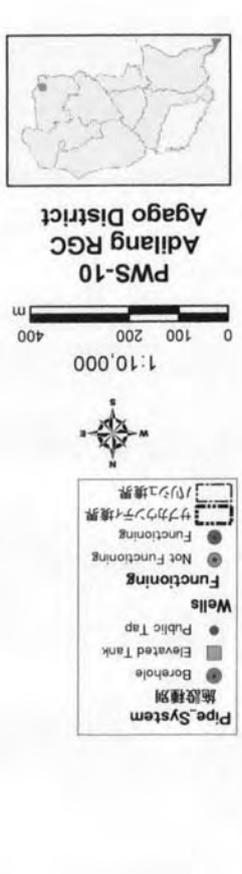
Handwritten signature or mark.

Handwritten signature or mark.



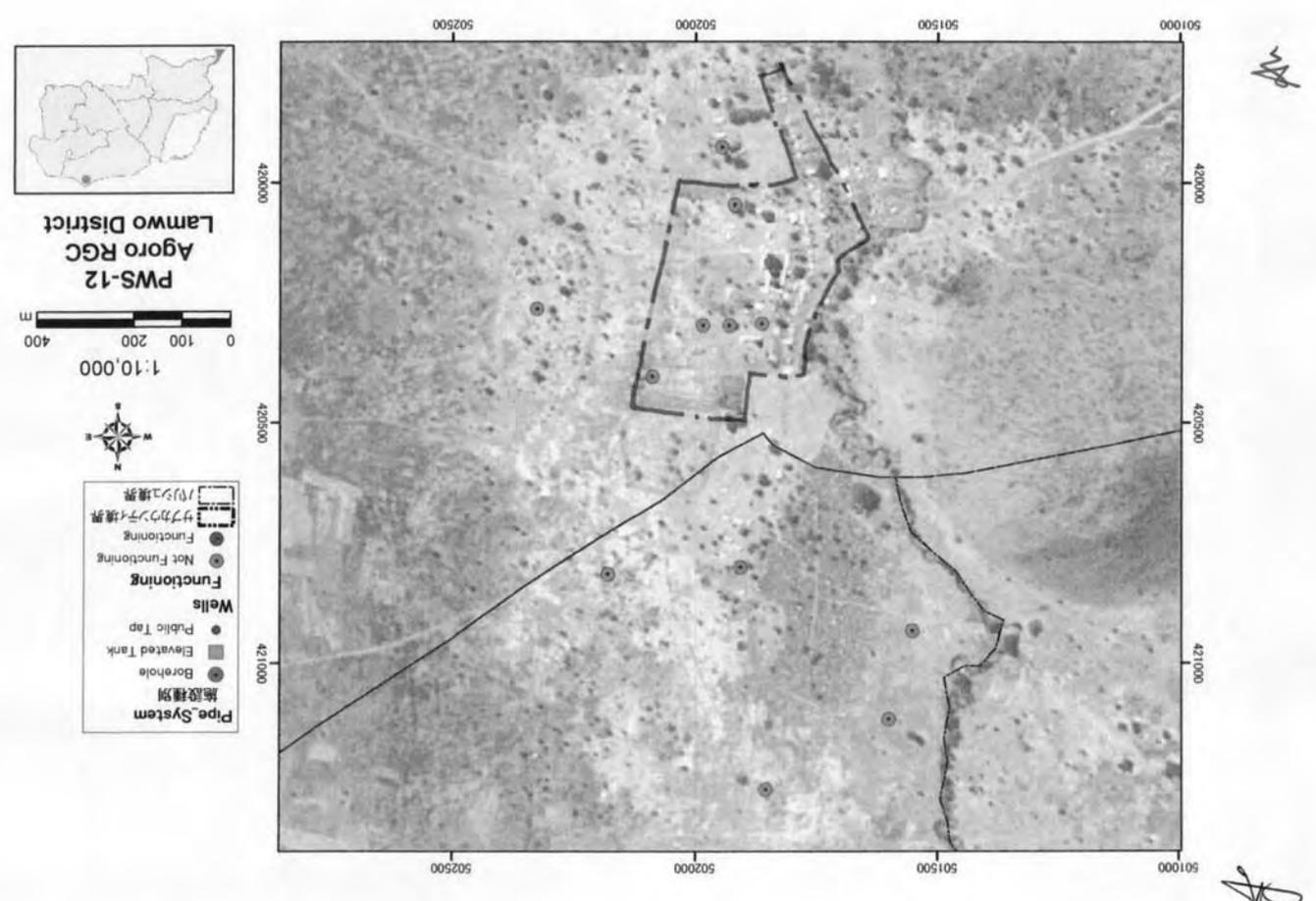
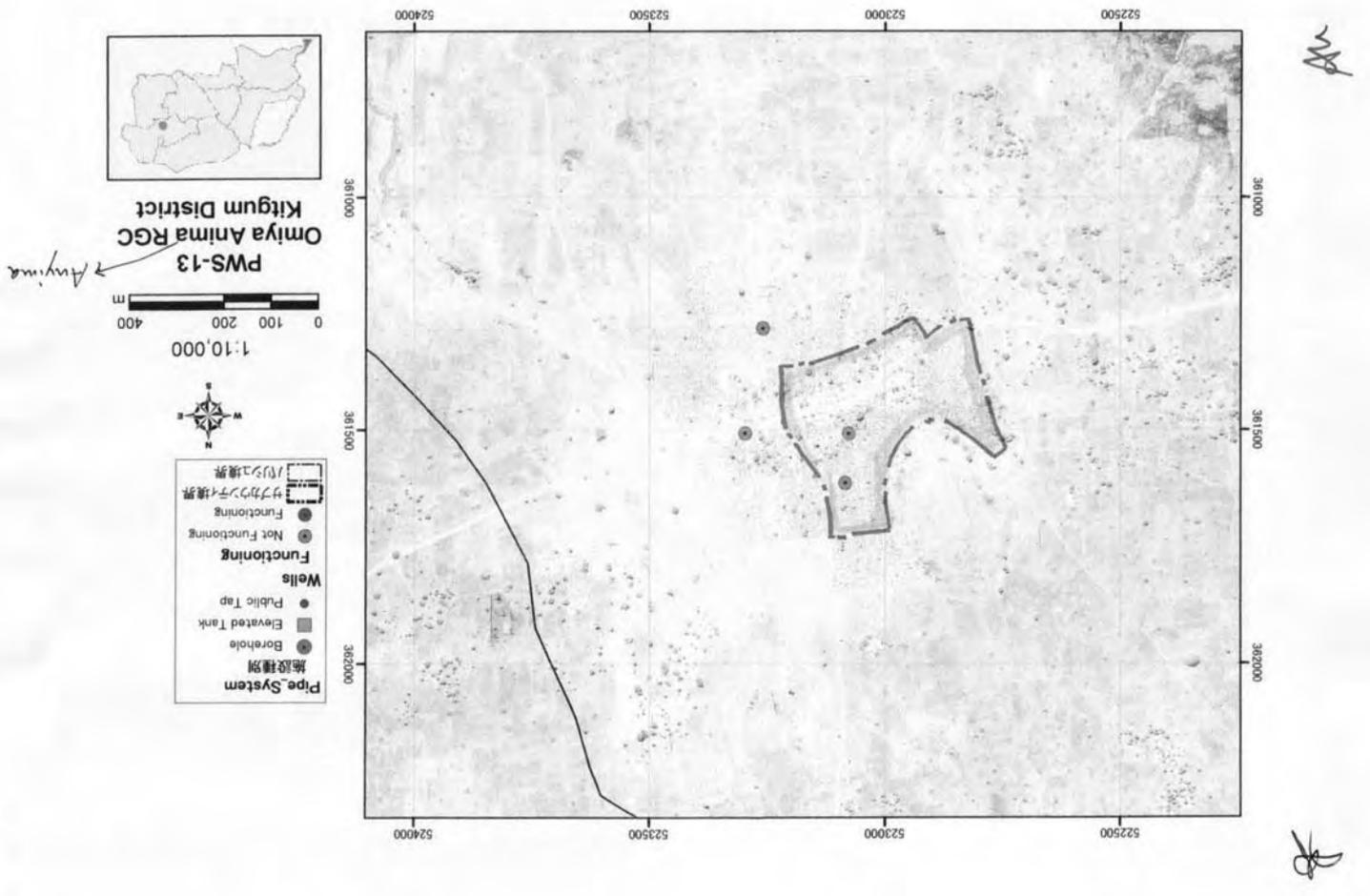
SW

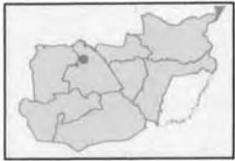
SW



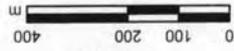
SW

SW





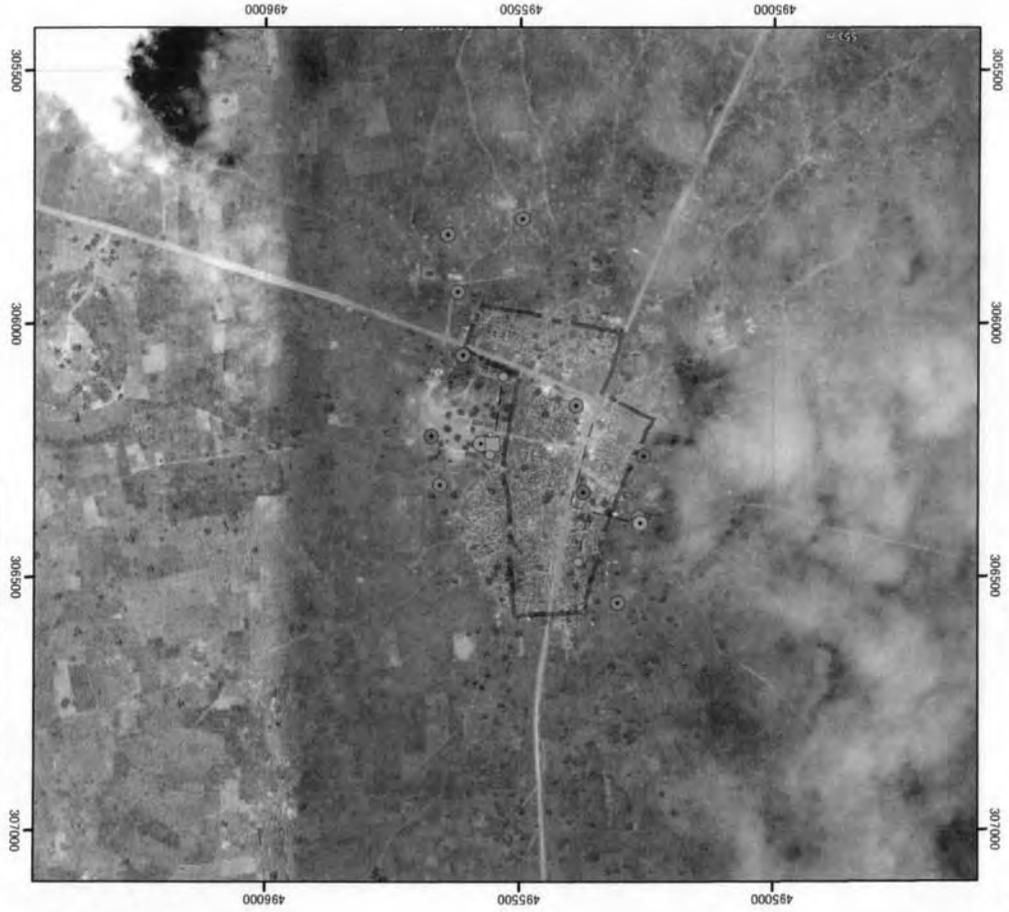
**PWS-15
Corner Kilak RGC
Pader District**



1:10,000



- | | |
|--|--------------------|
| | Parish Boundary |
| | SubCounty Boundary |
| | Functioning |
| | Not Functioning |
| | Functioning |
| | Not Functioning |
| | Public Tap |
| | Elevated Tank |
| | Borehole |
| | Classification |
| | Pipe System |

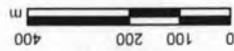


Handwritten signature

Handwritten signature



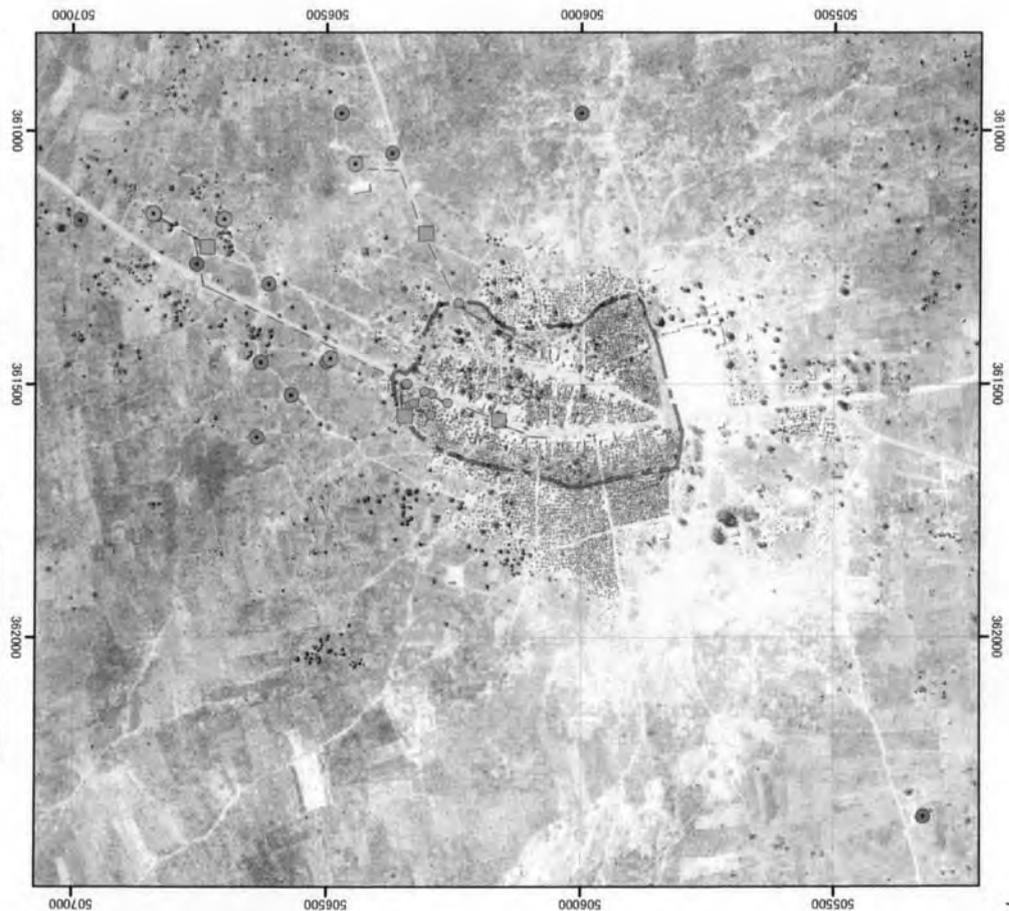
**PWS-14
Kitgum Matidi RGC
Kitgum District**



1:10,000

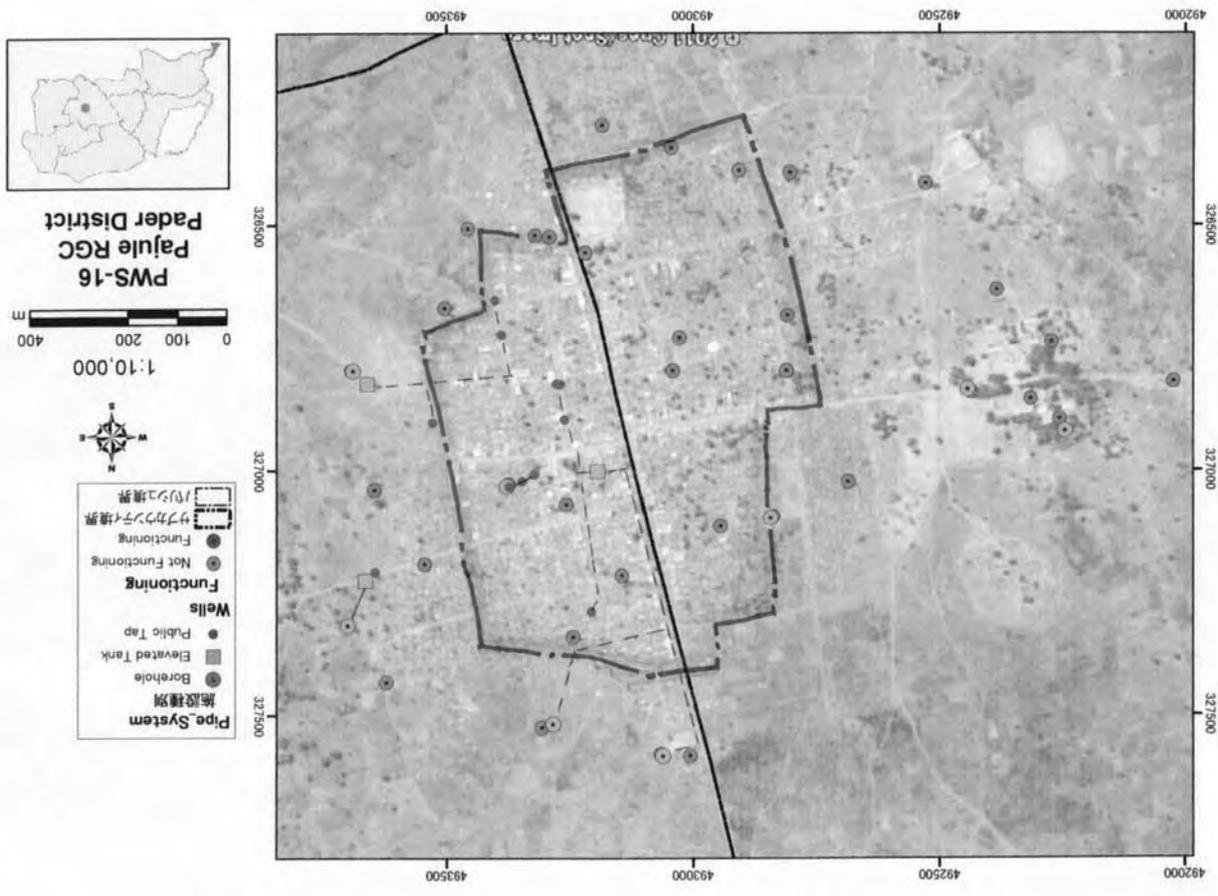


- | | |
|--|--------------------|
| | Parish Boundary |
| | SubCounty Boundary |
| | Functioning |
| | Not Functioning |
| | Functioning |
| | Not Functioning |
| | Public Tap |
| | Elevated Tank |
| | Borehole |
| | Classification |
| | Pipe System |



Handwritten signature

Handwritten signature



Minutes of Discussions
on
The Second Preparatory Survey
for

The Project Provision of Improved Water Sources for Returned IDP
in Acholi Sub Region in the Republic of Uganda

In response to a request from the Government of the Republic of Uganda (hereinafter referred to as "Uganda"), the Government of Japan decided to conduct the Second Preparatory Survey of the Project for Provision of Improved Water Source for Returned IDP in Acholi Sub Region in Uganda (hereinafter referred to as "the Project") and entrusted the survey to the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA").

JICA dispatched the Second Preparatory Survey Team to Uganda (hereinafter referred to as "the Team"), which is headed by Mr. Kohei Sato, Director, Grant Aid Project Management Division 3, Financing Facilitation and Procurement Supervision Department, JICA HQ, and is scheduled to stay in the country from October 13th, 2011 to October 20th, 2011.

The Team held the series of discussions with the concerned officials of the Government of Uganda and conducted a field survey in the Project area.

In the course of discussions and field survey, both parties have confirmed the main items described in the attached sheets in addition to the First Minutes of Discussions signed on 23rd August 2011 between both sides. The Team will proceed to further work on the preparation of the Preparatory Survey Report.

Kampala, October 19th, 2011



Mr. Kohei Sato
Leader
Second Preparatory Survey Team
Japan International Cooperation Agency



Eng. Aaron Kabirizi
For Permanent Secretary
Ministry of Water and Environment
Government of the Republic of Uganda

(Witness)



Ms. Jennifer Muwuliza
for Ag. Commissioner, Aid Liaison Department,
Ministry of Finance, Planning and Economic
Development

ATTACHMENT

1. Objective of the Project

The objective of the Project is to improve the water supply conditions in Acholi sub-region in Uganda through the construction of water supply facilities.

2. Project Area

The project area, according to the current request, is Acholi sub-region which is currently composed of Agago, Amuru, Kitgum, Gulu, Lamwo, Pader, and Nwoya districts.

3. Responsible and Implementing Organization

3-1 The Responsible Organization is the Ministry of Water and Environment (hereinafter referred to as "MoWE"), the Government of Uganda, and its focal directorate is the Directorate of Water Development (DWD).

3-2 The Implementing Organizations are the district local governments of the respective seven (7) districts mentioned in "2.Project Area" above. These seven districts through their respective district water office are in charge of operation and maintenance of the facilities to be constructed under the Project.

4. Villages and RGCs selected by the Japanese side and Uganda side

After discussions between both sides, the items described in Annex-1 and Annex-2 were finally selected by both sides.

The Team explained that JICA will further assess the appropriateness of the selected villages and RGCs, and will recommend to the Government of Japan for approval.

5. Schedule of the Study

5-1 The Consultant of the Team will proceed to undertake further surveys in Uganda until December 15th, 2011.

5-2 JICA will prepare the draft of the Preparatory Survey Report in English and dispatch a mission to Uganda in order to explain its contents around the beginning of May, 2012.

5-3 In case the contents of the draft final report are accepted in principle by the Uganda side, JICA will complete the final report and send it to the Government of Uganda by the end of June, 2012.

5-4 The Team explained that implementation of the Preparatory Surveys is not a

commitment of approval of the Project.

6. Other Relevant Issues

6-1 Targeted Villages and RGCs for further survey

The Team explained that it is very difficult to provide the necessary water supply facilities in all of 294 villages and 16 RGCs listed in the first Minutes of Discussions, and explained its counterproposal to select from the original requested sites, a certain number of villages and RGCs for the project implementation.

The Uganda side understood the proposal from the Team and accepted the results of the site screening.

During the second Preparatory Survey based on the field analysis and results of the site surveys by the Team, both sides agreed on the following;

- 1) The candidate point water sources with hand pump shall consist of 152 target village sites and piped water supply systems shall consist of 6 target RGCs for further survey.
- 2) The number of facilities to be built in each district for point water sources with hand pump and piped water supply systems shall be distributed considering the regional equity among other criteria.
- 3) Based on results of the second Preparatory Survey, It was agreed to construct point water sources with hand pump facilities in 116 villages and, to construct piped water supply systems in maximum 6 RGCs.
- 4) According to the results of Preparatory Survey on the water potential of Acholi sub region, the groundwater potential is low and therefore there is a limit to the amount of development possible. Thus, in addition to new groundwater wells drilled, the potential of existing (and not in use) high yielding wells will be assessed to compliment the water supply plan.

6-2 Authorization of the selection results by the districts

For the site selection, the Chief Administrative Officers (or representatives of the districts) from the seven districts have signed on the minutes of the selection results for each district as Annex-3.

6-3 Required minimum yield for water source

Both sides agreed that in principle the successful water sources of boreholes and piped water supply systems must yield 0.7m³/hr and 1.5m³/hr, respectively. However,

even in case of not meeting this criteria, still there might be some space of consideration, depending on the site situations such as water demand, access, and so on.

6-4 Selection of power generation

The types of power generation for water supply system will be appropriately selected based on various aspects such as sustainability of maintenance in particular as well as construction efficiency and cost benefit balance.

6-5 Operation and maintenance of the water supply facilities

- (1) The Team emphasized that it should be confirmed whether the stakeholders such as district water officers, hand pump mechanics, etc., have enough capacity for efficient and effective operation and maintenance of the facilities to be constructed in the Project. The Uganda side expressed its recognition that their capacity should be enhanced and requested for capacity development activities. The Team understood it and promised to assess the appropriateness of the request in Japan.
- (2) Both sides recognize the importance of planning for the maintenance of the facilities in the Project, and propose to form water sources management committees for each facility to take up the responsibility in accordance to the national operation and maintenance framework. The Project shall develop a detailed operation and maintenance plan to be implemented by the committee.

6-6 Construction of sanitation facilities (public toilets)

There was a request for the integration hygiene and sanitation component. Both sides agreed that the Project shall not construct sanitation facilities in the Project. But the Uganda side requested software assistance to include hygiene and sanitation aspects. The team shall consider the request.

6-7 Coordination of development partners

In order to avoid any duplication of project sites among development partners, MoWE working together with district water offices shall take responsibility of coordination.

6-8 Undertakings by the Uganda Side

Both sides agreed the Uganda side to timely allocate the necessary amount of budget for smooth implementation of the Project, to assign counterpart personnel during the

period of the Preparatory Surveys and implementation of the Project.

(1) Proper land preparation for new water supply facilities

Both sides confirmed that the Uganda side will take necessary measures to prepare the land for:

- 1) Test borehole drilling sites
- 2) Point water sources with hand pump
- 3) Piped water supply systems, such as elevated tanks and public taps before Exchange of Note (E/N)

(2) Tax exemption and Custom Clearance

Both sides confirmed that the Uganda side shall take necessary measures to exempt Japanese nationals who will be engaged in the Project from all duties and related fiscal charges which may be imposed in Uganda with respect to local procurement under the verified contract.

Both sides also confirmed that the Uganda side shall take necessary measures to implement smooth custom clearance for the materials and equipment for the Project to be imported from Japan or third countries.

(3) Installation of necessary facilities.

The Team explained that fences around hand pump facilities to be constructed in the Project and electric power lines to the main terminal boards of the facilities including down-transformers for pump operation for piped water supply systems, if necessary, should be prepared and provided by the Uganda side. The Uganda side understood it and promised to take necessary measures.

6-9 Environmental Impact Assessment (EIA)

The Uganda side assured to undertake measures, if necessary, for environmental impact assessment (EIA) in relation to the Project and to obtain the formal approval from relevant authorities according to the Ugandan laws and regulations. Based on the preliminary design to be provided by the Team, MoWE shall ensure that a satisfactory EIA is undertaken by May 2012.

6-10 Arrangement for the Team

The Team requested the Uganda side for the following arrangements necessary for the smooth implementation of the second Preparatory Survey:

- (1) To provide the Team with available relevant data, information and materials necessary for the execution of the survey.
 - (2) To prepare the answers of the Questionnaire presented by the Team.
 - (3) To secure the permission to photograph and to enter into private properties and restricted areas (within the project districts or related to the Project) for the Team for proper execution of the survey, if necessary.
 - (4) To take any measures deemed necessary to secure the safety of the members of the Team such as information sharing, support for the Team, safety checking in advance, etc
 - (5) To make arrangements to allow the Team to bring back to Japan any necessary data, maps and materials related to the survey, subject to approval by the Government of Republic of Uganda in order to analyze the Project and prepare the reports.
- The Uganda side promised to take necessary measure to meet the requests.

(END)

Annex:

- Annex-1 List of the selected RGCs for further survey
- Annex-2 List of the selected villages for further survey
- Annex-3 Statement of Agreement

Handwritten initials and marks are present in the right margin of the page, including a large 'A' at the top right, a signature 'DW' in the middle, and another signature at the bottom right.

Selected 6 RGCs for Further Survey

No.	RGC	District	County	Sub-county	Parish	Population (2011)
PWS-03	Koch Goma	Nwoya	Nwoya	Koch Goma	Kal	1,800
PWS-06	Unyama	Gulu	Achwa	Onyama	Pakwelo	3,085
PWS-08	Awere		Omoror	Odek	Lamola	1,421
PWS-10	Adilang	Agago	Agago	Adilang	Lalal	3,015
PWS-14	Kitum Matidi	Kitum	Chwa	Kitum Matidi	Ibakara	2,400
PWS-15	Corner Kilak	Pader	Aruu	Pader	Kilak	1,224

Selected 152 Villages for Further Survey

No.	Village	District	County	Sub-county	Parish	Population (2011)
1. Amuru District (29 villages)						
1	Bibia East	Amuru	Kilak	Atiak	Bibia okidi	3,080
3	Okidi North	Amuru	Kilak	Atiak		1,280
4	Pacilo East	Amuru	Kilak	Atiak	Pacilo	642
5	Palukere East	Amuru	Kilak	Atiak	Palukere	2,301
7	Pukumu	Amuru	Kilak	Atiak	Pawal	1,827
8	Pupwonya East	Amuru	Kilak	Atiak	Popwonya	535
9	Praono	Amuru	Kilak	Pabbo	Gaya	4,437
10	Kal centre	Amuru	Kilak	Pabbo	Pabbo Kal	3,897
11	Andara	Amuru	Kilak	Pabbo	Labala	3,080
12	Olinga	Amuru	Kilak	Pabbo	Labala	11,012
13	Kati Kati A	Amuru	Kilak	Pabbo	Patwong	1,660
14	Abera	Amuru	Kilak	Pabbo	Parubanga	658
15	Ceri	Amuru	Kilak	Pabbo	Pogo	1,460
17	Abyee	Amuru	Kilak	Lamogi	Agwaryugi	9,800
18	Amora	Amuru	Kilak	Lamogi	Guru-Guru	1,010
19	Opok	Amuru	Kilak	Lamogi	Gira-Gira	10,430
20	Pukure	Amuru	Kilak	Lamogi	Lacor	3,246
21	Coorom	Amuru	Kilak	Lamogi	Pagoro	1,550
23	Odur	Amuru	Kilak	Lamogi	Coke	8,515
25	Teddi	Amuru	Kilak	Lamogi	Acwera	3,766
27	Amoyokuma	Amuru	Kilak	Amuru	Pagak	8,500
28	Labongo	Amuru	Kilak	Amuru	Pagak	2,464
29	Lujoro	Amuru	Kilak	Amuru	Paiyee	2,455
30	Mutema	Amuru	Kilak	Amuru	Paiyee	8,490
31	Ogeli	Amuru	Kilak	Amuru	Pamuca	9,750
32	Reckeeke	Amuru	Kilak	Amuru	Paiyee	9,170
33	Lamoloko Coke	Amuru	Kilak	Lamogi	Coke	1,700
34	Apsaa	Amuru	Kilak	Pabbo	Labala	1,160
35	Palukere West	Amuru	Kilak	Atiak	Palukere	1,512
2. Nwoya District (12 villages)						
37	Bwobonam B	Nwoya	Nwoya	Alero	Bwobonam	3,900
40	Latekodong	Nwoya	Nwoya	Alero	Pacokrac	9,820
46	Akago	Nwoya	Nwoya	Anaka	Pabali	2,500
48	Kal	Nwoya	Nwoya	Anaka	Paduny	8,100
54	Agonga B	Nwoya	Nwoya	Koch Goma	Agonga	4,170
62	Paminolango	Nwoya	Nwoya	Puronga	Latoro	2,600
64	Lodi	Nwoya	Nwoya	Puronga	Paromo	2,200
65	Patira East	Nwoya	Nwoya	Puronga	Patira	2,500
66	Patira West	Nwoya	Nwoya	Puronga	Patira	2,600
67	Pawatomero Central	Nwoya	Nwoya	Puronga	Pawatomero	2,619
68	Pawatomero East	Nwoya	Nwoya	Puronga	Pawatomero	8,000
70	Lagazi	Nwoya	Nwoya	Puronga	Pabit East	1,900
3. Gulu District (21 villages)						
89	Acutomer	Gulu	Achwa	Paicho	Kal Umu	1,764
90	Omel	Gulu	Achwa	Paicho	Omel	3,244
95	Gulu PTC	Gulu	Achwa	Paicho	Unyama	5,000
96	Agoro I	Gulu	Achwa	Palaro	Labworomor	1,268
101	Kiteny Central	Gulu	Achwa	Palaro	Owalo	1,182

No.	Village	District	County	Sub-county	Parish	Population (2011)
105	Adak	Gulu	Achwa	Patiko	Pugwenyi	2,000
106	Labworomor	Gulu	Omoror	Bobo	Paidongo	1,939
107	Along	Gulu	Omoror	Bobo	Paidwe	8,635
108	Ibar	Gulu	Omoror	Bobo	Palenga	8,300
110	Adak	Gulu	Omoror	Bobo	Patek	9,025
111	Ariva	Gulu	Omoror	Koro	Acoyo	3,000
114	Atede	Gulu	Omoror	Koro	Lapinat East	2,018
115	Obwola	Gulu	Omoror	Koro	Lapinat West	1,360
116	Kal A and B	Gulu	Omoror	Koro	Pageya	2,506
123	Oial	Gulu	Omoror	Lalogi	Gem	2,067
124	Atwii	Gulu	Omoror	Lalogi	Idobo	1,700
125	Latimyer	Gulu	Omoror	Lalogi	Idobo	1,360
126	Aparowiya I	Gulu	Omoror	Lalogi	Jaka	1,974
127	Aparowiya II	Gulu	Omoror	Lalogi	Jaka	1,550
136	Owak	Gulu	Omoror	Ongako	Abwoch	4,000
138	Lamin Lawino	Gulu	Omoror	Ongako	Ongako Kal	3,690

4. Agago District (23 villages)

141	Lutage	Agago	Agago	Lokole	Otumpili	500
144	Sub County HQ	Agago	Agago	Lira Palwo	omongo	1,800
145	Tori East	Agago	Agago	Lira Palwo	Lutome	780
146	Agweng	Agago	Agago	Lira Palwo	Lutome	620
148	Lapyem	Agago	Agago	Lira Palwo	Lanyirinyi	470
150	Kotomor east	Agago	Agago	Kotomor	Apobo	1,800
151	Amin Ogwal	Agago	Agago	Kotomor	Orek	800
152	Oringo Ongom	Agago	Agago	Kotomor	Oyelowidyel	515
153	Te Vwao	Agago	Agago	Kotomor	Ogong	500
154	opyel Central	Agago	Agago	Patongo	Kal	478
156	Opal Oryoneko	Agago	Agago	Patongo	odongkiwinyo	490
158	Owito	Agago	Agago	Patongo	lukwangole	550
159	Atanga	Agago	Agago	Wol	Kalagum	456
163	Abalukwang	Agago	Agago	Wol	Guda	370
166	Aleb Tong	Agago	Agago	Arum	Kazikazi	350
167	Wii Atup	Agago	Agago	Arum	Kazikazi	400
170	Laming Onen	Agago	Agago	Omiya Pacwa	Layita	500
171	Lakwa A	Agago	Agago	Omiya Pacwa	Lakwa	400
172	Acam Roma	Agago	Agago	Lokole	Ladere	370
173	Lela Kabala	Agago	Agago	Wol	atut	372
176	Tong Wiri South	Agago	Agago	Paimol	Pacabol	289
178	Labedongony	Agago	Agago	Paimol	Ngora	420
179	Te Okiro	Agago	Agago	Paimol	Ngora	420

5. Lamwo District (29 villages)

180	Apyeta Central	Lamwo	Lamwo	Palabek Ogili	Apyeta	400
181	Padwat Central (Padwat P/S)	Lamwo	Lamwo	Palabek Ogili	Padwat	780
182	Padwat West (Laluru Ovik)	Lamwo	Lamwo	Palabek Ogili	Padwat	397
184	Lio-fee okworo	Lamwo	Lamwo	Padibe East	Alaa	373
185	Dech East	Lamwo	Lamwo	Padibe East	Katum	590
186	Dog Lokutu East	Lamwo	Lamwo	Padibe East	Kuluyee	499
187	Tadi South	Lamwo	Lamwo	Padibe East	Wangtit	419
188	Gem (Gem)	Lamwo	Lamwo	Madi-opei	Kal	406

No.	Village	District	County	Sub-county	Parish	Population (2011)
190	Pobutu	Lamwo	Lamwo	Madi-opei	Pobura	756
193	Lagwel P/S	Lamwo	Lamwo	Padibe West	Lagwel	726
195	Tumbafu West	Lamwo	Lamwo	Padibe West	Ywaya	680
196	Obere	Lamwo	Lamwo	Agoro	Ngacino	610
197	Loromitbenge B	Lamwo	Lamwo	Agoro	Pobar	431
199	Moroto East	Lamwo	Lamwo	Agoro	Pawach	473
200	Lumwaka A	Lamwo	Lamwo	Agoro	Pawach	507
201	Lobiluku (obokolot)	Lamwo	Lamwo	Paloga	Bungu	606
202	Langole (Keca)	Lamwo	Lamwo	Paloga	Bungu	618
203	Biber (Iiba)	Lamwo	Lamwo	Paloga	Bungu	486
206	Guria North	Lamwo	Lamwo	Lokung	Paraono	340
207	Liri Central	Lamwo	Lamwo	Palabek Kal	Ayuu Alali	412
208	Lanywang E-walagiri	Lamwo	Lamwo	Palabek Kal	Labigrwang	767
209	Ayuu-lupur(Barara)	Lamwo	Lamwo	Palabek Gem	Anaka	962
210	Ajaa ogalia (Alere)	Lamwo	Lamwo	Palabek Gem	Anaka	611
212	Pawena central (Tee Kasia)	Lamwo	Lamwo	Palabek Gem	Cubu	850
214	Amina (Nino mit)	Lamwo	Lamwo	Palabek Gem	Gem	730
215	Dyangbii (Near lutara's home)	Lamwo	Lamwo	Palabek Gem	Patanga	850
216	Kafata (Mbuya Parent sch.)	Lamwo	Lamwo	Palabek Gem	Patanga	820
217	Anusha (Aleyi)	Lamwo	Lamwo	Palabek Gem	Moroto	630
218	Kamama central H/C III	Lamwo	Lamwo	Palabek Gem	Moroto	2,020

6. Kitgum District (19 villages)

221	Okidi central	Kitgum	Chua	Amida	Okidi	656
225	Langji	Kitgum	Chua	Kitgum Matidi	Oryang	717
228	Rucuruu	Kitgum	Chua	Lagoro	Lakwor	415
229	Akino (Dem kulu kwach)	Kitgum	Chua	Lagoro	Lalano	679
230	Gulu gwen Orua .B.	Kitgum	Chua	Lagoro	Pawidi	657
231	Ocettokkee Trading centre	Kitgum	Chua	Layamo	Ocettokkee	952
232	Pagen Central (Corner Padibe)	Kitgum	Chua	Layamo	Pagen	1,058
233	Pamol central	Kitgum	Chua	Layamo	Pamol	1,037
234	Panyum "A"	Kitgum	Chua	Muewini	Bura	468
235	Ayom Olola "B"	Kitgum	Chua	Muewini	Okol	320
239	Yepa A	Kitgum	Chua	Muewini	Yepa	324
240	Juba	Kitgum	Chua	Muewini	Akara	726
241	Lacen Otinga West	Kitgum	Chua	Muewini	Akara	258
242	Winyorac-Pawiny	Kitgum	Chua	Namokora	Kalabong	454
243	Lakokok	Kitgum	Chua	Namokora	Pagwok	386
246	Labworomor	Kitgum	Chua	Omiya Anyima	Melong	465
249	Lobale	Kitgum	Chua	Orom	Akurumo	360
252	Otoboi (security site)	Kitgum	Chua	Orom	Lolia	645
253	Agora	Kitgum	Chua	Orom	Lolwa	471

7. Pader District (19 villages)

258	Alilli	Pader	Aruu	Lapul	Koyo	600
259	Nek-Nono	Pader	Aruu	Lapul	Atoo	289
260	Te-okuto	Pader	Aruu	Puranga	Parwech	569

No.	Village	District	County	Sub-county	Parish	Population (2011)
261	Tee tworo	Pader	Aruu	Puranga	Aringa	371
263	Apwor kla	Pader	Aruu	Puranga	Laminajiko	344
264	Aria	Pader	Aruu	Atanga	Kal	550
266	Lapovaokwee	Pader	Aruu	Atanga	Lawiyeadol	247
268	Aringo yon	Pader	Aruu	Angagura	Burlobo	360
269	Libii	Pader	Aruu	Angagura	Burlobo	559
270	Atup	Pader	Aruu	Awere	Rackoko	978
271	Parwech Lukee east	Pader	Aruu	Awere	Lagile	602
278	Lali	Pader	Aruu	Laguti	Pakeyo	155
282	Bangalela	Pader	Aruu	Pajule	Oryang	329
285	Lelia awoki	Pader	Aruu	Latanya	Golo	280
286	Dure north	Pader	Aruu	Latanya	Dure	340
287	Obalo	Pader	Aruu	Latanya	Latigi	540
289	Dagolwato	Pader	Aruu	Latanya	Nyekidi	439
290	Pagor	Pader	Aruu	Ogom	Kalangore	555
292	Lapeny	Pader	Aruu	Ogom	Otong	180

15/1

8

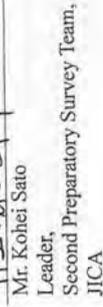
15/1

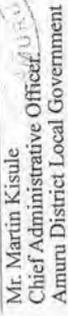
Statement of Agreement
on
The Second Preparatory Survey
for
The Project for Provision of Improved Water Source for Returned IDP
in
Acholi Sub-region in the Republic of Uganda

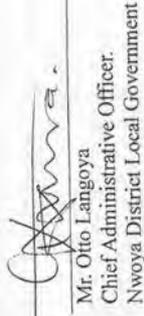
The Second Preparatory Survey Team for the Project for Provision of Improved Water Source for Returned IDP in Acholi Sub-region (hereinafter referred to as "the Team") headed by Mr. Kohei Sato, Director, Grant Aid Management Division 3, Financing Facilitation and Procurement Supervision Department, Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA"), was sent to the Republic of Uganda. The Team held the meeting on October 17, 2011 with representatives of JICA, the Directorate of Water Development (hereinafter referred to as "DWD") of the Ministry of Water and Environment (hereinafter referred to as "MoWE"), the District Local Governments of Amuru, Nwoya, Gulu, Kitgum, Lamwo, Pader and Agago, and the participants have confirmed the items described in the attached sheets.

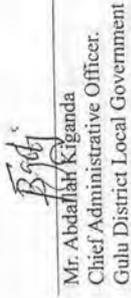
Gulu, October 17, 2011

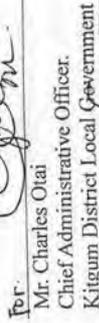

Mr. Kohei Sato
Leader,
Second Preparatory Survey Team,
JICA


Mr. Robert Mutubwa
Principal Water Officer
DWD, MoWE

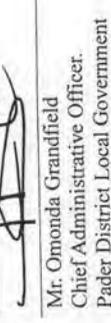

Mr. Martin Kisule
Chief Administrative Officer,
Amuru District Local Government

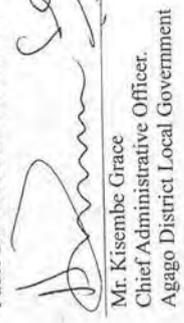

Mr. Otto Langonya
Chief Administrative Officer,
Nwoya District Local Government


Mr. Abdallah Kiganda
Chief Administrative Officer,
Gulu District Local Government


Mr. Charles Ota
Chief Administrative Officer,
Kitgum District Local Government


Mr. Nyayita Bruno
Chief Administrative Officer,
Lamwo District Local Government


Mr. Omonda Grandfield
Chief Administrative Officer,
Pader District Local Government


Mr. Kisebe Grace
Chief Administrative Officer,
Agago District Local Government

17 OCT 2011

CHIEF ADMINISTRATIVE OFFICER
17 OCT 2011
LAWO DISTRICT LOCAL GOVERNMENT

- 2 -

ATTACHMENT

1. Selected RGCs and villages for the Second Preparatory Survey

During the second preparatory survey based on the field analysis and results of the site surveys by the Team, all participants agreed on the following:

- 1) Point water sources with hand pump shall consist of 152 target village sites and piped water supply systems shall consist of 6 target RGCs for further survey.
- 2) At the end of the second field survey, the results based on the preparatory study agreed to construct point water sources with hand pump facilities in 116 villages and, to construct piped water supply systems in maximum 6 RGCs.

2. Support of Local Governments for Operation and Maintenance

The Team explained the importance of operation and maintenance to achieve the good sustainability, and also pointed out the difficulty in the activities for operation and maintenance such as establishing Water and Sanitation Committee, collecting water fee, etc. All the participants agreed to ensure the sustainability of the water supply facilities to be constructed under the envisaged project with the full support of each district Local government.

TECHNICAL NOTES
ON
THE FIRST PREPARATORY SURVEY

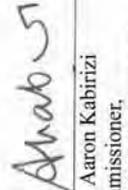
for
THE PROJECT FOR PROVISION OF IMPROVED WATER SOURCE FOR
RETURNED IDP IN ACHOLI SUB-REGION IN THE REPUBLIC OF UGANDA

Based on the Minutes of Discussions (hereinafter referred to as "M/D") on the First Preparatory Survey on the Project for Provision of Improved Water Source for Returned IDP in Acholi Sub-region in the Republic of Uganda (hereinafter referred to as "the Project") signed on August 23, 2011 between the First Preparatory Survey Team (hereinafter referred to as "the Team") of Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") and Ministry of Water and Environment (hereinafter referred to as "MOWE"), of the Government of the Republic of Uganda, the consultant members of the Team (hereinafter referred to as "TEC-OYO") had a series of discussions and conducted field surveys from August 25 to September 7, 2011.

As a result of the discussions and the surveys, both sides confirmed the technical conditions described as per Attachment 1 and Attachment 2.

Kampala, September 8, 2011


Soichiro Yano
Chief Consultant,
JICA First Preparatory Survey Team
for the Project for Provision of
Improved Water Source for IDP in
Acholi Sub-region in the Republic
of Uganda


Eng. Aaron Kabirizi
Commissioner,
Rural Water Department,
Directorate of Water Development,
Ministry of Water and Environment,
Government of the Republic of
Uganda

ATTACHMENT - 1

Both parties agreed upon and confirmed the following items.

1. Assigned Counterpart Personnel

The following staff of Ministry of Water & Environment is assigned for the counterparts for the Team.

- Team Leader of the C/P Team: Mr. Mutibwa Robert K.
- Water Supply Planner / Facility Designer: Eng. Wesigomwe Jamil
- Hydrogeologist: Mr. Kyeyune Erisa
- Well Drilling Specialist: Mr. Enangu Moses
- Geophysical Specialist: Mr. Ssentuma Samuel / Mr. Aloet Eria
- Specialist on Environmental & Social Consideration: Mr. Bisoborwa Paul

2. Tentative Results of First Field Survey

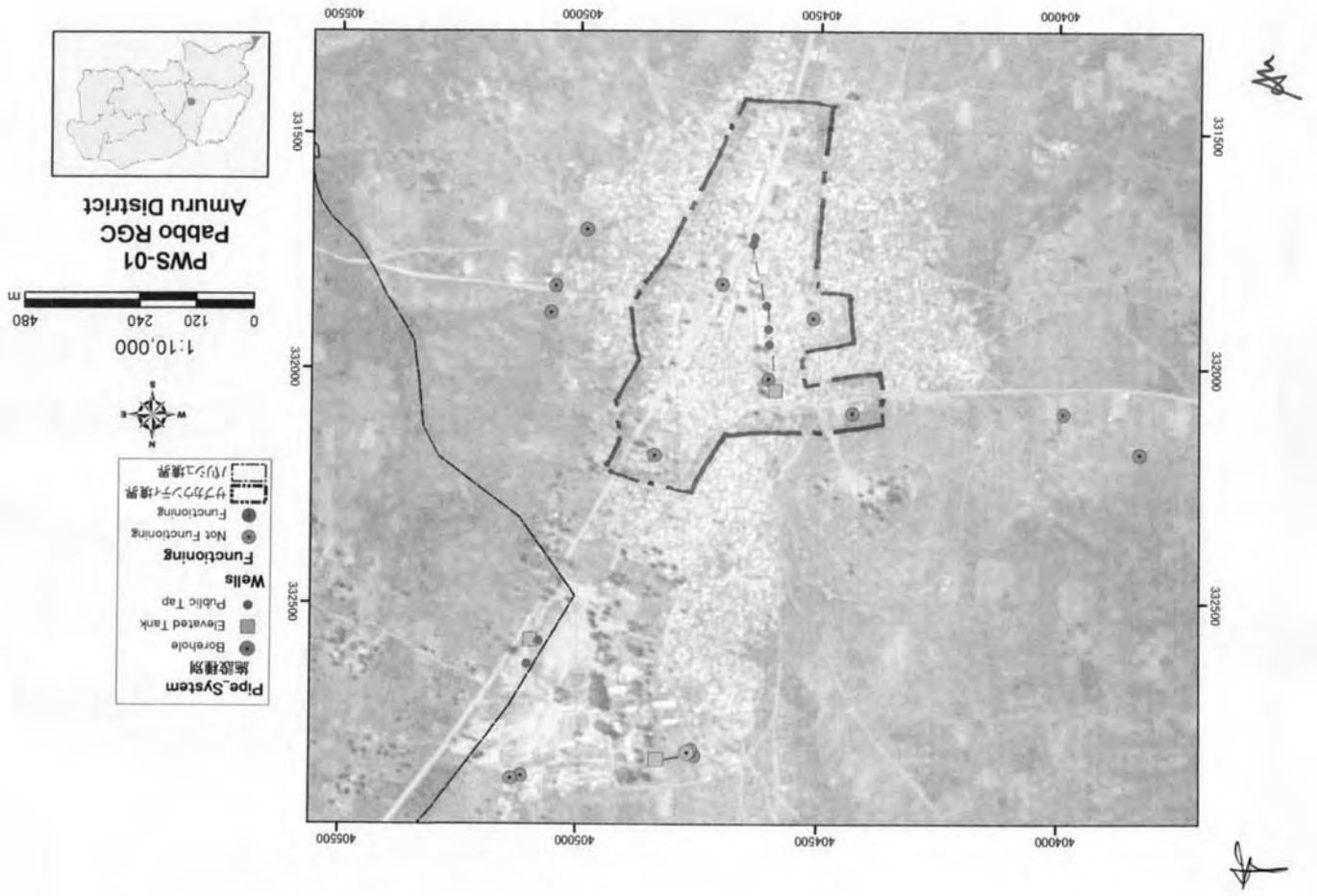
As a result of the first field survey having been conducted, TEC-OYO explained the locations of the existing water supply facilities including boreholes with hand pump in RGCs, and the tentative boundaries of RGCs to be considered as the served area as sketched in the Attachment -2.

The field data collection for the socio-economic survey has been completed for both of villages and RGCs. A report is to be prepared by the local consultant before the departure of the Team.

These data will be used for the selection of the target villages and RGCs while in Japan.

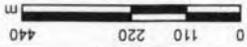
ATTACHMENT - 2

Location of Existing Facilities and Tentative Boundaries of RGCs





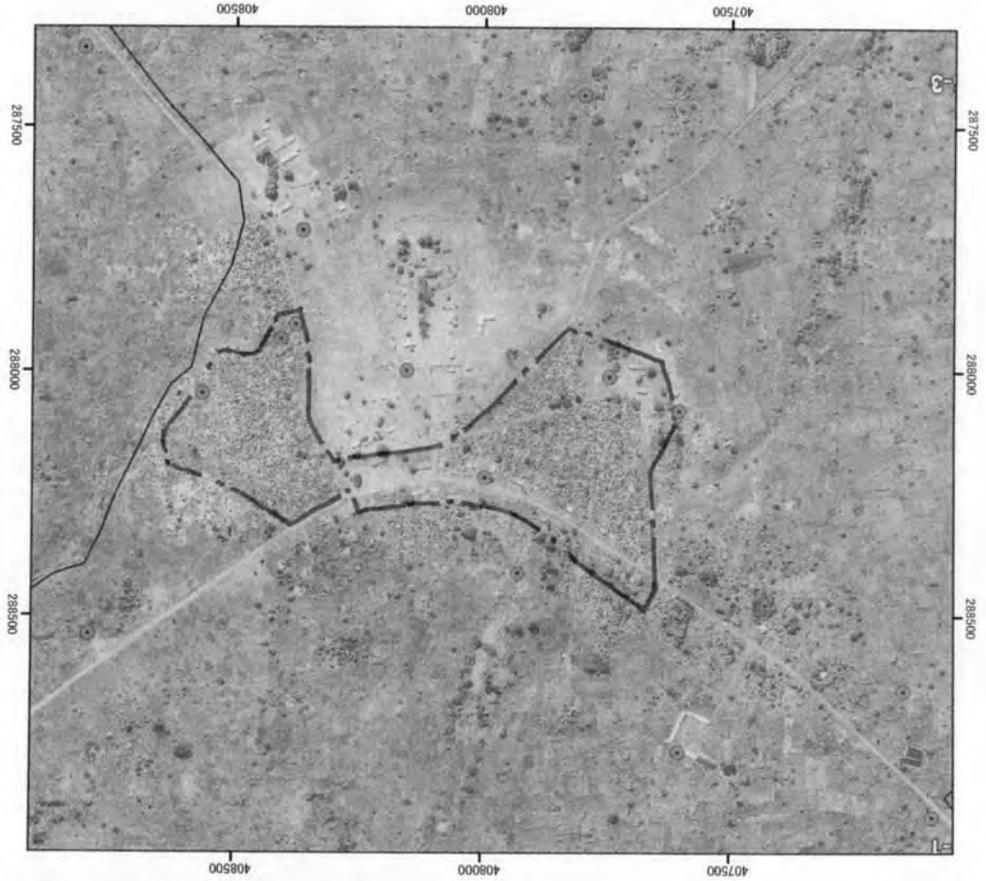
Koch Goma RGC
Gatu District
PWS-03



1:10,000

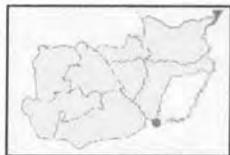


- Pipe System**
施設種別
- Borehole
 - Elevated Tank
 - Public Tap
- Wells**
- Functioning
 - Not Functioning
- Functioning**
- サカサカ井
 - 1/10井



Handwritten signature

Handwritten signature



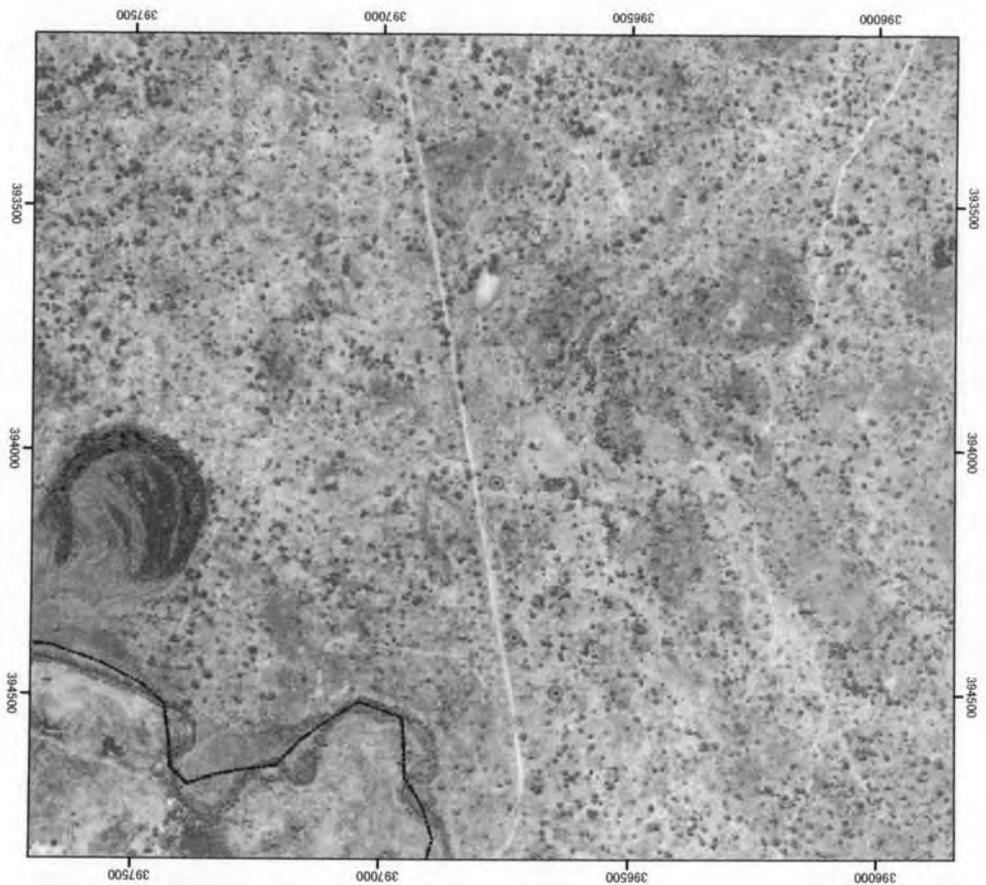
Amuru District
Elegu RGC
PWS-02



1:10,000

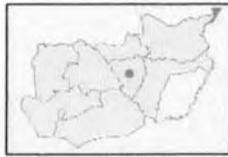


- Pipe System**
施設種別
- Borehole
 - Elevated Tank
 - Public Tap
- Wells**
- Functioning
 - Not Functioning
- Functioning**
- サカサカ井
 - 1/10井

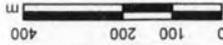


Handwritten signature

Handwritten signature



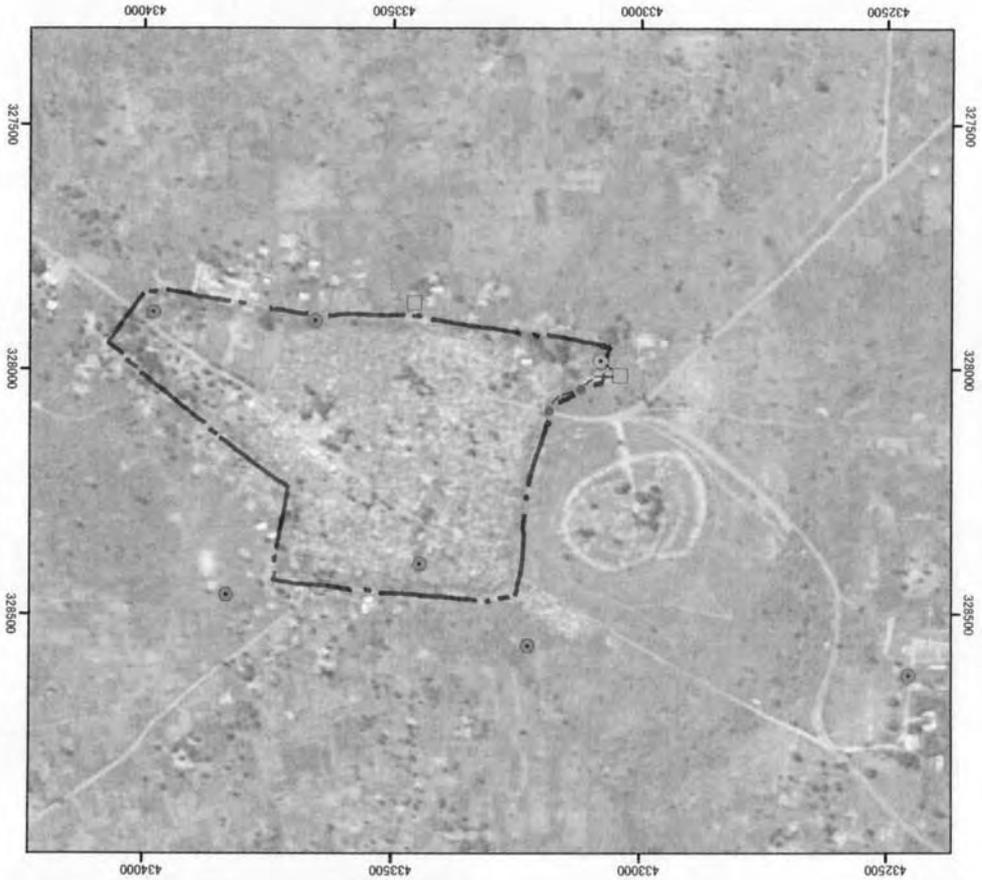
PWS-05
Awach RGC
Gulu District



1:10,000



- Pipe System**
施設種別
- Borehole
 - Elevated Tank
 - Public Tap
- Wells**
- Functioning
 - Not Functioning
- Functioning**
- サカサカシ境界
 - 旧境界

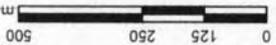


Handwritten signature

Handwritten signature



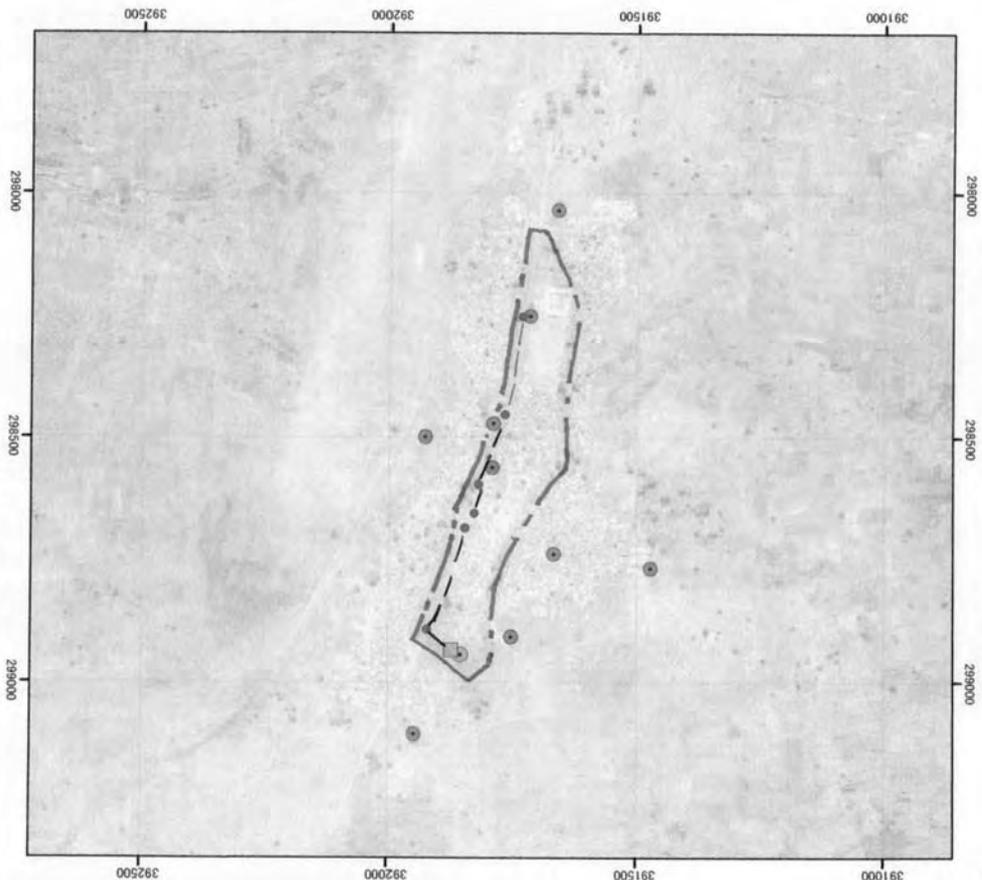
PWS-04
Alero RGC
Nwoya District



1:10,000

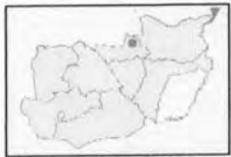


- Pipe System**
施設種別
- Borehole
 - Elevated Tank
 - Public Tap
- Wells**
- Functioning
 - Not Functioning
- Functioning**
- サカサカシ境界
 - 旧境界

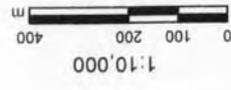


Handwritten signature

Handwritten signature



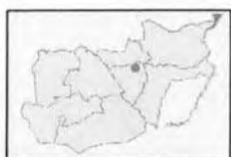
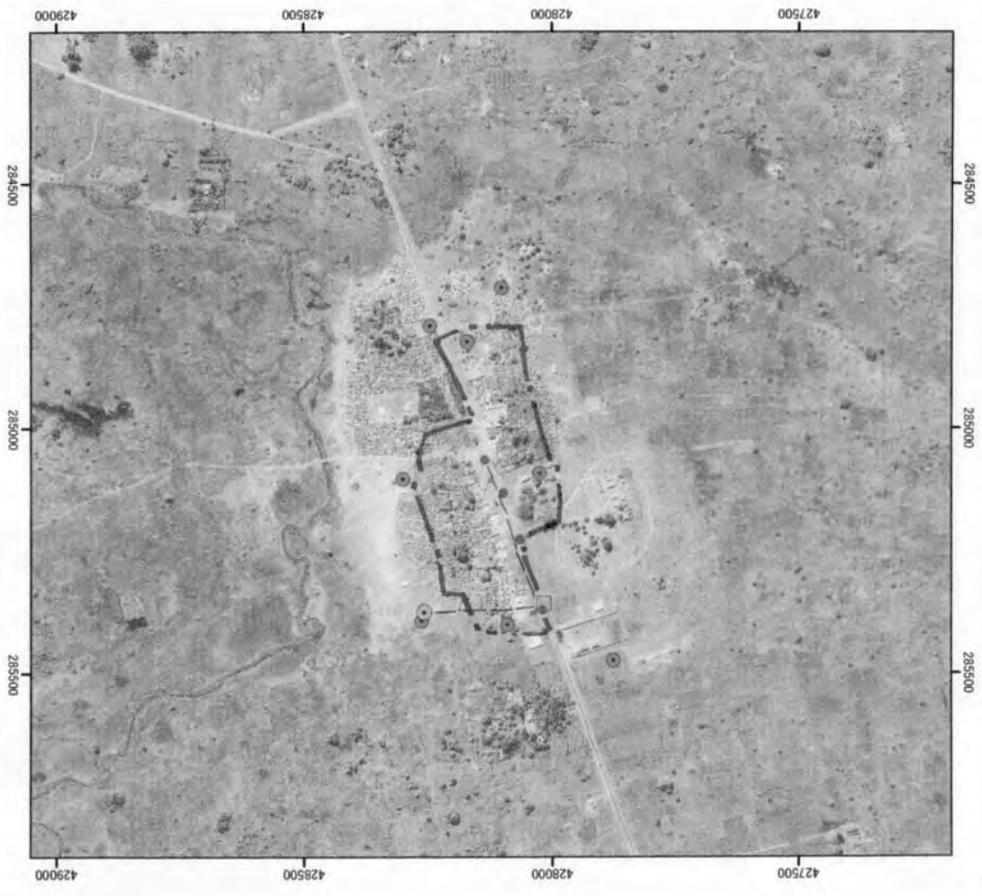
PWS-07
Bobo RGC
Gulu District



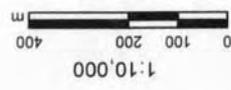
1:10,000



- Pipe System**
施設種別
- Borehole
 - Elevated Tank
 - Public Tap
- Wells**
- Functioning
 - Not Functioning
- Functioning**
- 村境
 - 区境



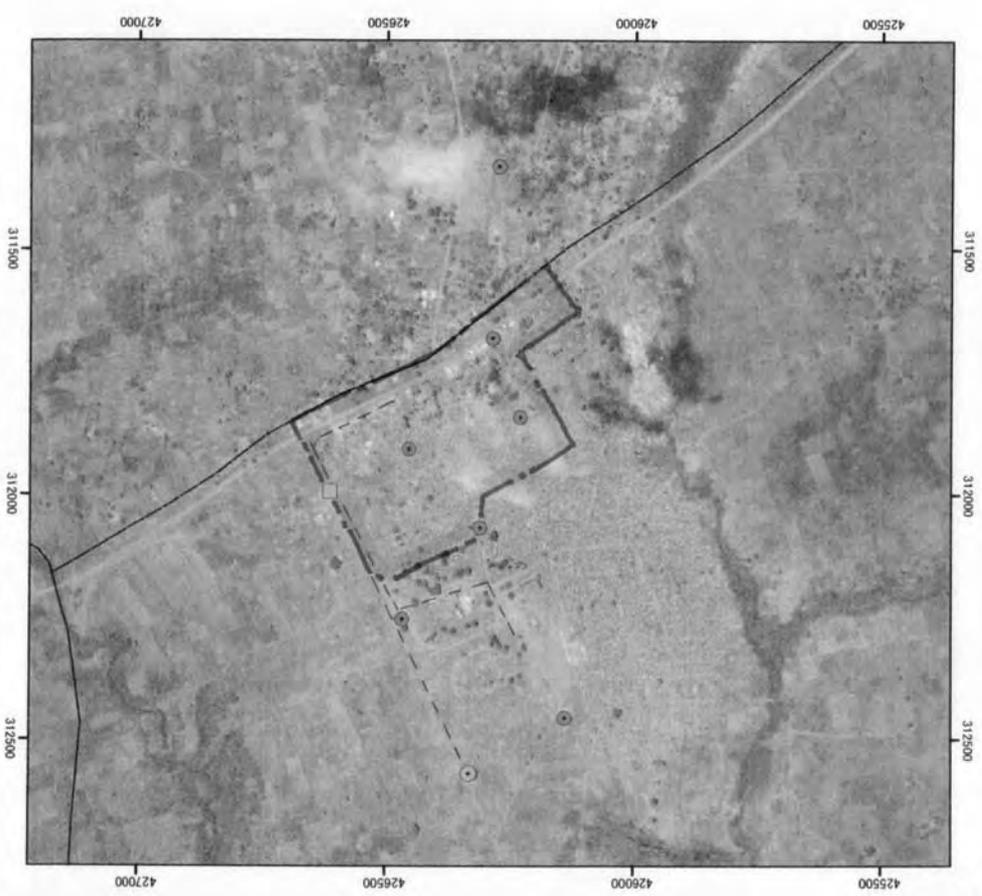
PWS-06
Unyama RGC
Gulu District



1:10,000

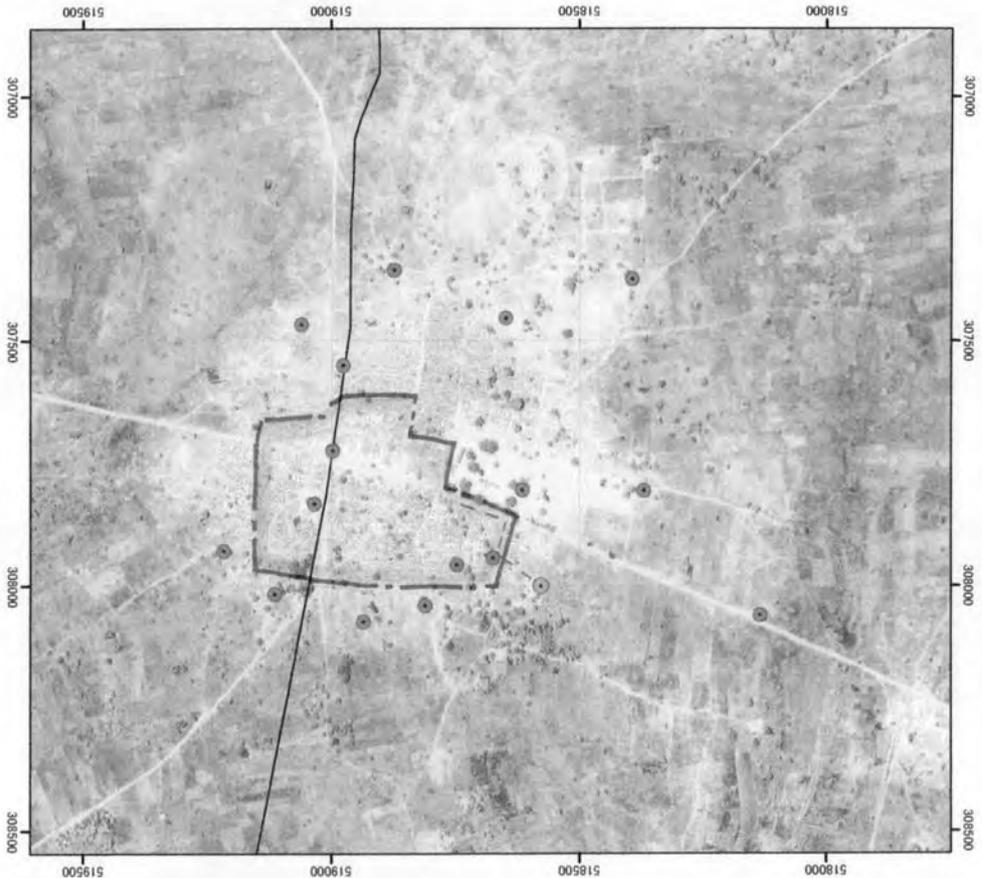


- Pipe System**
施設種別
- Borehole
 - Elevated Tank
 - Public Tap
- Wells**
- Functioning
 - Not Functioning
- Functioning**
- 村境
 - 区境





- Pipe System**
- 施設種別
 - Borehole
 - Elevated Tank
 - Public Tap
- Wells**
- Functioning
 - Not Functioning
- Functioning**
- 付カケラフシ境界
 - 付カケ境界

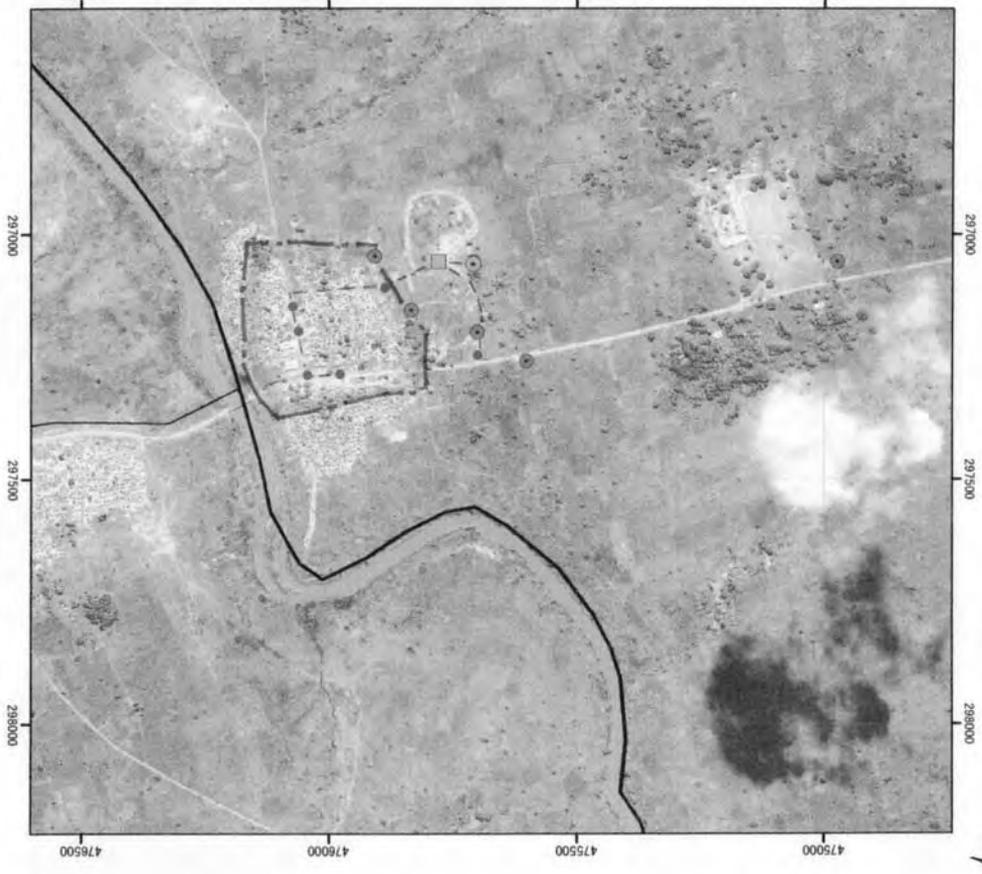


Handwritten mark

Handwritten mark

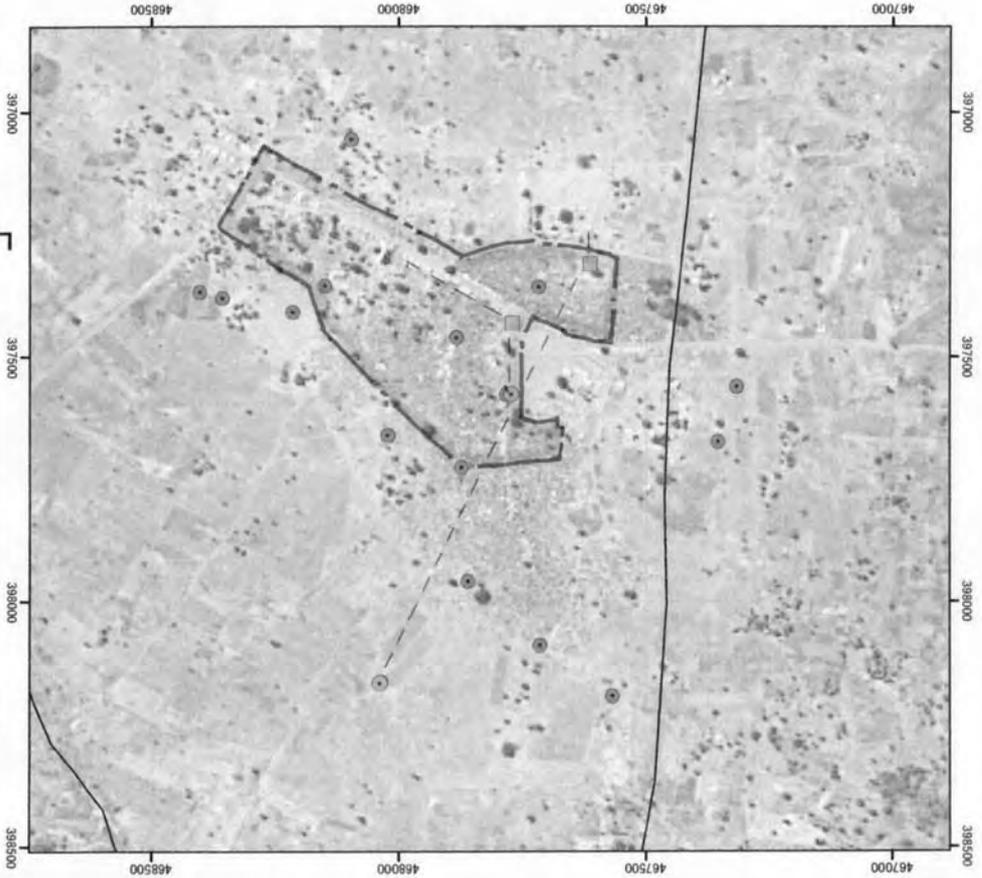
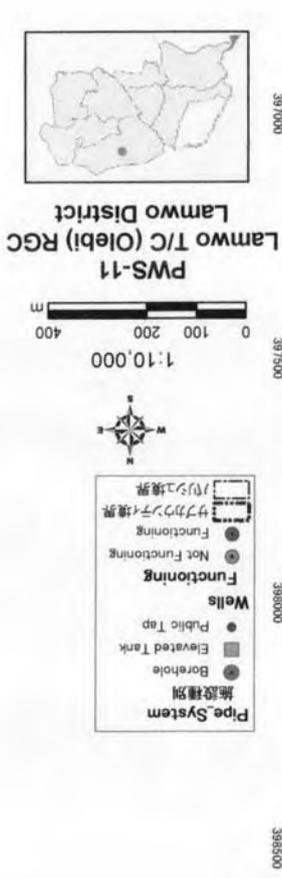


- Pipe System**
- 施設種別
 - Borehole
 - Elevated Tank
 - Public Tap
- Wells**
- Functioning
 - Not Functioning
- Functioning**
- 付カケラフシ境界
 - 付カケ境界



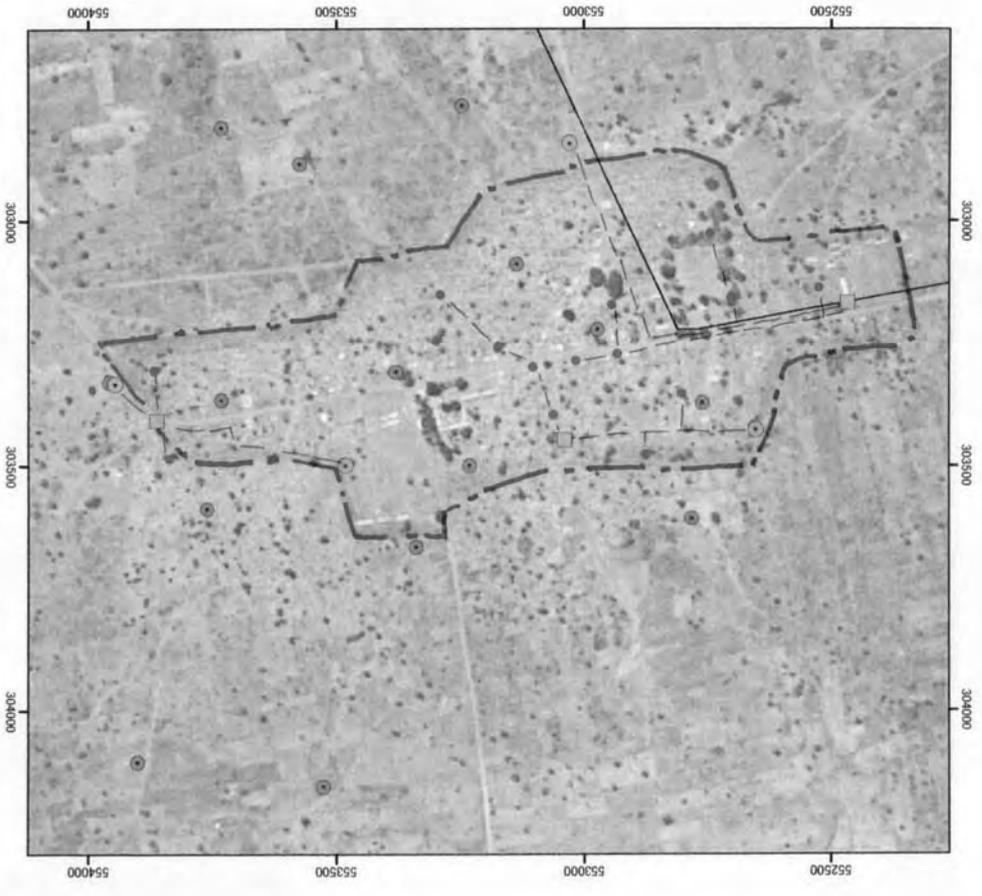
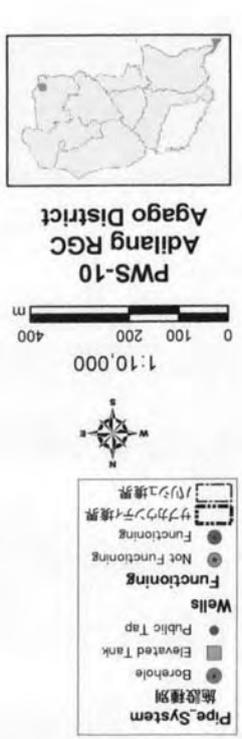
Handwritten mark

Handwritten mark



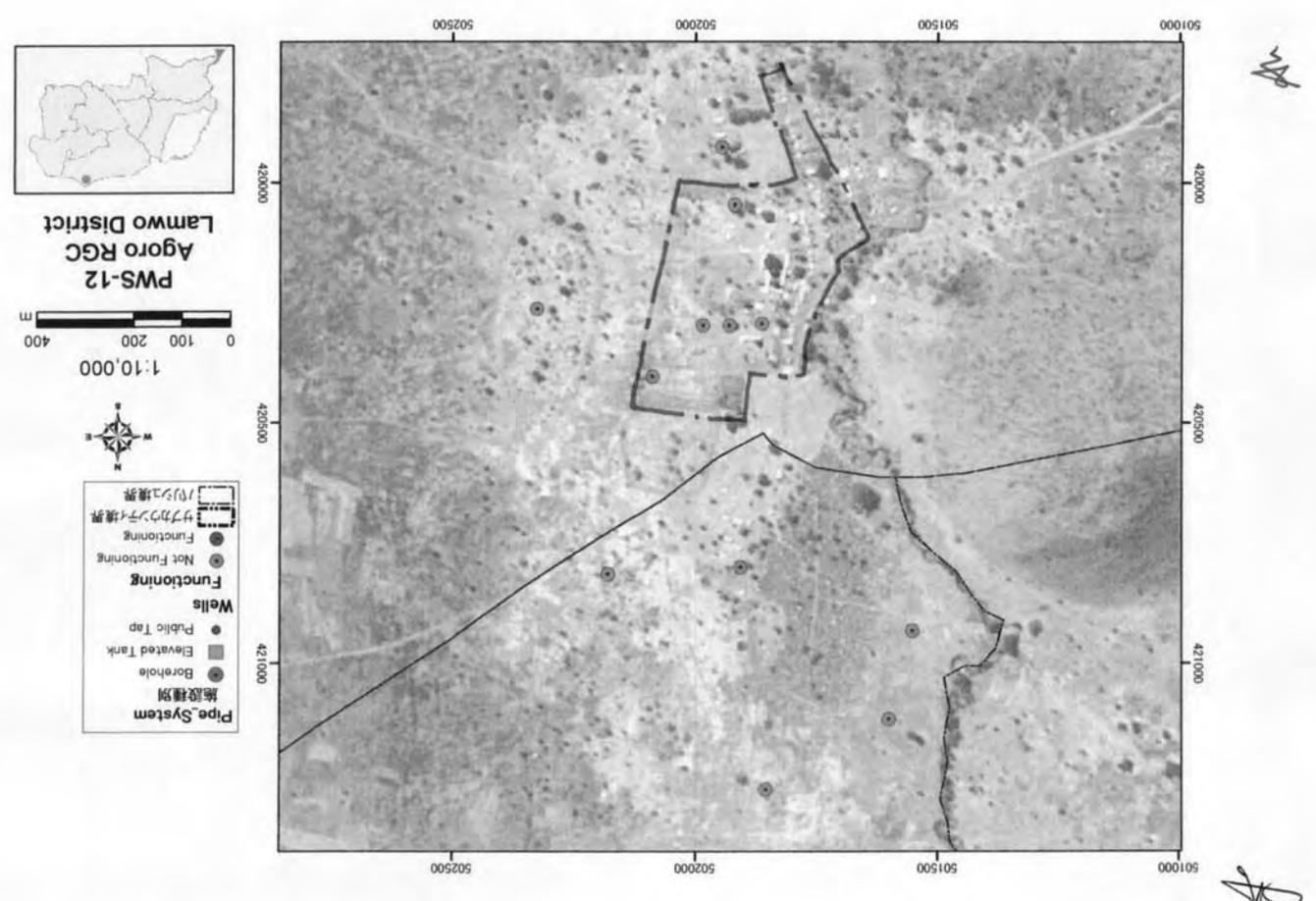
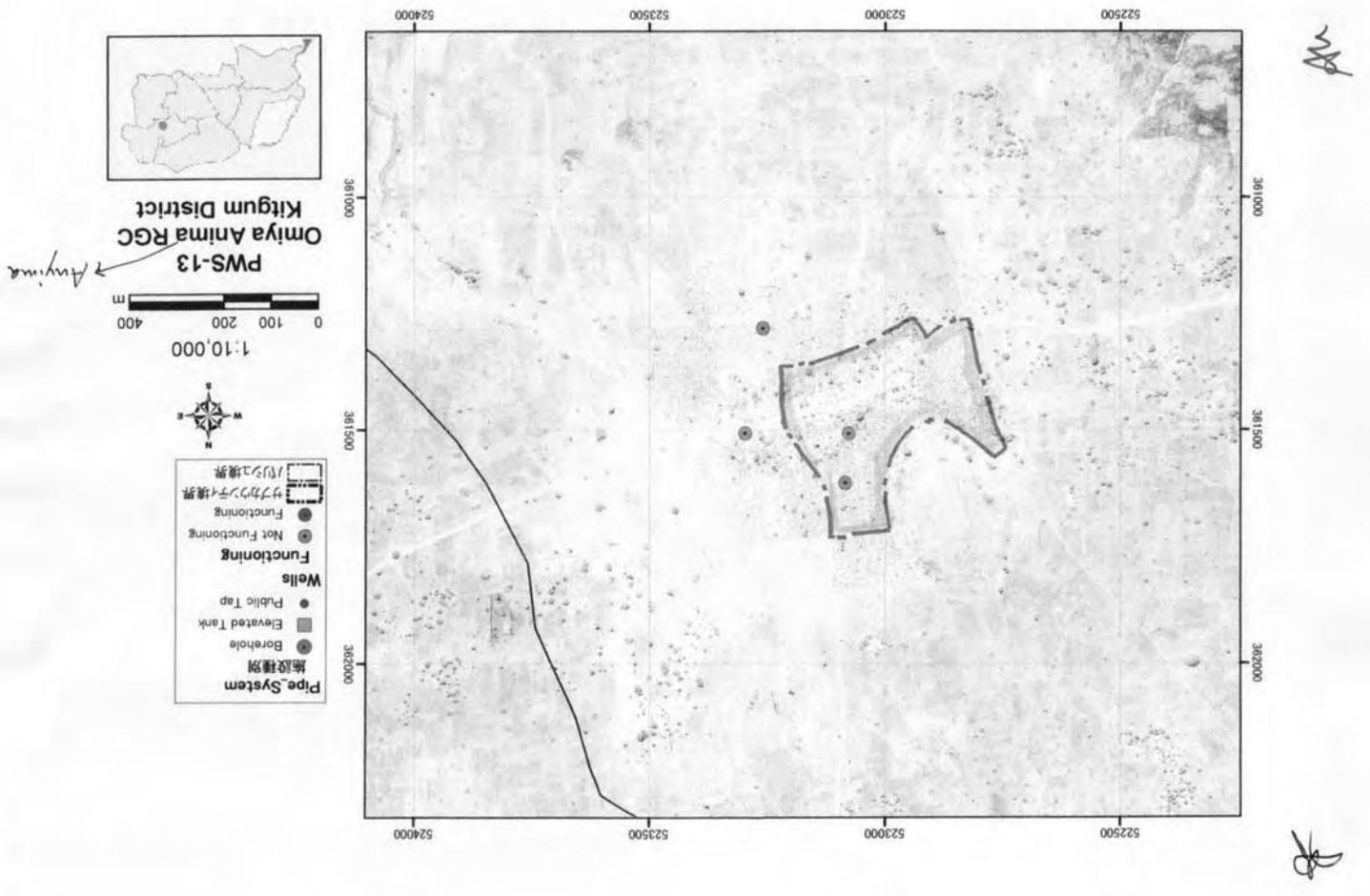
SW

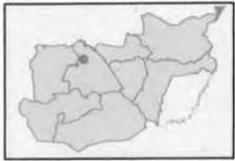
SE



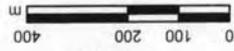
SW

SE





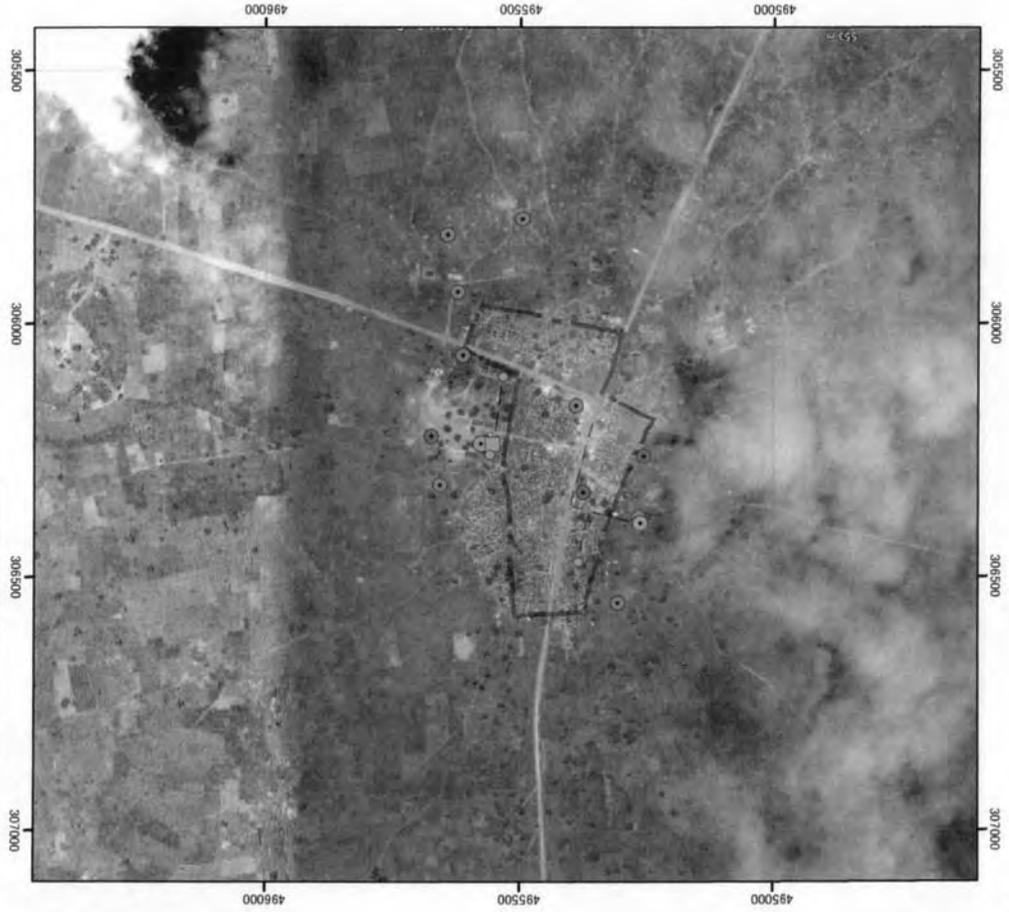
PWS-15
Corner Kilak RGC
Pader District



1:10,000



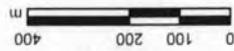
- | | |
|-------|--------------------|
| — | Parish Boundary |
| - - - | SubCounty Boundary |
| ● | Functioning |
| ○ | Not Functioning |
| ● | Functioning |
| ○ | Not Functioning |
| ● | Public Tap |
| ■ | Elevated Tank |
| ● | Borehole |
| ○ | Classification |
| — | Pipe System |



Handwritten signature



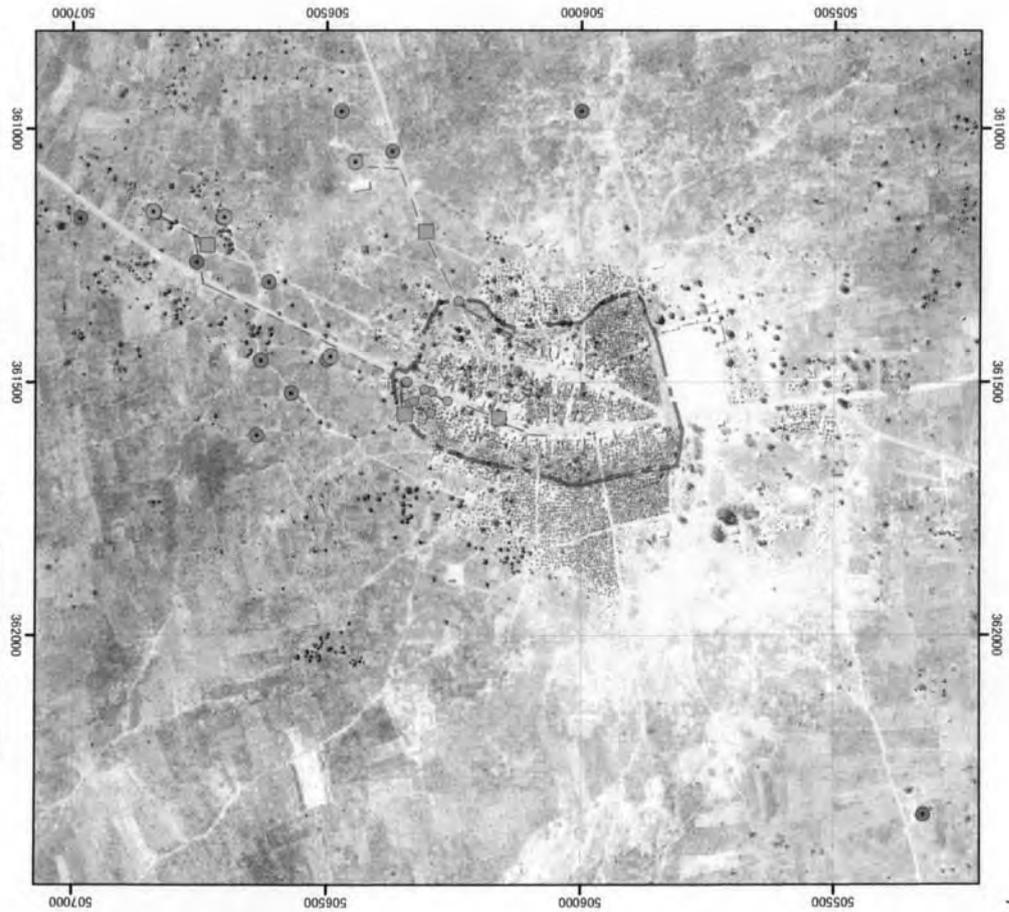
PWS-14
Kitgum Matidi RGC
Kitgum District



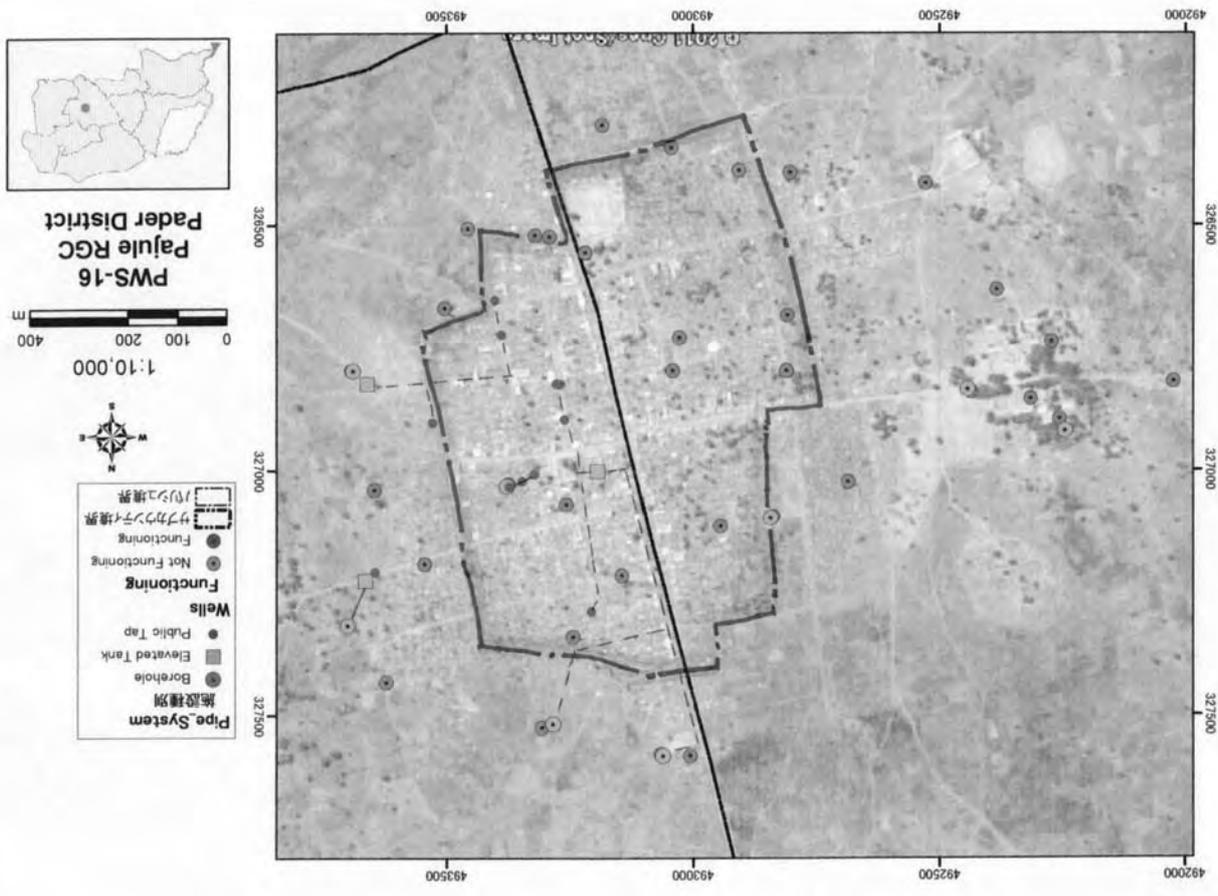
1:10,000



- | | |
|-------|--------------------|
| — | Parish Boundary |
| - - - | SubCounty Boundary |
| ● | Functioning |
| ○ | Not Functioning |
| ● | Functioning |
| ○ | Not Functioning |
| ● | Public Tap |
| ■ | Elevated Tank |
| ● | Borehole |
| ○ | Classification |
| — | Pipe System |



Handwritten signature



Minutes of Discussions
on
The Second Preparatory Survey
for

The Project Provision of Improved Water Sources for Returned IDP
in Acholi Sub Region in the Republic of Uganda

In response to a request from the Government of the Republic of Uganda (hereinafter referred to as "Uganda"), the Government of Japan decided to conduct the Second Preparatory Survey of the Project for Provision of Improved Water Source for Returned IDP in Acholi Sub Region in Uganda (hereinafter referred to as "the Project") and entrusted the survey to the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA").

JICA dispatched the Second Preparatory Survey Team to Uganda (hereinafter referred to as "the Team"), which is headed by Mr. Kohei Sato, Director, Grant Aid Project Management Division 3, Financing Facilitation and Procurement Supervision Department, JICA HQ, and is scheduled to stay in the country from October 13th, 2011 to October 20th, 2011.

The Team held the series of discussions with the concerned officials of the Government of Uganda and conducted a field survey in the Project area.

In the course of discussions and field survey, both parties have confirmed the main items described in the attached sheets in addition to the First Minutes of Discussions signed on 23rd August 2011 between both sides. The Team will proceed to further work on the preparation of the Preparatory Survey Report.

Kampala, October 19th, 2011



Mr. Kohei Sato
Leader
Second Preparatory Survey Team
Japan International Cooperation Agency



Eng. Aaron Kabirizi
For Permanent Secretary
Ministry of Water and Environment
Government of the Republic of Uganda

(Witness)



Ms. Jennifer Muwuliza
for Ag. Commissioner, Aid Liaison Department,
Ministry of Finance, Planning and Economic
Development

ATTACHMENT

1. Objective of the Project

The objective of the Project is to improve the water supply conditions in Acholi sub-region in Uganda through the construction of water supply facilities.

2. Project Area

The project area, according to the current request, is Acholi sub-region which is currently composed of Agago, Amuru, Kitgum, Gulu, Lamwo, Pader, and Nwoya districts.

3. Responsible and Implementing Organization

3-1 The Responsible Organization is the Ministry of Water and Environment (hereinafter referred to as "MoWE"), the Government of Uganda, and its focal directorate is the Directorate of Water Development (DWD).

3-2 The Implementing Organizations are the district local governments of the respective seven (7) districts mentioned in "2.Project Area" above. These seven districts through their respective district water office are in charge of operation and maintenance of the facilities to be constructed under the Project.

4. Villages and RGCs selected by the Japanese side and Uganda side

After discussions between both sides, the items described in Annex-1 and Annex-2 were finally selected by both sides.

The Team explained that JICA will further assess the appropriateness of the selected villages and RGCs, and will recommend to the Government of Japan for approval.

5. Schedule of the Study

5-1 The Consultant of the Team will proceed to undertake further surveys in Uganda until December 15th, 2011.

5-2 JICA will prepare the draft of the Preparatory Survey Report in English and dispatch a mission to Uganda in order to explain its contents around the beginning of May, 2012.

5-3 In case the contents of the draft final report are accepted in principle by the Uganda side, JICA will complete the final report and send it to the Government of Uganda by the end of June, 2012.

5-4 The Team explained that implementation of the Preparatory Surveys is not a

commitment of approval of the Project.

6. Other Relevant Issues

6-1 Targeted Villages and RGCs for further survey

The Team explained that it is very difficult to provide the necessary water supply facilities in all of 294 villages and 16 RGCs listed in the first Minutes of Discussions, and explained its counterproposal to select from the original requested sites, a certain number of villages and RGCs for the project implementation.

The Uganda side understood the proposal from the Team and accepted the results of the site screening.

During the second Preparatory Survey based on the field analysis and results of the site surveys by the Team, both sides agreed on the following;

- 1) The candidate point water sources with hand pump shall consist of 152 target village sites and piped water supply systems shall consist of 6 target RGCs for further survey.
- 2) The number of facilities to be built in each district for point water sources with hand pump and piped water supply systems shall be distributed considering the regional equity among other criteria.
- 3) Based on results of the second Preparatory Survey, It was agreed to construct point water sources with hand pump facilities in 116 villages and, to construct piped water supply systems in maximum 6 RGCs.
- 4) According to the results of Preparatory Survey on the water potential of Acholi sub region, the groundwater potential is low and therefore there is a limit to the amount of development possible. Thus, in addition to new groundwater wells drilled, the potential of existing (and not in use) high yielding wells will be assessed to compliment the water supply plan.

6-2 Authorization of the selection results by the districts

For the site selection, the Chief Administrative Officers (or representatives of the districts) from the seven districts have signed on the minutes of the selection results for each district as Annex-3.

6-3 Required minimum yield for water source

Both sides agreed that in principle the successful water sources of boreholes and piped water supply systems must yield 0.7m³/hr and 1.5m³/hr, respectively. However,

even in case of not meeting this criteria, still there might be some space of consideration, depending on the site situations such as water demand, access, and so on.

6-4 Selection of power generation

The types of power generation for water supply system will be appropriately selected based on various aspects such as sustainability of maintenance in particular as well as construction efficiency and cost benefit balance.

6-5 Operation and maintenance of the water supply facilities

- (1) The Team emphasized that it should be confirmed whether the stakeholders such as district water officers, hand pump mechanics, etc., have enough capacity for efficient and effective operation and maintenance of the facilities to be constructed in the Project. The Uganda side expressed its recognition that their capacity should be enhanced and requested for capacity development activities. The Team understood it and promised to assess the appropriateness of the request in Japan.
- (2) Both sides recognize the importance of planning for the maintenance of the facilities in the Project, and propose to form water sources management committees for each facility to take up the responsibility in accordance to the national operation and maintenance framework. The Project shall develop a detailed operation and maintenance plan to be implemented by the committee.

6-6 Construction of sanitation facilities (public toilets)

There was a request for the integration hygiene and sanitation component. Both sides agreed that the Project shall not construct sanitation facilities in the Project. But the Uganda side requested software assistance to include hygiene and sanitation aspects. The team shall consider the request.

6-7 Coordination of development partners

In order to avoid any duplication of project sites among development partners, MoWE working together with district water offices shall take responsibility of coordination.

6-8 Undertakings by the Uganda Side

Both sides agreed the Uganda side to timely allocate the necessary amount of budget for smooth implementation of the Project, to assign counterpart personnel during the

period of the Preparatory Surveys and implementation of the Project.

(1) Proper land preparation for new water supply facilities

Both sides confirmed that the Uganda side will take necessary measures to prepare the land for:

- 1) Test borehole drilling sites
- 2) Point water sources with hand pump
- 3) Piped water supply systems, such as elevated tanks and public taps before Exchange of Note (E/N)

(2) Tax exemption and Custom Clearance

Both sides confirmed that the Uganda side shall take necessary measures to exempt Japanese nationals who will be engaged in the Project from all duties and related fiscal charges which may be imposed in Uganda with respect to local procurement under the verified contract.

Both sides also confirmed that the Uganda side shall take necessary measures to implement smooth custom clearance for the materials and equipment for the Project to be imported from Japan or third countries.

(3) Installation of necessary facilities.

The Team explained that fences around hand pump facilities to be constructed in the Project and electric power lines to the main terminal boards of the facilities including down-transformers for pump operation for piped water supply systems, if necessary, should be prepared and provided by the Uganda side. The Uganda side understood it and promised to take necessary measures.

6-9 Environmental Impact Assessment (EIA)

The Uganda side assured to undertake measures, if necessary, for environmental impact assessment (EIA) in relation to the Project and to obtain the formal approval from relevant authorities according to the Ugandan laws and regulations. Based on the preliminary design to be provided by the Team, MoWE shall ensure that a satisfactory EIA is undertaken by May 2012.

6-10 Arrangement for the Team

The Team requested the Uganda side for the following arrangements necessary for the smooth implementation of the second Preparatory Survey:

- (1) To provide the Team with available relevant data, information and materials necessary for the execution of the survey.
 - (2) To prepare the answers of the Questionnaire presented by the Team.
 - (3) To secure the permission to photograph and to enter into private properties and restricted areas (within the project districts or related to the Project) for the Team for proper execution of the survey, if necessary.
 - (4) To take any measures deemed necessary to secure the safety of the members of the Team such as information sharing, support for the Team, safety checking in advance, etc
 - (5) To make arrangements to allow the Team to bring back to Japan any necessary data, maps and materials related to the survey, subject to approval by the Government of Republic of Uganda in order to analyze the Project and prepare the reports.
- The Uganda side promised to take necessary measure to meet the requests.

(END)

Annex:

- Annex-1 List of the selected RGCs for further survey
- Annex-2 List of the selected villages for further survey
- Annex-3 Statement of Agreement

Handwritten initials and marks are present in the right margin of the page, including a large 'A' at the top, 'M' and 'A' in the middle, and 'A' and 'A' at the bottom.

Selected 6 RGCs for Further Survey

No.	RGC	District	County	Sub-county	Parish	Population (2011)
PWS-03	Koch Goma	Nwoya	Nwoya	Koch Goma	Kal	1,800
PWS-06	Unyama	Gulu	Achwa	Onyama	Pakwelo	3,085
PWS-08	Awere		Omoror	Odek	Lamola	1,421
PWS-10	Adilang	Agago	Agago	Adilang	Lalal	3,015
PWS-14	Kitum Matidi	Kitum	Chwa	Kitum Matidi	Ibakara	2,400
PWS-15	Corner Kilak	Pader	Aruu	Pader	Kilak	1,224

Selected 152 Villages for Further Survey

No.	Village	District	County	Sub-county	Parish	Population (2011)
1. Amuru District (29 villages)						
1	Bibia East	Amuru	Kilak	Atiak	Bibia okidi	3,080
3	Okidi North	Amuru	Kilak	Atiak		1,280
4	Pacilo East	Amuru	Kilak	Atiak	Pacilo	642
5	Palukere East	Amuru	Kilak	Atiak	Palukere	2,301
7	Pukumu	Amuru	Kilak	Atiak	Pawal	1,827
8	Pupwonya East	Amuru	Kilak	Atiak	Popwonya	535
9	Praono	Amuru	Kilak	Pabbo	Gaya	4,437
10	Kal centre	Amuru	Kilak	Pabbo	Pabbo Kal	3,897
11	Andara	Amuru	Kilak	Pabbo	Labala	3,080
12	Olinga	Amuru	Kilak	Pabbo	Labala	11,012
13	Kati Kati A	Amuru	Kilak	Pabbo	Patwong	1,660
14	Abera	Amuru	Kilak	Pabbo	Parubanga	658
15	Ceri	Amuru	Kilak	Pabbo	Pogo	1,460
17	Abyee	Amuru	Kilak	Lamogi	Agwaryugi	9,800
18	Amora	Amuru	Kilak	Lamogi	Guru-Guru	1,010
19	Opok	Amuru	Kilak	Lamogi	Gira-Gira	10,430
20	Pukure	Amuru	Kilak	Lamogi	Lacor	3,246
21	Coorom	Amuru	Kilak	Lamogi	Pagoro	1,550
23	Odur	Amuru	Kilak	Lamogi	Coke	8,515
25	Teddi	Amuru	Kilak	Lamogi	Acwera	3,766
27	Amoyokuma	Amuru	Kilak	Amuru	Pagak	8,500
28	Labongo	Amuru	Kilak	Amuru	Pagak	2,464
29	Lujoro	Amuru	Kilak	Amuru	Paiyee	2,455
30	Mutema	Amuru	Kilak	Amuru	Paiyee	8,490
31	Ogeli	Amuru	Kilak	Amuru	Pamuca	9,750
32	Reckeeke	Amuru	Kilak	Amuru	Paiyee	9,170
33	Lamoloko	Amuru	Kilak	Lamogi	Coke	1,700
34	Apsa	Amuru	Kilak	Pabbo	Labala	1,160
35	Palukere West	Amuru	Kilak	Atiak	Palukere	1,512
2. Nwoya District (12 villages)						
37	Bwobonam B	Nwoya	Nwoya	Alero	Bwobonam	3,900
40	Latekodong	Nwoya	Nwoya	Alero	Pacokrac	9,820
46	Akago	Nwoya	Nwoya	Anaka	Pabali	2,500
48	Kal	Nwoya	Nwoya	Anaka	Paduny	8,100
54	Agonga B	Nwoya	Nwoya	Koch Goma	Agonga	4,170
62	Paminolango	Nwoya	Nwoya	Puronga	Latoro	2,600
64	Lodi	Nwoya	Nwoya	Puronga	Paromo	2,200
65	Patira East	Nwoya	Nwoya	Puronga	Patira	2,500
66	Patira West	Nwoya	Nwoya	Puronga	Patira	2,600
67	Pawatomero Central	Nwoya	Nwoya	Puronga	Pawatomero	2,619
68	Pawatomero East	Nwoya	Nwoya	Puronga	Pawatomero	8,000
70	Lagazi	Nwoya	Nwoya	Puronga	Pabit East	1,900
3. Gulu District (21 villages)						
89	Acutomer	Gulu	Achwa	Paicho	Kal Umu	1,764
90	Omel	Gulu	Achwa	Paicho	Omel	3,244
95	Gulu PTC	Gulu	Achwa	Paicho	Unyama	5,000
96	Agoro I	Gulu	Achwa	Palaro	Labworomor	1,268
101	Kiteny Central	Gulu	Achwa	Palaro	Owalo	1,182

No.	Village	District	County	Sub-county	Parish	Population (2011)
105	Adak	Gulu	Achwa	Patiko	Pugwenyi	2,000
106	Labworomor	Gulu	Omoror	Bobo	Paidongo	1,939
107	Along	Gulu	Omoror	Bobo	Paidwe	8,635
108	Ibar	Gulu	Omoror	Bobo	Palenga	8,300
110	Adak	Gulu	Omoror	Bobo	Patek	9,025
111	Ariva	Gulu	Omoror	Koro	Acoyo	3,000
114	Atede	Gulu	Omoror	Koro	Lapinat East	2,018
115	Obwola	Gulu	Omoror	Koro	Lapinat West	1,360
116	Kal A and B	Gulu	Omoror	Koro	Pageya	2,506
123	Oial	Gulu	Omoror	Lalogi	Gem	2,067
124	Alwii	Gulu	Omoror	Lalogi	Idobo	1,700
125	Latimyer	Gulu	Omoror	Lalogi	Idobo	1,360
126	Aparowiya I	Gulu	Omoror	Lalogi	Jaka	1,974
127	Aparowiya II	Gulu	Omoror	Lalogi	Jaka	1,550
136	Owak	Gulu	Omoror	Ongako	Abwoch	4,000
138	Lamin Lawino	Gulu	Omoror	Ongako	Ongako Kal	3,690

4. Agago District (23 villages)

141	Lutage	Agago	Agago	Lokole	Otumpili	500
144	Sub County HQ	Agago	Agago	Lira Palwo	omongo	1,800
145	Tori East	Agago	Agago	Lira Palwo	Lutome	780
146	Agweng	Agago	Agago	Lira Palwo	Lutome	620
148	Lapyem	Agago	Agago	Lira Palwo	Lanyirinyi	470
150	Kotomor east	Agago	Agago	Kotomor	Apobo	1,800
151	Amin Ogwal	Agago	Agago	Kotomor	Orek	800
152	Oringo Ongom	Agago	Agago	Kotomor	Oyelowidyel	515
153	Te Vwao	Agago	Agago	Kotomor	Ogong	500
154	opyel Central	Agago	Agago	Patongo	Kal	478
156	Opal Oryoneko	Agago	Agago	Patongo	odongkiwinyo	490
158	Owito	Agago	Agago	Patongo	lukwangole	550
159	Atanga	Agago	Agago	Wol	Kalagum	456
163	Abalukwang	Agago	Agago	Wol	Guda	370
166	Aleb Tong	Agago	Agago	Arum	Kazikazi	350
167	Wii Atup	Agago	Agago	Arum	Kazikazi	400
170	Laming Onen	Agago	Agago	Omiya Pacwa	Layita	500
171	Lakwa A	Agago	Agago	Omiya Pacwa	Lakwa	400
172	Acam Roma	Agago	Agago	Lokole	Ladere	370
173	Lela Kabala	Agago	Agago	Wol	atut	372
176	Tong Wiri South	Agago	Agago	Paimol	Pacabol	289
178	Labedongony	Agago	Agago	Paimol	Ngora	420
179	Te Okiro	Agago	Agago	Paimol	Ngora	420

5. Lamwo District (29 villages)

180	Apyeta Central	Lamwo	Lamwo	Palabek Ogili	Apyeta	400
181	Padwat Central (Padwat P/S)	Lamwo	Lamwo	Palabek Ogili	Padwat	780
182	Padwat West (Laluru Ovik)	Lamwo	Lamwo	Palabek Ogili	Padwat	397
184	Lio-fee okworo	Lamwo	Lamwo	Padibe East	Alaa	373
185	Dech East	Lamwo	Lamwo	Padibe East	Katum	590
186	Dog Lokutu East	Lamwo	Lamwo	Padibe East	Kuluyee	499
187	Tadi South	Lamwo	Lamwo	Padibe East	Wangtit	419
188	Gem (Gem)	Lamwo	Lamwo	Madi-opei	Kal	406

No.	Village	District	County	Sub-county	Parish	Population (2011)
190	Pobutu	Lamwo	Lamwo	Madi-opei	Pobura	756
193	Lagwel P/S	Lamwo	Lamwo	Padibe West	Lagwel	726
195	Tumbafu West	Lamwo	Lamwo	Padibe West	Ywaya	680
196	Obere	Lamwo	Lamwo	Agoro	Ngacino	610
197	Loromitbenge B	Lamwo	Lamwo	Agoro	Pobar	431
199	Moroto East	Lamwo	Lamwo	Agoro	Pawach	473
200	Lumwaka A	Lamwo	Lamwo	Agoro	Pawach	507
201	Lobiluku (obokolot)	Lamwo	Lamwo	Paloga	Bungu	606
202	Langole (Keca)	Lamwo	Lamwo	Paloga	Bungu	618
203	Biber (Iiba)	Lamwo	Lamwo	Paloga	Bungu	486
206	Guria North	Lamwo	Lamwo	Lokung	Paraono	340
207	Liri Central	Lamwo	Lamwo	Palabek Kal	Ayuu Alali	412
208	Lanywang E-walagiri	Lamwo	Lamwo	Palabek Kal	Labigrwang	767
209	Ayuu-lupur(Barara)	Lamwo	Lamwo	Palabek Gem	Anaka	962
210	Ajaa ogalia (Alere)	Lamwo	Lamwo	Palabek Gem	Anaka	611
212	Pawena central (Tee Kasia)	Lamwo	Lamwo	Palabek Gem	Cubu	850
214	Amina (Nino mit)	Lamwo	Lamwo	Palabek Gem	Gem	730
215	Dyangbii (Near lutara's home)	Lamwo	Lamwo	Palabek Gem	Patanga	850
216	Kafata (Mbuya Parent sch.)	Lamwo	Lamwo	Palabek Gem	Patanga	820
217	Arusha (Aleyi)	Lamwo	Lamwo	Palabek Gem	Moroto	630
218	Kamama central H/C III	Lamwo	Lamwo	Palabek Gem	Moroto	2,020

6. Kitgum District (19 villages)

221	Okidi central	Kitgum	Chua	Amida	Okidi	656
225	Langji	Kitgum	Chua	Kitgum Matidi	Oryang	717
228	Rucuruu	Kitgum	Chua	Lagoro	Lakwor	415
229	Akino (Dem kulu kwach)	Kitgum	Chua	Lagoro	Lalano	679
230	Gulu gwen Orua .B.	Kitgum	Chua	Lagoro	Pawidi	657
231	Ocettokkee Trading centre	Kitgum	Chua	Layamo	Ocettokkee	952
232	Pagen Central (Corner Padibe)	Kitgum	Chua	Layamo	Pagen	1,058
233	Pamol central	Kitgum	Chua	Layamo	Pamol	1,037
234	Panyum "A"	Kitgum	Chua	Muewini	Bura	468
235	Ayom Olola "B"	Kitgum	Chua	Muewini	Okol	320
239	Yepa A	Kitgum	Chua	Muewini	Yepa	324
240	Juba	Kitgum	Chua	Muewini	Akara	726
241	Lacen Otinga West	Kitgum	Chua	Muewini	Akara	258
242	Winyorac-Pawiny	Kitgum	Chua	Namokora	Kalabong	454
243	Lakokok	Kitgum	Chua	Namokora	Pagwok	386
246	Labworomor	Kitgum	Chua	Omiya Anyima	Melong	465
249	Lobale	Kitgum	Chua	Orom	Akurumo	360
252	Otoboi (security site)	Kitgum	Chua	Orom	Lolia	645
253	Agora	Kitgum	Chua	Orom	Lolwa	471

7. Pader District (19 villages)

258	Alilli	Pader	Aruu	Lapul	Koyo	600
259	Nek-Nono	Pader	Aruu	Lapul	Atoo	289
260	Te-okuto	Pader	Aruu	Puranga	Parwech	569

No.	Village	District	County	Sub-county	Parish	Population (2011)
261	Tee tworo	Pader	Aruu	Puranga	Aringa	371
263	Apwor kla	Pader	Aruu	Puranga	Laminajiko	344
264	Aria	Pader	Aruu	Atanga	Kal	550
266	Lapovaokwee	Pader	Aruu	Atanga	Lawiyeadol	247
268	Aringo yon	Pader	Aruu	Angagura	Burlobo	360
269	Libii	Pader	Aruu	Angagura	Burlobo	559
270	Atup	Pader	Aruu	Awere	Rackoko	978
271	Parwech Lukee east	Pader	Aruu	Awere	Lagile	602
278	Lali	Pader	Aruu	Laguti	Pakeyo	155
282	Bangalela	Pader	Aruu	Pajule	Oryang	329
285	Lelia awoki	Pader	Aruu	Latanya	Golo	280
286	Dure north	Pader	Aruu	Latanya	Dure	340
287	Obalo	Pader	Aruu	Latanya	Latigi	540
289	Dagolwato	Pader	Aruu	Latanya	Nyekidi	439
290	Pagor	Pader	Aruu	Ogom	Kalangore	555
292	Lapeny	Pader	Aruu	Ogom	Otong	180

15/1

8

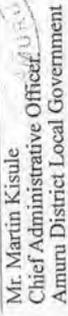
15/1

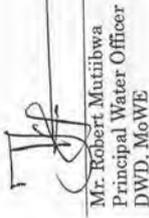
Statement of Agreement
on
The Second Preparatory Survey
for
The Project for Provision of Improved Water Source for Returned IDP
in
Acholi Sub-region in the Republic of Uganda

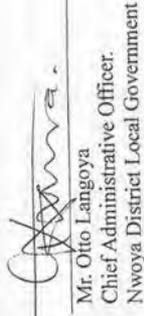
The Second Preparatory Survey Team for the Project for Provision of Improved Water Source for Returned IDP in Acholi Sub-region (hereinafter referred to as "the Team") headed by Mr. Kohei Sato, Director, Grant Aid Management Division 3, Financing Facilitation and Procurement Supervision Department, Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA"), was sent to the Republic of Uganda. The Team held the meeting on October 17, 2011 with representatives of JICA, the Directorate of Water Development (hereinafter referred to as "DWD") of the Ministry of Water and Environment (hereinafter referred to as "MoWE"), the District Local Governments of Amuru, Nwoya, Gulu, Kitgum, Lamwo, Pader and Agago, and the participants have confirmed the items described in the attached sheets.

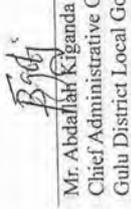
Gulu, October 17, 2011

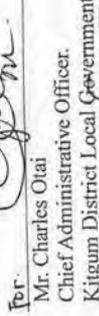

Mr. Kohei Sato
Leader,
Second Preparatory Survey Team,
JICA


Mr. Martin Kisule
Chief Administrative Officer,
Amuru District Local Government


Mr. Robert Mutubwa
Principal Water Officer
DWD, MoWE

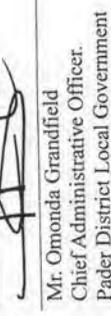

Mr. Otto Langonya
Chief Administrative Officer,
Nwoya District Local Government

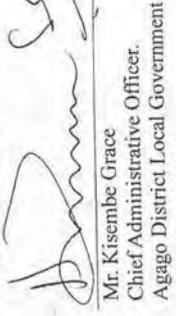

Mr. Abdallah Kiganda
Chief Administrative Officer,
Gulu District Local Government


Mr. Charles Ota
Chief Administrative Officer,
Kitgum District Local Government


Mr. Nyayita Bruno
Chief Administrative Officer,
Lamwo District Local Government

CHIEF ADMINISTRATIVE OFFICER
★ 17 OCT 2011 ★
LAMWO DISTRICT LOCAL GOVERNMENT


Mr. Omonda Grandfield
Chief Administrative Officer,
Pader District Local Government


Mr. Kisebe Grace
Chief Administrative Officer,
Agago District Local Government

ATTACHMENT

1. Selected RGCs and villages for the Second Preparatory Survey

During the second preparatory survey based on the field analysis and results of the site surveys by the Team, all participants agreed on the following:

- 1) Point water sources with hand pump shall consist of 152 target village sites and piped water supply systems shall consist of 6 target RGCs for further survey.
- 2) At the end of the second field survey, the results based on the preparatory study agreed to construct point water sources with hand pump facilities in 116 villages and, to construct piped water supply systems in maximum 6 RGCs.

2. Support of Local Governments for Operation and Maintenance

The Team explained the importance of operation and maintenance to achieve the good sustainability, and also pointed out the difficulty in the activities for operation and maintenance such as establishing Water and Sanitation Committee, collecting water fee, etc. All the participants agreed to ensure the sustainability of the water supply facilities to be constructed under the envisaged project with the full support of each district Local government.